

令和5年度

教育年報

弘前市教育委員会

令和5年度

教育年報

～ 目 次 ～

1. 弘前市の概要	1
1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）	3
1-2. 地名「ひろさき」の由来.....	3
1-3. 位置と地勢	4
1-4. 人口と世帯数.....	4
1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木.....	4
1-6. 友好都市	5
1-7. 市職員数	5
1-8. 学校の状況	6
1-9. 認定こども園数.....	6
1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数	6
2. 教育委員会	7
2-1. 教育長及び教育委員	9
2-2. 教育委員会会議開催状況.....	9
2-3. 教育委員会会議以外の活動状況	11
2-4. 総合教育会議.....	11
2-5. 教育委員会行政組織運営図.....	12
2-6. 教育委員会職員数	13
2-7. 弘前市教育委員会の方針.....	14
2-8. 地域コミュニティの活性化 ～地域とともにある学校～.....	15
2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針	16
2-10. ひろさき教育創生市民会議.....	17
2-11. 教育費予算	18
3. 学校教育	21
3-1. 市立小・中学校施設一覧.....	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧.....	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業.....	29
3-4. ICT活用教育推進事業.....	30
3-5. 小規模特認校制度	31
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要.....	32
3-7. 計画訪問の概要	32
3-8. 校内研修支援訪問の概要.....	34
3-9. 学力に関する調査の実施について.....	35

3-10. 教職員研修一覧	36
3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	43
3-12. フレンドシップルーム	44
3-13. こども悩み相談電話	44
3-14. 心の教室相談員活動状況	45
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	45
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	46
3-17. 幼児ことばの教室	47
3-18. 特色ある学校一覧	47
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	49
3-20. 就学・就園援助事業	50
3-21. 中学校卒業後の状況	51
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	52
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	53
3-24. 疾病・異常被患率	55
3-25. 学校給食	59
3-26. 学校体育施設開放状況	61
4. 社会教育	65
4-1. 社会教育施設一覧	67
4-2. 全市的な社会教育事業	69
(1) 子ども観劇・演劇ワークショップ事業	69
(2) 二十歳の祭典	70
(3) 放課後子ども教室事業	71
4-3. 公民館	72
(1) 令和4年度の主な事業	72
(2) 令和4年度事業の状況	73
①少年教育	73
②青年教育	75
③女性教育	76
④成人教育	77
⑤学区まなびい講座	79
⑥弘前大学との地域づくり連携事業実施状況	80
⑦地域でまなぼう！食育講座いただきます	81
⑧アーティスト体験ワークショップ事業実施状況	81
⑨中学生×医師交流プログラム実施状況	81
⑩メディカルスタッフについて学ぼう実施状況	82
⑪プラネタリウム	82
⑫中央公民館岩木館	83
⑬中央公民館相馬館	84
⑭市立地区公民館	85
4-4. 総合学習センター	88
4-5. 図書館	89
(1) 令和5年度 主要事業	89
(2) 令和4年度 図書館事業の状況	93
(3) 蔵書数及び図書館利用状況	97

4-6. 郷土文学館	99
4-7. 博物館	102
4-8. 鳴海要記念陶房館	103
4-9. 高岡の森弘前藩歴史館	104
4-10. 弘前市の文化財	105
(1) 文化財とは	105
(2) 弘前市の文化財の特徴	105
(3) 弘前市所在の指定文化財等	106
(4) 仲町伝統的建造物群保存地区内の公開施設入館者数	107
(5) 瑞楽園入園者数	111
(6) 旧弘前市立図書館入館者数	112
(7) 旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）入館者数	113
(8) 旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）入館者数	114
5. 文化	115
5-1. 文化施設一覧	117
5-2. 市民会館	118
5-3. 市民文化交流館	120
5-4. 岩木文化センター	122
5-5. 弘前文化会館	123
5-6. 百石町展示館	124
5-7. 弘前れんが倉庫美術館	125
6. スポーツ	127
6-1. 体育施設一覧	129
6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況	132
6-3. 体育施設利用状況一覧	136
6-4. 弘前市運動公園利用状況	139
6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況	139
6-6. 岩木山総合公園利用状況	140
6-7. 弘前市民体育館利用状況	141
6-8. 笹森記念体育館利用状況	142
6-9. 河西体育センター利用状況	143
6-10. 南富田町体育センター利用状況	144
6-11. 金属町体育センター利用状況	144
6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況	145
6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況	147
6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数	147
6-15. 温水プール石川利用状況	148
6-16. 相馬球場利用状況	148
6-17. そうまロマントピアスキー場リフト利用状況	148
6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況	149
7. 名簿	151
7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿	153
7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会	154

7-3. 弘前市中学校教育研究会	154
7-4. 弘前市教育支援委員会	155
7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師	157
7-6. 弘前市社会教育委員	159
7-7. ひろさき教育創生市民会議委員	159
7-8. 弘前市立図書館協議会委員	160
7-9. 弘前市立博物館協議会委員	160
7-10. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員	160
7-11. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員	160
7-12. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員	161
7-13. 弘前市文化芸術推進審議会委員	161
7-14. 弘前市文化財審議委員	161
7-15. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員	162
7-16. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員	162
7-17. 大石武学流庭園群保存活用計画策定委員	162
7-18. 弘前市スポーツ推進審議会委員	163
7-19. 弘前市スポーツ指導員	163
7-20. 弘前市スポーツ推進委員	163

8. 弘前市教育年表 165

- ・各表にはできる限り単位を明示していますが、単位が明らかな場合には省略している場合があります。
- ・表中、実績はあるが集計をしていない、データがないなど数値が不明・不詳な場合には、「・・・」と表示しています。
- ・表中、実績がないものや表記上適当でない場合には、「—」と表示しています。

1. 弘前市の概要

1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）	3
1-2. 地名「ひろさき」の由来.....	3
1-3. 位置と地勢	4
1-4. 人口と世帯数	4
1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木.....	4
1-6. 友好都市	5
1-7. 市職員数	5
1-8. 学校の状況	6
1-9. 認定こども園数	6
1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数.....	6

1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）

弘前のまちは、戦国時代の津軽氏の台頭にはじまります。

南部氏の一族、南部光信は延徳3年（1491年）に種里（現・鱒ヶ沢町）に入部し、文亀2年（1502年）に大浦城を築城しました。その後、為信の代になって津軽一円を領有し、津軽氏を称しました。

初代藩主となった為信は、文禄3年（1594年）に堀越城に本居を移しますが、京都で客死します。

その後2代藩主信枚（のぶひら）が、慶長16年（1611年）に弘前城を築き、城下町弘前が誕生しました。以後、明治維新までの約260年間、津軽地方の政治・経済・文化の中心として繁栄します。

12代藩主承昭（つぐあきら）のとき明治維新が起き、明治4年（1871年）7月、廃藩置県によって「弘前県」となりますが、9月には弘前県は青森県と改称され、県庁も弘前から青森へと移りました。

明治22年（1889年）4月に市町村制が実施され、全国30市とともに旧弘前市が、また、同じく旧相馬村が誕生しました。

明治27年（1894年）には弘前・青森間に鉄道が開通し、31年（1898年）に第八師団司令部が設置され軍都としての歩みを続け、大正10年（1921年）には官立弘前高等学校（現在の弘前大学）が開校しました。

弘前は、幸いにも戦災をまぬがれて終戦を迎え、昭和30・32年（1955・1957年）の市町村合併では、旧弘前市が周辺12町村と合併、昭和30年には当時の駒越村・大浦村・岩木村が合併し旧岩木村となり、その後、昭和36年（1961年）の町制施行で旧岩木町が誕生しました。さらに、平成18年2月27日、人口の減少や少子高齢化の進展、日常生活圏の拡大、行政ニーズの多様化・高度化、厳しい財政状況などの地方を取り巻く大きな環境の変化に対応し、これらの課題に的確に取り組み、住みよい地域社会を実現するため、弘前市、岩木町、相馬村の3市町村が合併し、新しいまち「弘前」が誕生しました。

現在まで約400年の歴史を歩む弘前のまちは、お城とさくらに代表される数々の文化遺産と、恵まれた自然環境を土台に文化都市として発展し、現在では、弘前大学をはじめとした4大学と2短期大学、10の高等学校を有する東北屈指の学園都市として成長を遂げる一方、りんごと米の田園都市、全国一のりんご生産圏としての地歩を築いています。

1-2. 地名「ひろさき」の由来

弘前は、以前「高岡」とか「鷹岡（鷹ヶ岡）」と呼ばれていたということです。これは、城地が高台にあることや、昔は鷹が営巣していたというところに由来があるようです。

高岡が弘前に改称された理由は、はっきりしていません。ひとつには、北海道への海上交通の要地で、その地勢が広大なところから「広崎」と呼び、それが「弘前」になったという説や、十三岬から松前までの海を「尾閭（びろ）」と呼び、十三岬を「尾閭ヶ崎」と呼んでいたのをとって「弘前」としたという説のほか、イギリス人チェンバレンが唱えたアイヌ語に起源があるという考え方などがありますが、いずれも明らかではありません。「信枚君一代之自記」には、「弘前」という名称が用いられたのは、寛永5年（1628年）の8月20日からと記録されています。

～『弘前市史 藩政編』より～

1-3. 位置と地勢

弘前市は、青森県の西南部に位置し、総面積 524.2 km²の内陸型地域です。


東に奥羽山脈の八甲田連峰を望み、西に「津軽富士」と呼ばれる青森県最高峰の岩木山を有し、南には、秋田県にまたがり世界遺産に登録されている白神山地が連なります。山々に囲まれた平野部においては、白神山地に源を発し、やがては十三湖を経て日本海に注ぐ県内最大の流域面積を持つ一級河川岩木川が、約 30 km におよび北流しています。この岩木川には平川、浅瀬石川が合流し、流域の肥沃で広大な津軽平野は県内屈指の穀物生産地域を形成しています。また、平野周辺部の小高い丘陵地帯には、県の基幹農産物であるりんごの約 4 割を生産する樹園地が広がり、更には、その樹園地を取り巻くように山林地帯が伸び、緑豊かな自然環境に恵まれた地域となっています。

位 置	広 ぼ う	面積・標高
東経：140 度 9 分～36 分 北緯：40 度 28 分～45 分	東西最長：37.6 km 南北最長：32.7 km	面積：524.20 km ² 標高：44.4 m（市役所所在地）

1-4. 人口と世帯数（令和 2 年 10 月 1 日国勢調査）

人 口	168,466 人	産 業 別 就 業 人 口	総数：82,826 人（分類不能、不詳を含む） ・ 第 1 次産業：10,917 人（13.2%） ・ 第 2 次産業：12,995 人（15.7%） ・ 第 3 次産業：54,926 人（66.3%）
世 帯 数	71,022 世帯		

1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木

市民憲章	岩木山（おやま）とお城に見守られ 春は 桜 夏は ねぷた 秋は りんご 冬は 雪 弘前 ひろさき あずましい ふるさと あふれる笑顔で 未来へ つなごう	平成 23 年の弘前城築城 400 年祭及び合併 5 周年を機に、市民のみなさまにふるさとに対する誇りと愛着心を持っていただき、より一層の一体感をはぐくむとともに、まちづくりに対する市民意識の高揚を図ることを目的に、平成 24 年 1 月 1 日に弘前市民憲章を制定しました。
市 章		卍（まんじ）は、藩政時代に津軽氏の旗印として用いられた由緒あるもので、功德・円満の意味で吉祥万徳の相を表すといわれ、明治 33 年 6 月から旧弘前市の市章として用いられてきましたが、再び市章として制定されました。
市 の 花	「さくら」	さくらは、弘前で日本一の春を演出し、4 月 23 日から 5 月 5 日にかけてのさくらまつりには、全国から約 200 万人もの観光客が弘前を訪れます。
市 の 木	「りんご」	りんごは、健康と美容にも優れた効果があるといわれ、弘前では 16 万トン以上を収穫して全国の約 20%を占め、日本一の生産量を誇ります。

※ 平成 18 年 2 月 27 日の市町村合併に伴い、新たに市章、市の花、市の木が平成 18 年 11 月 15 日の合併記念式典において制定されました。

1-6. 友好都市

<p>北海道 斜里町</p>	<p>斜里町（しゃりちょう）は、北海道の北東部に位置し、秀峰斜里岳を仰ぎ、雄大なオホーツク海と世界自然遺産の知床を擁する東北海道を代表する観光地です。産業では、小麦などの畑作を中心とした農業、日本一の水揚げを誇る秋さけを中心とする漁業のまちです。</p> <p>文化4年（1807年）の弘前藩士の北方警備が縁となり、ねぶたまつりや物産などの交流事業を行ってきており、平成18年11月に友好都市提携の盟約を締結しています。</p>
<p>群馬県 太田市</p>	<p>太田市（おおたし）は、群馬県の東南部に位置し、金山や利根川、渡良瀬川などの自然に恵まれ、清和源氏新田氏の故郷であるとともに、徳川家発祥の地とされる歴史あるまちです。産業では、自動車産業を中心とした北関東を代表する工業都市です。</p> <p>慶長5年（1600年）の関ヶ原の合戦の功績により、津軽藩に与えられた領地が縁となり、ねぶたまつりや小・中学生の交流事業を行ってきており、平成18年11月に友好都市提携の盟約を締結しています。</p>

1-7. 市職員数（令和5年4月1日現在）

所 属	職員数	所 属	職員数	所 属	職員数
企画部	57人	商工部	24人	上下水道部	97人
総務部	70人	観光部	34人	議会事務局	11人
財務部	123人	建設部	123人	教育委員会	156人
市民生活部	117人	都市整備部	56人	選挙管理委員会事務局	7人
福祉部	120人	岩木総合支所	19人	監査委員事務局	6人
健康こども部	145人	相馬総合支所	16人	農業委員会事務局	14人
農林部	61人	会計課	11人		
総 数					1,267人

※ 会計課には会計管理者を含む。

※ 再任用職員（フルタイム・短時間）を含む。

1-8. 学校の状況（令和4年5月1日現在：学校一覧）

区分	学校数（校）				教員数 （人）	児童・生徒・学生数（人）		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼稚園	10	1	0	9	83	533	274	259
小学校	33	1	32	0	579	7,116	3,701	3,415
中学校	19	1	16	2	372	3,913	1,991	1,922
高等学校	10	0	6	4	431	5,521	2,796	2,725
全日制	9	0	5	4	422	5,515	2,792	2,723
定時制	1	0	1	0	9	6	4	2
聾学校	1	0	1	0	16	8	5	3
養護学校	3	1	2	0	158	249	173	76
短期大学	2	0	0	2	41	402	154	248
大学	4	1	0	3	933	8,550	4,469	4,081
総数	82	5	57	20	2,613	26,292	13,563	12,729

※ 幼稚園は、幼稚園型認定こども園を含む。

※ 大学は、大学院を含み、放送大学を含まない。

区分	学校数 （校）	教員数 （人）	生徒数（人）		
			総数	男	女
専修学校	7	57	724	207	517
看護	2	26	380	59	321
和裁・洋裁	1	3	8	1	7
栄養	1	0	0	0	0
情報処理	1	10	179	113	66
介護福祉・保育	1	9	75	12	63
理容・美容	1	9	82	22	60
各種学校	2	0	0	0	0
情報処理	0	0	0	0	0
高校・大学受験	2	0	0	0	0

1-9. 認定こども園数（令和5年4月1日現在）

幼保連携型	幼稚園型	保育所型
28	3	4

※ 認定こども園数は、いずれも分園の数を含む。

1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数（令和5年4月1日現在）

市立	私立	へき地保育所	児童館・児童センター
0	39	0	20

※ 保育所数は、いずれも分園の数を含む。

2. 教育委員会

2-1. 教育長及び教育委員	9
2-2. 教育委員会会議開催状況	9
2-3. 教育委員会会議以外の活動状況	11
2-4. 総合教育会議	11
2-5. 教育委員会行政組織運営図	12
2-6. 教育委員会職員数	13
2-7. 弘前市教育委員会の方針	14
2-8. 地域コミュニティの活性化 ～地域とともにある学校～	15
2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針	16
2-10. ひろさき教育創生市民会議	17
2-11. 教育費予算	18

2-1. 教育長及び教育委員（令和5年5月20日現在）

役職名	氏名	任期	就任年月日
教育長	吉田 健	令和3年5月20日～令和6年5月19日	平成30年5月20日
教育長職務代理者	日景 弥生	令和5年5月20日～令和9年5月19日	令和元年5月20日
委員	柿崎 良樹	令和2年5月20日～令和6年5月19日	令和2年5月20日
委員	齋藤 由紀子	令和3年5月20日～令和7年5月19日	令和3年5月20日
委員	村谷 要	令和4年5月20日～令和8年5月19日	平成30年5月20日

2-2. 教育委員会会議開催状況（令和4年）

会議	開催日	内 容	
第1回	1月26日	報告第1号	臨時代理の報告について：教育財産の取得申出について
		議案第1号	令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
		議案第2号	弘前市立公民館条例の一部を改正する条例案
第2回	2月16日	報告第2号	臨時代理の報告について：弘前市教育委員会会議規則の一部改正について
		報告第3号	臨時代理の報告について：令和3年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第3号	県費負担教職員に係る異動内申について
第3回	3月16日	報告第4号	臨時代理の報告について：弘前市奨学金貸与者の決定について（繰上採用分）
		議案第4号	教育委員会管理職員に係る人事異動について
第4回	3月30日	議案第5号	弘前市教育振興基本計画について
		議案第6号	弘前市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則案
		議案第7号	弘前市立学校の学校医等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則案
		議案第8号	弘前市立公民館管理運営規則の一部を改正する規則案
第5回	4月20日	議案第9号	弘前市教育支援委員会委員の委嘱について
		議案第10号	弘前市立博物館協議会委員の任命について
第6回	5月20日	報告第5号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		報告第6号	臨時代理の報告について：弘前市奨学金貸与者の決定について（繰上採用分）
		議案第11号	弘前市いじめ防止等対策審議会委員の委嘱について
		議案第12号	弘前市指定文化財の指定解除について
		議案第13号	教育財産の取得申出について
第7回	6月6日	報告第7号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費補正予算案に対する意見申出について

会議	開催日	内 容	
第8回	7月6日	議案第14号	弘前市学校給食審議会委員の委嘱について
		議案第15号	教育財産の取得について
		議案第16号	教育財産の取得について
		議案第17号	ひろさき教育創生市民会議委員の委嘱について
第9回	8月29日	報告第8号	臨時代理の報告について：工事請負契約の締結申出について
		報告第9号	臨時代理の報告について：工事請負契約の締結申出について
		報告第10号	臨時代理の報告について：工事請負契約の締結申出について
		報告第11号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第18号	弘前市社会教育委員の委嘱について
		議案第19号	弘前市立図書館協議会委員の任命について
		議案第20号	教育財産の取得申出について
第10回	9月21日	報告第12号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第21号	弘前市文化財審議委員の委嘱について
第11回	10月12日	議案第22号	弘前市立博物館協議会委員の任命について
		議案第23号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員の委嘱について
		議案第24号	弘前市指定文化財の指定について
第12回	11月4日	議案第25号	職員の懲戒について
第13回	11月16日	議案第26号	令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
		議案第27号	高岡の森弘前藩歴史館協議会委員の任命について
第14回	11月28日	報告第13号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第28号	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第15回	12月14日	報告第14号	臨時代理の報告について：弘前市教育関係職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案の市長への送付について
		報告第15号	臨時代理の報告について：弘前市教育関係職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案の市長への送付について
		報告第16号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第29号	弘前市奨学金貸与者の決定について

2-3. 教育委員会会議以外の活動状況（令和4年度）

月	活 動 内 容
6月	教育委員学校訪問（小学校2校、中学校2校）
7月	教育委員学校訪問（小学校2校）
10月	教育委員学校訪問（小学校9校）
1月	弘前市二十歳の祭典
1月	弘前市立博物館内覧会
2月	弘前市総合教育会議

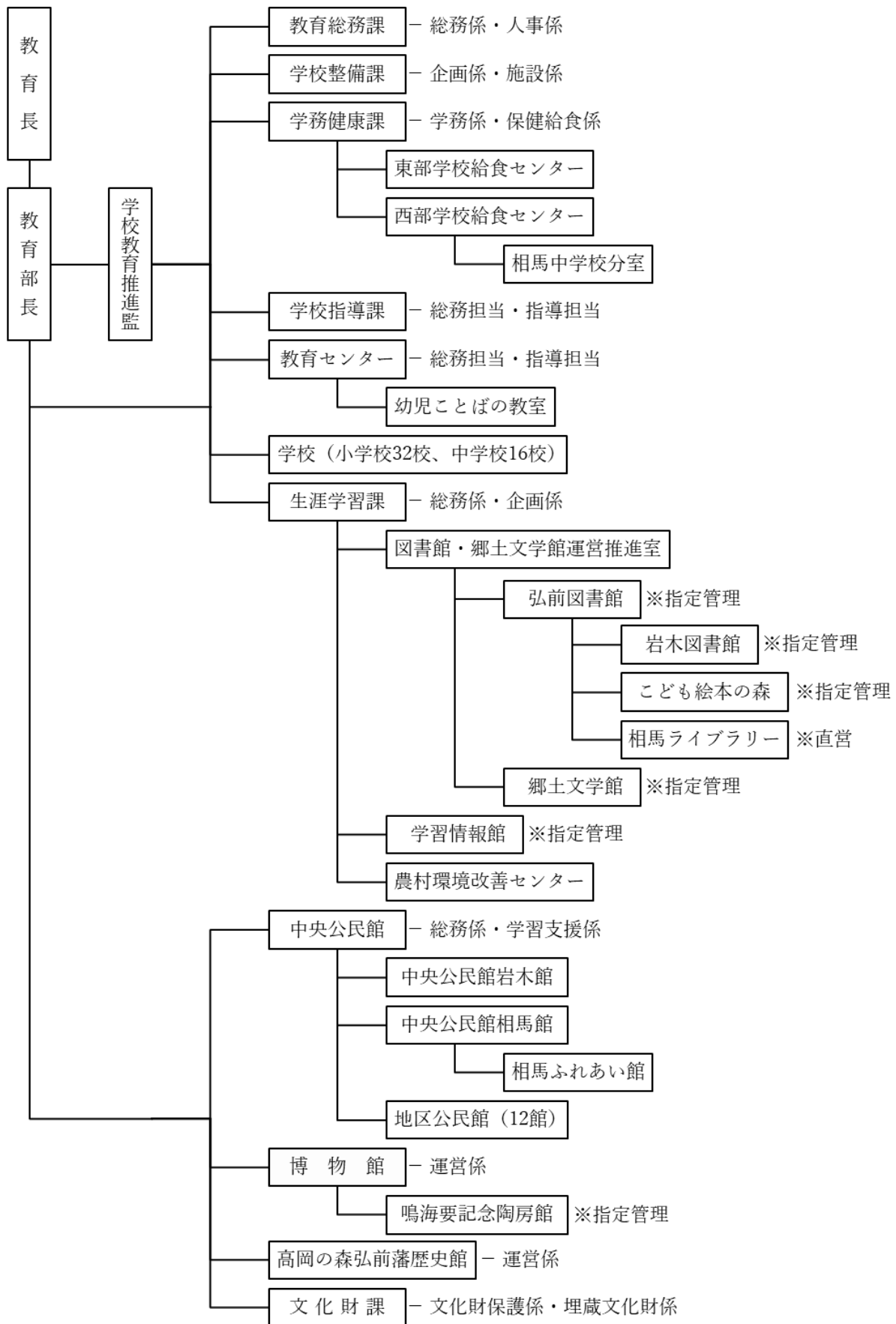
2-4. 総合教育会議

総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づき、市長が設置するもので、市長と教育委員会で構成されます。会議は市長が招集し、教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策の協議・調整を行います。（設置：平成27年5月）

○弘前市総合教育会議実施状況（令和4年度）

会議	開催日	内 容
第1回	2月1日	教育行政について （1）子どもの心身の健康について （2）子どもの読書活動推進と学校図書館等の充実について

2-5. 教育委員会行政組織運営図 (令和5年4月1日現在)



2-6. 教育委員会職員数（令和5年4月1日現在）

区 分		職 員	会計年度 任用職員
事 務 局	教育総務課	17 人	1 人
	学校整備課	13 人	1 人
	学務健康課	14 人	7 人
	東部学校給食センター	1 人	1 人
	西部学校給食センター	2 人	4 人
	学校指導課	11 人	25 人
	生涯学習課	9 人	1 人
	図書館・郷土文学館運営推進室	5 人	10 人
	文化財課	14 人	15 人
教育施設	中央公民館	13 人	4 人
	中央公民館岩木館	3 人	8 人
	中央公民館相馬館	3 人	7 人
	地区公民館	0 人	69 人
	博物館	8 人	4 人
	高岡の森弘前藩歴史館	5 人	3 人
	教育センター	11 人	24 人
学 校	小学校	20 人	64 人
	中学校	8 人	36 人
職 員 総 数		157 人	284 人

注1：教育総務課の人数には教育長、教育部長、学校教育推進監、教育総務課付職員を含む。

注2：職員の数には、再任用職員を含む。

注3：県費負担職員は除き、兼務職員は人数に入れていない。

注4：会計年度任用職員には、短期の会計年度任用職員を含む。

注5：中央公民館岩木館に岩木文化センター職員を含む。

注6：中央公民館相馬館に相馬ふれあい館職員を含む。

注7：相馬ライブラリーは中央公民館相馬館職員が兼務。

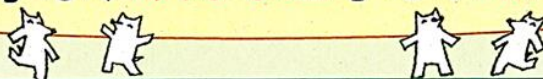
注8：中学校の会計年度任用職員には、心の教室相談員を含む。

令和5年度 学校教育指導の方針と最重点

弘前市教育委員会

弘前市教育委員会の方針

みんなが学ぶ、みんなと学ぶ、みんなに学ぶ



学校教育指導の方針

義務教育9年間を通じた系統的な指導及び
地域とともにある魅力ある学校づくりの推進に努める。

- 〈みんなが学ぶ〉 共感的人間関係の中で、主体的に学ぶ
- 〈みんなと学ぶ〉 個性を生かして、協働的に学ぶ
- 〈みんなに学ぶ〉 多様性を尊重し、対話的に学ぶ

学校教育指導の最重点

◎「学校教育指導の方針」の具現化に向け、「子どもの声・意識調査」を指標として活用し、義務教育9年間を通して以下を最重点として取り組む。

学びを支える 授業づくり

～一人一人の居場所を大切にしたい、学び合う授業づくりの推進～

- ◆ねらいを明示し、課題解決の見通しをもたせる
- ◆多様な考えに触れ、共に考える場面を設定する
- ◆「まとめ」と「振り返り」を通して、深い学びにつなげる

学びを支える 集団づくり

～互いの違いを認め・生かし、みんなが安心して過ごせる集団づくりの推進～

- ◆一人一人の個性や特性を生かすよう働きかける
- ◆子どもの発想や創意工夫を尊重する
- ◆互いに理解し合い、折り合いを付けたり、意思決定したりする話し合い活動を行う

2-8. 地域コミュニティの活性化～地域とともにある学校～ (イメージ図)



①家庭と地域の役割

▼子どもの居場所、主体性の誘因、情報共有・連携・展開、生活習慣、食育、地域のネットワーク、分かりやすい情報・理解、住民・団体・学校・家庭の協力、学校外の体験活動のサポート

【生涯学習課】食育推進情報発信事業／社会教育関係職員研修事業／学びのまち情報提供事業／放課後子ども教室事業 (BiBiっとスペース、スタディールーム含む)

【中央公民館】子どもの活動推進事業費補助金／地区公民館社会教育活動／学区まなびい講座支援活動／公民館まつり支援活動／地域で学ぼう！食育講座いただきます

【中央公民館相馬館】児童と高齢者の世代間交流会

【学務健康課】健康教育講座 (飲酒・喫煙防止、性教育)／弘前式健康教育コアカリキュラムの実施／食に関する指導／食育フェスティバルへの参加

【学校指導課】地域学校協働システム

②特色ある教育活動の推進

▼郷土への愛着、歴史・文化・芸術・文化財の活用と理解・継承、地域の活性化、授業支援・人材の育成、地域指導者、調査研究と発信

【学校指導課】「ひろさき市(まんじ)学」事業／未来をつくる子ども育成事業

【文化財課】市内小学校史跡見学会／大森勝山じょうもん祭り、堀越城秋まつりなどの文化財公開活用事業

【生涯学習課 図書館・郷土文学館運営推進室】読書感想文コンクール／図書館を使った調べる学習コンクール／郷土文学館企画展の開催

【中央公民館岩木館】伝統文化学習講座

【博物館】企画展・特別企画展の開催／学校における常設展の活用／博物館普及啓発事業

【高岡の森弘前藩歴史館】企画展の開催／歴史館・馬場跡活用イベントの開催

③教育の機会均等の保障

▼制度の周知と理解、保護者の経済的負担、幼稚園と特別支援の教育振興、特別に配慮が必要な教育環境の充実、相談・連携・協働体制

【教育総務課】奨学貸付金／私立高等学校教育振興費補助金

【学務健康課】小・中学校就学援助事業／私立幼稚園教材費補助金／障がい児幼児教育事業費補助金／小・中学校特別支援教育奨励費補助金／特別支援教育支援員配置事業／小・中学校通学費助成金／スクールバス運行／多子家族学校給食費支援事業

【教育センター】相談支援 (就学支援を含む)／インクルーシブ教育システム推進事業／帰国・外国人児童生徒日本語指導支援事業／フレンドシップ (不登校対策・適応指導教室運営) 事業

④子どもの安全・安心、教育環境の確保

▼児童生徒・保護者の不安や負担、学習環境の向上と教育環境の充実、通学路の安全と地域見守りの醸成、食物アレルギー、緊急対応

【学校整備課】通学路の安全・安心推進事業／小・中学校屋根改修事業／小・中学校屋内運動場暖房機器更新事業／小規模特認校制度

【学務健康課】アレルギー対応食提供事業
【生涯学習課 図書館・郷土文学館運営推進室】学校図書館への支援

⑤子ども・教職員の多忙化の解消

▼部活動、スポーツ少年団、教職員の心身の健康、実技指導者の不足、働き方改革
【教育総務課】学校教職員健康管理事業 (産業医健康相談窓口設置、ストレスチェック、メンタルヘルス相談)

【学校指導課】部活動指導員配置事業／部活動アシスタント事業／部活動の指針

⑥いじめ・問題行動・不登校の未然防止と早期対応

▼子どもの居場所、集団 (学校) 復帰、いじめ・虐待、ネットトラブル、情報モラル、子どものストレス、教員・保護者の理解と対応、早期対応

【教育センター】相談支援 (学校生活への不応等)／心の教室相談員配置事業

【学校指導課】未来をつくる子ども育成事業 (再掲)／「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業／生徒指導支援事業／情報モラル等啓発事業

⑦学びの環境の充実

▼勉強への意欲、学習状況の把握、英語の教育改革と授業の充実、新たな教育課題、図書館の活用、保護者の理解と共有、人材確保

【学校整備課】ICT活用教育推進事業

【学校指導課】「学ぶ力」向上事業／計画訪問／校内研修支援訪問／弘前市教育委員会教職員研修・講座／英語教育推進事業／外国語活動支援員派遣事業／未来をつくる子ども育成事業 (再掲)

【学務健康課】小・中学校学校図書館整備事業

2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針

～地域とともにある学校づくりに向けて～

平成27年8月に「弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針」を策定しました。この基本方針では、児童生徒の良好な教育環境を確保することにより、質の高い義務教育と活力ある教育活動を保障するために、三つの観点で基本的な方向性を示しています。

①「夢を育む独自の教育自立圏の形成」

義務教育9年間を貫く学びと育ちの環境づくりと、地域とともにある学校の実現に向け、これまで以上に学校、家庭、地域、行政が連携、協働し、義務教育9年間を見通した仕組みづくりや取り組みを一層充実させていくために、中学校区を基盤に「教育自立圏」を構築していきます。そして、この教育自立圏内の教育機能の強化を図るために、「小中一貫教育」やコミュニティ・スクールと地域コーディネーターを合わせた「地域学校協働システム」を導入します。

②「教育上望ましい集団活動が実践できる環境の整備」

少人数の学校の場合には、児童生徒に対してきめ細かな指導ができるよさがあります。一方で、ある程度の人数がいる学校の場合には、一定の集団規模が確保されることで多様な人間関係を構築する力を身につけさせることができ、お互いに切磋琢磨できる環境の中で活動意欲や社会性が育ちやすいなどのよさがあります。

このように、双方で様々なメリットはありますが、教育委員会では子どもたちの教育環境には、適正な教員数を確保し、集団の中で学ぶことができるように環境を整えていくことが必要であると考えています。このことから、小学校では1学級33人の少人数学級編制を維持しつつ学年1学級以上、中学校では学年2学級以上の学級数を目指し、あらゆる方策を講じていきます。なお、地域の事情や地理的条件などにより、このような環境づくりが難しい学校につきましては、保護者や地域と十分に話し合いながら進めていきます。

③「安全・安心な環境の整備」

通学区域について生じる課題は、保護者の意見や地域の実態を十分把握しながら、通学路の安全の確保や小学校と中学校の連携など、様々な観点から総合的に検討し、必要に応じて通学区域などを見直します。

校舎の改修や更新については、築年数が経過し老朽化の進行も多く見られることから、児童生徒が安全且つ安心して学習することができるよう、危険箇所の改修を進めていきます。

また、大規模な改修や更新を伴う整備については、ファシリティマネジメントの考え方を踏まえながら進めていきます。

これまで、基本方針と併せて作成した「各中学校区の検討課題と対応案」をたたき台にしながら各中学校区又は各小学校区での地域意見交換会を開催し、保護者や地域住民との意見交換を行ってきました。

なお、各中学校区の検討課題と対応案では、検討する目安として期間を三つに分類しています。

- 【短期】 3年以内に検討する課題
- 【中期】 6年以内に検討する課題
- 【長期】 長期的視点から今後検討する課題

◆ 主な検討内容

○ 全市中学校区共通の検討課題と対応案

- 【短期】 ・ 中学校区を基盤とした教育自立圏の形成
～小中一貫教育システム・学校支援システムの構築～
・ I C T の整備及び教員の研修

○ 個別の検討課題と対応案（中学校区ごとに異なる課題）

- 【短期】 ・ 5つの中学校区（7小学校）の統合案
・ 通学区域と学区外就学許可基準の対象地域の見直し
・ 中学校における教員の免許教科外の指導の解消及び合同授業の実施
- 【中期】 ・ 施設一体型小中一貫校開設の検討
- 【長期】 ・ 中学校区再編の必要性の検討

2-10. ひろさき教育創生市民会議

弘前市が目指すべき教育の姿や施策の方向性、子どもの育ちと学びを推進する教育システムに関することなどについて協議します。また、協議した内容については、教育委員会事務局で検討し、取組が可能なものは施策に反映していきます。

<令和4年度 開催実績>

開催日	会場	出席者数 (欠席者数)	会議の議題
令和4年 7月21日（木）	岩木庁舎2階 多目的ホール	21人 (9人)	・「今子どもたちにさせたい体験活動」
令和4年 10月31日（月）	岩木庁舎2階 多目的ホール	20人 (10人)	・「食育について」

2-11. 教育費予算（当初予算）

（1）一般会計予算

○歳入予算

（単位：千円、％）

款 別	令和5年度		令和4年度		対前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 市税	20,062,095	25.4	19,588,362	24.9	473,733	2.4
2款 地方譲与税	603,000	0.8	610,000	0.8	△7,000	△1.1
3款 利子割交付金	4,000	0.0	8,000	0.0	△4,000	△50.0
4款 配当割交付金	63,000	0.1	34,000	0.0	29,000	85.3
5款 株式等譲渡所得割交付金	33,000	0.0	51,000	0.1	△18,000	△35.3
6款 法人事業税交付金	311,000	0.4	242,000	0.3	69,000	28.5
7款 地方消費税交付金	4,540,000	5.8	4,140,000	5.3	400,000	9.7
8款 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	7,000	0.0	0	0.0
9款 環境性能割交付金	45,000	0.1	67,000	0.1	△22,000	△32.8
10款 国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
11款 地方特例交付金	134,000	0.2	166,000	0.2	△32,000	△19.3
12款 地方交付税	19,300,000	24.4	19,700,000	25.0	△400,000	△2.0
13款 交通安全対策特別交付金	25,000	0.0	24,000	0.0	1,000	4.2
14款 分担金及び負担金	324,887	0.4	353,881	0.4	△28,994	△8.2
15款 使用料及び手数料	1,145,807	1.4	1,182,559	1.5	△36,752	△3.1
16款 国庫支出金	15,103,524	19.1	14,990,178	19.0	113,346	0.8
17款 県支出金	5,795,032	7.3	5,792,744	7.4	2,288	0.0
18款 財産収入	64,884	0.1	61,098	0.1	3,786	6.2
19款 寄附金	1,467,807	1.9	1,120,889	1.4	346,918	31.0
20款 繰入金	2,488,645	3.2	1,972,301	2.5	516,344	26.2
21款 繰越金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
22款 諸収入	2,745,519	3.5	2,755,988	3.5	△10,469	△0.4
23款 市債	4,616,500	5.8	5,852,700	7.4	△1,236,200	△21.1
歳入合計	78,980,000	100.0	78,820,000	100	160,000	0.2

○歳出予算

（単位：千円、％）

款 別	令和5年度		令和4年度		対前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 議会費	434,870	0.6	424,963	0.5	9,907	2.3
2款 総務費	6,331,045	8.0	6,012,135	7.6	318,910	5.3
3款 民生費	33,819,359	42.8	33,331,171	42.3	488,188	1.5
4款 衛生費	5,215,017	6.6	5,234,681	6.6	△19,664	△0.4
5款 労働費	87,440	0.1	67,551	0.1	19,889	29.4
6款 農林水産業費	1,774,012	2.3	2,011,371	2.6	△237,359	△11.8
7款 商工費	4,196,389	5.3	4,009,912	5.1	186,477	4.7
8款 土木費	7,100,012	9.0	6,959,036	8.8	140,976	2.0
9款 消防費	2,794,722	3.5	2,540,253	3.2	254,469	10.0
10款 教育費	8,452,176	10.7	9,533,105	12.1	△1,080,929	△11.3
11款 災害復旧費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
12款 公債費	8,722,958	11.0	8,643,822	11.0	79,136	0.9
13款 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	78,980,000	100.0	78,820,000	100.0	160,000	0.2

(2) 教育費項目別予算

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	78,980,000	—	78,820,000	—	160,000	0.2
10款 教育費 (一般会計に占める割合)	8,452,176 (10.7)	100.0	9,533,105 (12.1)	100.0	△1,080,929	△11.3
1項 教育総務費	849,979	10.1	882,886	9.3	△32,907	△3.7
1目 教育委員会費	6,504	0.1	6,505	0.1	△1	△0.0
2目 事務局費	386,913	4.6	436,096	4.6	△49,183	△11.3
3目 教育指導費	236,648	2.8	214,158	2.2	22,490	10.5
4目 教育センター費	219,914	2.6	226,127	2.4	△6,213	△2.7
2項 小学校費	1,736,104	20.5	1,054,015	11.0	682,089	64.7
1目 学校管理費	935,683	11.1	965,951	10.1	△30,268	△3.1
2目 教育振興費	76,729	0.9	79,295	0.8	△2,566	△3.2
3目 学校建設費	723,692	8.6	8,769	0.1	714,923	8,152.8
3項 中学校費	1,490,050	17.6	630,914	6.6	859,136	136.2
1目 学校管理費	493,791	5.8	487,079	5.1	6,712	1.4
2目 教育振興費	62,318	0.7	60,094	0.6	2,224	3.7
3目 学校建設費	933,941	11.0	83,741	0.9	850,200	1,015.3
4項 社会教育費	1,787,249	21.1	4,489,626	47.1	△2,702,377	△60.2
1目 社会教育総務費	238,910	2.8	252,891	2.7	△13,981	△5.5
2目 文化財保護費	284,571	3.4	249,969	2.6	34,602	13.8
3目 公民館費	307,266	3.6	301,829	3.2	5,437	1.8
4目 図書館費	284,172	3.4	284,887	3.0	△715	△0.3
5目 博物館費	188,469	2.2	194,465	2.0	△5,996	△3.1
6目 文化会館費	149,568	1.8	2,815,371	29.5	△2,665,803	△94.7
7目 郷土文学館費	19,359	0.2	19,359	0.2	0	0.0
8目 市民会館費	83,689	1.0	138,524	1.5	△54,835	△39.6
9目 市民文化交流館費	58,737	0.7	58,284	0.6	453	0.8
10目 美術館費	172,508	2.0	174,047	1.8	△1,539	△0.9
5項 保健体育費	2,588,794	30.6	2,475,664	25.9	113,130	4.6
1目 保健体育総務費	195,255	2.3	185,782	1.9	9,473	5.1
2目 体育施設費	886,673	10.5	761,795	8.0	124,878	16.4
3目 学校保健費	120,267	1.4	115,002	1.2	5,265	4.6
4目 学校給食総務費	793,402	9.4	819,769	8.6	△26,367	△3.2
5目 学校給食材料費	593,197	7.0	593,316	6.2	△119	△0.0

3. 学校教育

3-1. 市立小・中学校施設一覧	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業	29
3-4. ICT活用教育推進事業	30
3-5. 小規模特認校制度	31
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要	32
3-7. 計画訪問の概要	32
3-8. 校内研修支援訪問の概要	34
3-9. 学力に関する調査の実施について	35
3-10. 教職員研修一覧	36
3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	43
3-12. フレンドシップルーム	44
3-13. こども悩み相談電話	44
3-14. 心の教室相談員活動状況	45
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	45
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	46
3-17. 幼児ことばの教室	47
3-18. 特色ある学校一覧	47
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	49
3-20. 就学・就園援助事業	50
3-21. 中学校卒業後の状況	51
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	52
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	53
3-24. 疾病・異常被患率	55
3-25. 学校給食	59
3-26. 学校体育施設開放状況	61

3-1. 市立小・中学校施設一覧（令和5年5月1日現在）

○小学校

No.	学校名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施設面積（㎡）	創立年月日
1	自得小学校	鬼沢字菖蒲沢 109-4 98-2221	66	8	14	校舎 2,152 屋体 559 土地 7,941	明治9年6月7日
2	高杉小学校	高杉字神原 7-1 95-2014	134	8	14	校舎 3,412 屋体 915 土地 18,125	昭和38年4月1日
3	船沢小学校	細越字早稲田 42 96-2120	84	8	14	校舎 2,579 屋体 589 土地 14,036	明治20年5月7日
4	三省小学校	中崎字野脇 142-2 95-2219	36	6	12	校舎 1,884 屋体 587 土地 13,135	明治20年7月15日
5	致遠小学校	浜の町北一丁目 7-1 34-3251	365	15	22	校舎 5,869 屋体 1,488 土地 30,425	明治20年5月26日
6	城東小学校	大久保字西田 105-40 32-4054	273	15	23	校舎 4,592 屋体 1,098 土地 23,763	昭和32年10月1日
7	福村小学校	福村一丁目 1-1 27-6679	324	15	28	校舎 4,676 屋体 707 土地 26,940	明治9年10月30日
8	豊田小学校	豊田一丁目 4-1 27-7820	334	19	27	校舎 3,900 屋体 1,160 土地 23,647	明治9年9月9日
9	堀越小学校	門外一丁目 3-3 27-4869	312	15	23	校舎 4,932 屋体 1,143 土地 20,697	明治18年6月1日
10	文京小学校	中野一丁目 1-1 32-5866	266	15	23	校舎 5,138 屋体 1,184 土地 18,643	昭和39年4月1日
11	千年小学校	小栗山字川合 119-7 87-2012	298	14	23	校舎 3,538 屋体 683 土地 14,628	明治9年9月9日
12	大和沢小学校	狼森字天王 12-1 87-2234	40	6	13	校舎 2,034 屋体 858 土地 20,246	昭和33年4月1日
13	小沢小学校	大開二丁目 5-1 88-3016	285	16	24	校舎 4,814 屋体 1,200 土地 24,176	明治9年9月19日
14	青柳小学校	悪戸字村元 7-2 32-4600	45	4	9	校舎 1,990 屋体 707 土地 13,230	明治9年8月23日
15	東目屋小学校	桜庭字清水流 39 86-2011	47	6	12	校舎 3,003 屋体 569 土地 11,100	昭和5年11月27日
16	和徳小学校	代官町 107-3 32-0725	242	12	20	校舎 4,855 屋体 1,267 土地 18,298	明治7年1月8日
17	時敏小学校	宮園一丁目 5-1 34-3255	371	15	24	校舎 6,509 屋体 1,195 土地 24,603	明治7年4月10日
18	城西小学校	新町 236-1 32-0247	211	12	21	校舎 4,238 屋体 1,105 土地 20,138	明治16年10月1日
19	第三大成小学校	富田町 47 32-2846	276	17	24	校舎 4,880 屋体 1,111 地域 174 土地 17,826	昭和30年4月1日
20	朝陽小学校	在府町 36 32-3647	158	11	17	校舎 3,915 屋体 1,093 土地 13,897	明治6年10月1日
21	桔梗野小学校	桔梗野二丁目 21 32-4078	288	15	23	校舎 4,312 屋体 734 土地 21,739	昭和24年9月1日
22	石川小学校	石川字庄司川添 19-1 92-2110	139	8	14	校舎 3,536 屋体 907 土地 29,015	明治10年11月30日
23	西小学校	茜町三丁目 2-1 34-1335	142	9	17	校舎 3,993 屋体 775 土地 19,442	昭和47年4月1日
24	松原小学校	松原東二丁目 17 87-5900	226	12	18	校舎 4,138 屋体 980 土地 18,840	昭和54年4月1日
25	東小学校	城東中央五丁目 6-1 27-1588	322	15	24	校舎 4,682 屋体 994 土地 22,132	昭和57年4月1日
26	北小学校	青山三丁目 15-1 33-6780	251	12	20	校舎 5,575 屋体 1,093 地域 150 土地 22,475	平成3年4月1日
27	大成小学校	御幸町 13-1 32-2591	238	13	25	校舎 5,457 屋体 1,126 地域 203 土地 15,199	平成14年4月1日
28	裾野小学校	十面沢字響 293 99-7131	59	8	15	校舎 2,891 屋体 911 土地 32,560	平成28年4月1日

No.	学校名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施設面積 (㎡)	創立年月日
29	新和小学校	青女子字桜苅 292-4 73-2673	131	8	14	校舎 2,981 屋体 926 土地 19,635	令和3年4月1日
30	岩木小学校	五代字前田 451 82-3008	480	23	36	校舎 7,075 屋体 1,533 土地 50,802	昭和47年4月1日
31	常盤野小学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	17	3	8	校舎 1,052 屋体 139 土地 17,167	昭和27年3月31日
32	相馬小学校	黒滝字二ノ松本 2-4 84-3107	99	7	13	校舎 3,614 屋体 1,193 土地 26,253	昭和52年4月1日
計			6,559	370	614	校舎 128,216 屋体 30,529 地域 527 土地 670,753	

○中学校

No.	学校名	所在地・電話	生徒数	学級数	教職員数	施設面積 (㎡)	創立年月日
1	新和中学校	種市字小島 57-2 73-2276	75	4	13	校舎 3,363 屋体 708 武道場 350 土地 22,577	昭和22年4月21日
2	船沢中学校	富栄字浅井名 1 96-2130	49	5	15	校舎 2,325 屋体 747 武道場 352 地域 205 土地 24,973	昭和22年4月21日
3	東目屋中学校	桜庭字清水流 63-3 86-2015	59	5	15	校舎 2,601 屋体 712 武道場 350 土地 18,030	昭和22年4月1日
4	第一中学校	和徳町 363-13 32-3949	563	22	46	校舎 8,863 屋体 1,544 武道場 350 地域 210 土地 32,154	昭和22年4月1日
5	第二中学校	平岡町 72 32-4607	366	15	32	校舎 6,699 屋体 1,524 武道場 450 地域 251 土地 31,597	昭和22年4月22日
6	第三中学校	豊原一丁目 3-3 32-2361	419	20	46	校舎 7,623 屋体 1,513 武道場 426 地域 329 土地 43,988	昭和22年4月22日
7	第四中学校	樹木五丁目 2-6 32-5244	350	17	36	校舎 7,020 屋体 1,500 武道場 351 地域 198 土地 32,454	昭和22年4月1日
8	第五中学校	川先二丁目 4-1 27-3064	328	14	29	校舎 4,559 屋体 1,278 武道場 350 地域 290 土地 31,654	昭和41年4月1日
9	石川中学校	石川字庄司川添 19-1 92-3310	65	5	16	校舎 3,243 屋体 740 武道場 350 土地 24,757	昭和22年4月22日
10	北辰中学校	高杉字五反田 191 95-2019	110	5	15	校舎 2,857 屋体 697 武道場 350 土地 22,835	昭和44年4月1日
11	裾野中学校	十面沢字湯ヶ森 40 93-2219	35	3	11	校舎 2,614 屋体 735 武道場 350 土地 19,251	昭和57年4月1日
12	南中学校	原ヶ平字山中 20-13 88-1441	288	11	25	校舎 5,809 屋体 1,319 武道場 351 地域 203 土地 28,462	昭和59年4月1日
13	東中学校	末広三丁目 2-1 26-0575	373	13	30	校舎 5,355 屋体 1,293 武道場 338 地域 200 土地 29,976	平成4年4月1日
14	津軽中学校	五代字早稲田 478 82-3004	219	10	25	校舎 6,024 屋体 1,784 武道場 470 土地 34,548	昭和24年3月19日
15	常盤野中学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	8	2	5	校舎 1,877 屋体 901 土地 (小学校地内に併設)	昭和27年3月31日
16	相馬中学校	紙滝沢字山越 48 84-2312	52	5	15	校舎 3,708 屋体 1,259 武道場 352 地域 957 共同 225 土地 22,778	昭和22年3月29日
計			3,359	156	374	校舎 74,540 屋体 18,254 武道場 5,540 地域 2,843 共同 225 土地 420,034	

注1：教職員数は学校基本調査による。(講師を含む。)

注2：施設面積は施設台帳による。

3-2. 児童・生徒、園児数一覧（令和5年5月1日現在）

○小学校

（単位：学級、人）

No.	学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
1	自得小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	14	7	10	9	10	10	6	66
2	高杉小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	27	8	24	21	24	23	7	134
3	船沢小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	15	13	16	10	16	12	2	84
4	三省小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	2	6
		児童数	8	2	6	4	8	6	2	36
5	致遠小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	57	57	51	63	51	65	21	365
6	城東小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	44	40	43	40	43	47	16	273
7	福村小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	41	56	51	63	49	46	18	324
8	豊田小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	7	19
		児童数	55	44	46	52	41	56	40	334
9	堀越小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	42	46	59	47	43	58	17	312
10	文京小学校	学級数	2	2	2	2	1	1	5	15
		児童数	44	41	39	43	37	37	25	266
11	千年小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	2	14
		児童数	55	46	44	50	50	44	9	298
12	大和沢小学校	学級数	1	1	複	1	複	1	2	6
		児童数	6	7	4	4	4	9	6	40
13	小沢小学校	学級数	2	2	2	1	2	2	5	16
		児童数	51	39	51	28	45	47	24	285
14	青柳小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	0	4
		児童数	11	5	8	8	5	8	0	45
15	東目屋小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	2	6
		児童数	11	4	5	5	5	10	7	47
16	和徳小学校	学級数	2	2	1	2	1	1	3	12
		児童数	41	38	31	48	29	39	16	242
17	時敏小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	52	55	67	61	54	61	21	371
18	城西小学校	学級数	2	1	1	1	1	1	5	12
		児童数	40	28	32	34	19	28	30	211
19	第三大成小学校	学級数	2	1	2	2	1	2	7	17
		児童数	49	31	50	42	29	45	30	276
20	朝陽小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	5	11
		児童数	21	24	24	24	21	24	20	158

21	桔梗野小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	52	42	40	42	41	49	22	288
22	石川小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	25	18	13	21	25	25	12	139
23	西小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	3	9
		児童数	21	22	22	26	16	23	12	142
24	松原小学校	学級数	2	1	2	2	1	1	3	12
		児童数	43	24	37	37	37	33	15	226
25	東小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	47	54	59	52	40	49	21	322
26	北小学校	学級数	1	1	2	2	1	2	3	12
		児童数	28	32	45	43	40	41	22	251
27	大成小学校	学級数	1	2	2	1	2	1	4	13
		児童数	27	41	40	33	43	39	15	238
28	裾野小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	4	12	8	10	11	12	2	59
29	新和小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	18	16	18	32	18	17	12	131
30	岩木小学校	学級数	3	3	2	3	3	3	6	23
		児童数	70	84	63	77	85	69	32	480
31	常盤野小学校	学級数	1	複	1	複	1	複	0	3
		児童数	1	4	3	2	4	3	0	17
32	相馬小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
		児童数	10	17	16	22	10	23	1	99
市立小学校計		学級数	49	46	47	44	44	42	98	370
		児童数	1,030	957	1,025	1,053	953	1,058	483	6,559
国立	弘前大学教育学部 附属小学校	学級数	2	2	2	3	3	3	0	18
		児童数	71	71	66	83	97	85	0	473
小学校計		学級数	51	48	49	47	47	45	98	388
		児童数	1,101	1,028	1,091	1,136	1,050	1,143	483	7,032

注1：附属小学校は、普通学級15学級に加え複式学級3学級あり。

注2：「特別支援」とは特別支援学級のことであり、「知的障害」「難聴」「自閉症・情緒障害」「病弱・身体虚弱」「弱視」「肢体不自由」がある。

○中学校

(単位：学級、人)

No.	学校名	区分	1年	2年	3年	特別支援	計
1	新和中学校	学級数	1	1	1	1	4
		生徒数	29	21	23	2	75
2	船沢中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	15	19	12	3	49
3	東目屋中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	22	17	17	3	59
4	第一中学校	学級数	6	6	5	5	22
		生徒数	175	182	184	22	563
5	第二中学校	学級数	4	4	3	4	15
		生徒数	111	121	120	14	366
6	第三中学校	学級数	4	5	4	7	20
		生徒数	115	138	134	32	419
7	第四中学校	学級数	4	4	4	5	17
		生徒数	104	101	126	19	350
8	第五中学校	学級数	3	4	3	4	14
		生徒数	89	109	117	13	328
9	石川中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	29	12	19	5	65
10	北辰中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	35	33	32	10	110
11	裾野中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	12	10	13	0	35
12	南中学校	学級数	3	3	3	2	11
		生徒数	95	77	106	10	288
13	東中学校	学級数	4	4	3	2	13
		生徒数	125	125	112	11	373
14	津軽中学校	学級数	3	3	2	2	10
		生徒数	71	69	69	10	219
15	常盤野中学校	学級数	1	複	1	0	2
		生徒数	2	3	3	0	8
16	相馬中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	8	16	25	3	52
市立中学校計		学級数	39	40	35	42	156
		生徒数	1,037	1,053	1,112	157	3,359
国立	弘前大学教育学部 附属中学校	学級数	4	4	4	0	12
		生徒数	126	128	125	0	379
私立	学校法人弘前学院 聖愛中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	20	20	20	0	60
	学校法人東奥義塾 東奥義塾中学校	学級数	2	2	0	0	4
		生徒数	34	40	0	0	74
中学校計		学級数	46	47	40	42	175
		生徒数	1,217	1,241	1,257	157	3,872

○幼稚園園児数（幼稚園型認定こども園を含む）

（単位：人）

区分	幼稚園名	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
国立	弘前大学教育学部附属幼稚園	0	14	9	18	41
私立	柴田幼稚園（認定こども園）	0	37	31	34	102
	弘前文化学院文化幼稚園	2	23	30	40	95
	弘前カトリック幼稚園	1	6	9	7	23
	明星幼稚園	0	7	14	13	34
	養生幼稚園	1	11	23	25	60
	弘前明の星幼稚園	0	6	5	6	17
	若草幼稚園	0	3	8	3	14
	ひばり幼稚園（認定こども園）	0	8	4	12	24
	弘前みなみ幼稚園（認定こども園）	0	12	13	14	39
	みどり幼稚園（認定こども園）	1	5	8	17	31
園児数合計		5	132	154	189	480

3-3. 教育自立圏構築推進事業

(1) 教育自立圏構築推進事業とは

「小中一貫教育」(※1)及び、コミュニティ・スクール(※2)と地域コーディネーター(※3)を合わせた「地域学校協働システム」(※4)を具体的な手段として、中学校区を基盤とした自立的で持続可能な教育機能を有した圏域「教育自立圏(※5)」を構築します。

※1…小中一貫教育とは、小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育です。

※2…保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置している学校を指します。

※3…様々な学校支援の活動や学校と地域の交流活動に向け、学校と地域の連絡・調整をします。

※4…コミュニティ・スクールと地域コーディネーターを組み合わせ、学校と地域が連携・協働して、子どもたちの学びと育ちを支えていく仕組みです。

※5…弘前市教育委員会の造語です。学校・家庭・地域が各々の役割と責任をもって連携・協働し、子どもの健やかな成長に向かって主体的に関わっていく、自立的・持続可能な教育機能を有した圏域(中学校区)を意味したものです。

(2) 教育自立圏構築のイメージ



3-4. ICT活用教育推進事業

かつてのICT活用教育は子どもたちのコンピュータ操作方法の習得、情報活用能力の育成などでしたが、時代の変化とともにICTの活用を視点とした授業改善・授業づくりが求められるようになったことから、平成26年度に調査研究を行い、「よくわかる授業づくり」と「どの子ども共に学べる環境づくり」を目指し、ICT活用教育推進事業に取り組むこととしました。この事業では、実物投影機・プロジェクター・教員用タブレット型端末に校内無線LANをセットにした『「弘前式」ICT3点セット』を全ての教室に整備し、インクルーシブ教育の理念を基に、無理負担なく、ツールとして日常的にICT機器を活用できるよう、ICT支援員によるサポートを受けながら、ICT活用授業に取り組むことで、目指す姿に近づくことを狙いとしてきました。

令和2年度以降は、GIGAスクール構想^(※)の実現に向けて、児童生徒1人1台端末および校内通信ネットワークの整備等を行っています。

※GIGAスクール構想とは、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現することを目指した文部科学省が進める取組です。

【取組状況】

<平成27年度>

- ・モデル校による調査研究の実施及びICT活用推進モデルルームの開設

モデル校：弘前市立大成小学校、相馬小学校、第三中学校、相馬中学校

整備状況：「弘前式」ICT3点セット 50セット

大成小学校 16セット 相馬小学校 9セット

第三中学校 18セット 相馬中学校 3セット

モデルルーム 4セット

ICT支援員：2名配置（株式会社ベネッセコーポレーション）。授業支援のほか、教材作成、授業提案などを実施

※民間からの寄付金を財源として、常盤野小中学校教育環境整備等事業として「弘前式」ICT3点セット等の整備やICT支援員による支援を実施

<平成28年度>

- ・モデル校による調査研究の実施（2年目）
- ・モデル校以外の全ての学校に、実物投影機及び電子黒板機能付きプロジェクターを学級数の1/3の割合で整備（179セット）

<平成29年度>

- ・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践
- ・これまで整備したICT機器に関する効果測定を業務委託により実施

※ひろさき地方創生パートナー企業制度により民間企業から事業提案を受けて、児童1人につき1台のタブレット型端末を活用した授業実践に取り組む、「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を高杉小学校、文京小学校、千年小学校をモデル校として実施

<平成30年度>

- ・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践
- ・平成29年度に引き続き「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を実施

- ・全国 I C T 教育首長協議会が民間企業の協力を得て実施する「Microsoft Education」ステップモデル校プロジェクトに第三大成小学校が参加

<令和元年度>

- ・平成 28 年度に引き続き実物投影機及び短焦点プロジェクターを整備（303 セット）
- ・民間企業と無線 L A N 環境に関する調査研究を千年小学校で実施
- ・教育用端末の更新 Windows10 1,600 台
- ・ I C T 支援員 5 名配置（直接雇用 1 名を含めた計 6 名の配置）

<令和 2 年度>

- ・「G I G A スクール構想」の実現に向けて児童生徒 1 人 1 台端末を整備 Chromebook 9,498 台（うち予備機 500 台）
- ・市内の小・中学校に校内無線 L A N 環境を整備

<令和 3 年度>

- ・ I C T 支援員 6 名を新たに配置（直接雇用 1 名を含めた計 12 名の配置）

<令和 4 年度>

- ・「G I G A スクール構想」の実現に向けて指導者用端末を整備 Chromebook 346 台

3-5. 小規模特認校制度

小規模特認校制度は、特色ある教育環境の小規模校で学びたい子どもたちが、通学区域外の市内のどこからでも就学ができる制度のことです。本市では、県内の小学校では初めて、また中学校では 2 例目となるこの制度を平成 30 年 4 月から常盤野小・中学校へ導入しています。

常盤野小・中学校は、豊かな自然に恵まれ、子どもの成長に欠かせないさまざまな体験活動を展開できる環境にある学校です。また、市内で唯一小学校と中学校が同じ校舎にあることや、それにより日ごろから学年の枠をこえた児童生徒の交流があることなども大きな特色となっています。この制度による令和 5 年度の就学者数は小学生 15 名、中学生 6 名の計 21 名となっており、地元在住を含めた 25 名の児童生徒が一体となって学校生活を送っています。

3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要（令和4年度）

（1）趣旨

弘前市の将来を担う子どもたちの育成に寄与するため、学習指導要領で求められている資質・能力の育成に向けた弘前市立小・中学校の取組について、予算の範囲内においてその経費を支援する。

（2）対象事業種

学校が行う下記の教育活動とする。

- ① 地域を担う人づくりに関する事業～体験活動・キャリア教育の充実～
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた事業
- ③ 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成に関する事業
- ④ カリキュラム・マネジメントに関する事業
- ⑤ その他

（3）主な現状と課題

小学校 26 校の 35 事業、中学校 14 校の 23 事業について支援を決定した。

（新型コロナウイルス感染症対策の影響により、申請後に事業内容が一部中止・変更となった事業もある）

対 象 事業種	事業数	主 な 事 業 概 要
①	18	・ 地域の人材を講師に招聘して行う体験的な活動の充実 （りんご栽培・米づくり・野菜栽培及び販売）（こぎん刺し・ねぶた絵・津軽塗等の伝統工芸）（登山囃子・津軽三味線・獅子踊り等の伝統文化）（地域の歴史・祭り） （職業体験学習・職業講話）
②	9	・ 校内研修の充実 （外部講師を招聘した研修会の実施）（授業実践発表会の実施）
③	20	・ 現代的な諸課題に対応した取組の充実 （平和学習）（健康・いのちの教育）（学校図書館の整備と充実）（植物栽培を通じた環境教育）（プログラミング学習） ・ 体験的な地域学習を教科等横断的に、学校のカリキュラムに位置付けた取組
④	11	・ 小中合同の授業及び交流活動の実施 （情報モラル教室・地域清掃活動・あいさつ運動・学校農園体験・防災学習・ボランティア活動・公開授業・乗り入れ授業等） ・ 連絡協議会等の開催

3-7. 計画訪問の概要（令和4年度）

（1）訪問の趣旨

計画訪問は、弘前市教育委員会の学校教育指導の方針と最重点を各小・中学校に伝えるとともに、各小・中学校が学校教育の一層の充実を図ることができるよう、指導主事が計画的に学校を訪問し、教育課程の編成上の課題・方策等について指導・助言するものである。

（2）訪問実績

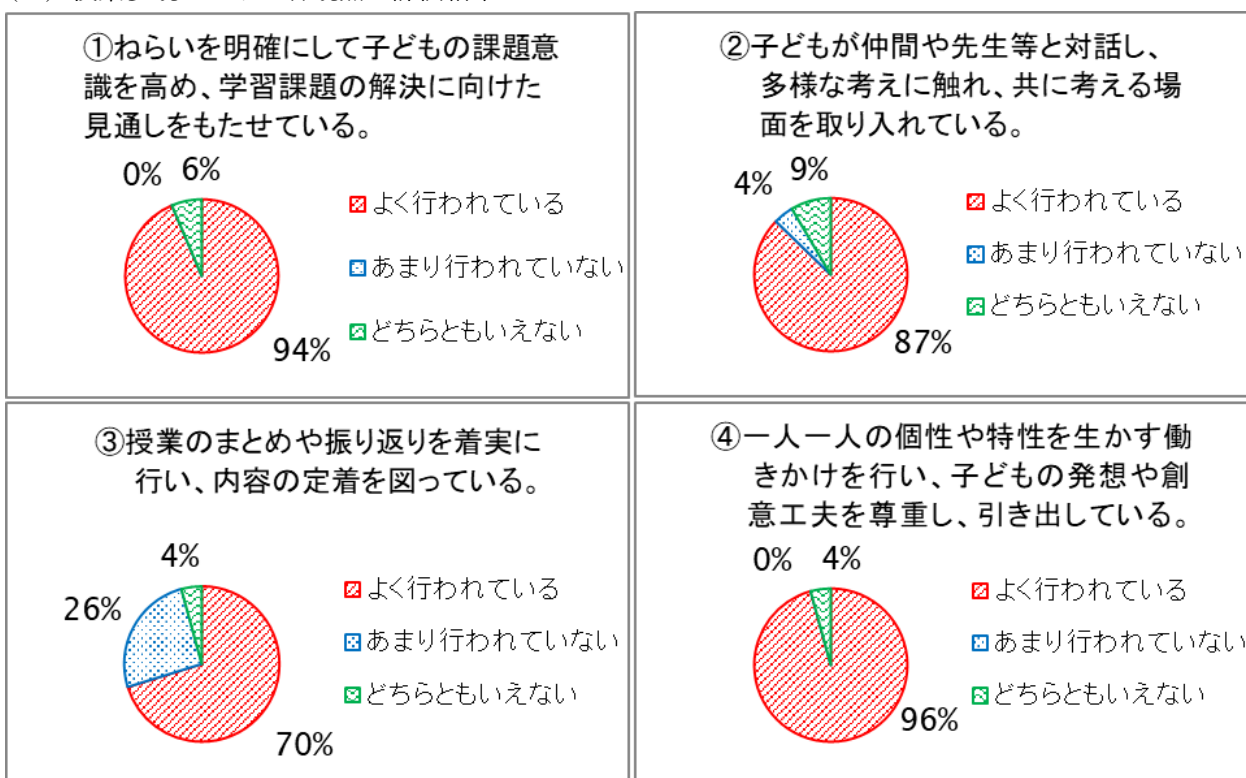
小学校 …… 32 校実施

中学校 …… 16 校実施

(3) 学校運営説明、諸表簿点検結果

- ・学校運営説明では、校長の経営理念に基づいた今年度の運営方針、重点事項、学校教育課題とその解決、「子どもの声・意識調査」等による児童生徒の状況、授業における居場所づくりや学習の様子、校内研修、特色ある教育活動等について、具体的で丁寧な説明があった。
- ・R-PDCAサイクルに則った実態の把握と分析的確に行い、その内容に基づいて経営方針を定め、日々の教育活動の改善と実践を組織的に図る体制が多くの学校でとられていた。
- ・各計画及び諸表簿等は概ねよく整備されている。また、教育課程の届出書の指導の方針が全ての学校で学校要覧に掲載され、教職員間の共通理解のもと、各分掌の計画との整合性が図られていた。

(4) 授業参観における各観点の評価結果



ねらいを明確にして子どもの課題意識を高め、学習課題の解決に向けた見通しをもたせている授業、一人一人の個性や特性を生かす働きかけを行い、子どもの発想や創意工夫を尊重し引き出す授業が多く見られ、意欲的に学習に取り組む態度の育成が図られていた。

また、発表や話し合いなどを通し、多様な考えに触れ、共に考える場面を取り入れている授業が多く、対話的で深い学びを目指した授業改善が進んでいた。さらに、授業のまとめを行い、振り返りを通して内容の定着を図る場面が、学習過程に明確に位置付けられていた。

今後、まとめや振り返りが形式的に行われるのではなく、子どもが丁寧に振り返ったり熟考したりして、より質の高いものとなるよう工夫していくことが課題となった。

3-8. 校内研修支援訪問の概要（令和4年度）

(1) 延べ訪問総数 66件（小教研、中教研等の要請を除く）、中止1件

内訳 ○講義・演習等学習会の総数 小学校 6件 中学校 3件
○授業研究・協議会の総数 小学校 32件 中学校 25件

【表 研修教科・領域等要請訪問数】

	国語	社会	算数 数学	理科	生活	外国語 英語	音楽	図工 美術	技術 家庭	保健 体育	道徳	特活	総合	特別 支援	その他
小学校	7	2	14	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	1	9
中学校	2	3	3	5		4	1	0	3	4	1	0	0	0	2

(2) 各校の校内研修の現状等について

① 研究主題について

研究主題や副題に「自ら、主体的、進んで」等の意欲に関する言葉を用いている学校は34校（小20、中14）、「対話、協働、学び合い、共に」等の人との関わりの言葉を用いている学校は37校（小27、中10）、「分かる・できる、高まる喜び、全員参加、成就感、保障」等の授業における居場所づくりや集団づくりに関する言葉を用いている学校は10校（小4、中6）であった。

研修成果や学校課題に応じて、最新の教育動向や、教育委員会の「学校教育指導の方針と最重点」に向けた視点を生かし、研究主題を設定している学校が多く見られた。

② 研修教科・領域等について

小学校では、国語や算数等の特定の教科を対象にした学校が18校、全教科又は全領域を対象にした学校が14校であった。中学校では、特定の教科等を対象にした学校は見られていないことから、教科や領域を限定することなく、学び方の研究に取り組む傾向が続いている。

③ 要請事項について

各学校からは、学習指導要領や教育委員会の「学校教育指導の方針と最重点」に向けた視点（授業づくり・集団づくり、授業における居場所づくり等）、各学校における研究主題に基づいた視点についての要請事項があり、その視点についての講義及び研究授業への指導・助言を行った。具体的には、「主体的・対話的で深い学び」「学び合い」「まとめと振り返り」「学習評価の在り方」などの視点で授業改善を目指した授業研究や講義が多く行われた。また、「ICTの活用」についての講義や演習も行われた。

④ 研究協議会について

授業前に示された観点に沿って参観し、話合いの焦点化を図る学校が増えた。少人数のグループに分かれ、付箋や端末などを用いて話し合い、その後に全体で共有するワークショップ型の協議会が全体の70%を占めた。

研究協議会も主体的・対話的になり、成果や課題等についての共通理解が深まり、更なる授業改善が期待できる。

3-9. 学力に関する調査の実施について

- (1) 趣 旨 学力に関する調査を、全市的な規模で実施することによって、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況を把握し、学習指導上の課題を明らかにする。
- (2) 調査問題 「教研式標準学力検査」
 ※「教研式標準学力検査」は相対評価法による検査であり、学力について全国基準に照らして客観的に把握することができる。また、学習指導要領に準拠しており、各教科の内容に合わせた領域で構成されている。
- (3) 調査対象 弘前市立小学校第5学年、弘前市立中学校第2学年の全児童生徒
- (4) 実施教科 小学校第5学年「国語」「社会」「算数」「理科」
 中学校第2学年「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」
- (5) 実施時期 毎年4月実施（調査問題は前学年の学習内容）
- (6) 令和4年度の調査結果

- ◆「正答率 (%)」は、全受検者の中で正答者の割合が何%であることを示している。
 ◆「全国比」は、市正答率の全国に対する割合を示している。100が全国平均である。

		正 答 率 (%)		全 国 比
		弘 前 市	全 国	
小学校第5学年 (4年内容)	国 語	63.2	55.8	113.3
	社 会	65.2	61.2	106.5
	算 数	65.8	59.2	111.1
	理 科	70.1	66.4	105.6
中学校第2学年 (1年内容)	国 語	59.3	57.4	103.3
	社 会	57.4	54.7	104.9
	数 学	55.2	54.4	101.5
	理 科	65.3	61.0	107.0
	英 語	53.3	55.7	95.7

3-10. 教職員研修一覧（令和4年度）

○基本研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
採用・転入事務職員等 研修会 〈担当〉学務健康課	①4/5(火) 中央公民館岩木館 大研修室 第二中学校 事務主任 竹内 智子 教育総務課 総務係長 藤田 真徳 学務健康課 学務係長 伊藤 三保 学務健康課 主査 大澤 達哉	令和4年度新規 採用事務職員、 転入事務職員 11人	○学校事務職員としての心構えについて ○弘前市教育委員会の組織について ○弘前市教育委員会文書等管理規定、弘前市教育委員会公印規則について ○弘前市立小・中学校管理規則について ○学校徴収金等事務取扱要領について ○弘前市立小・中学校における学校事務の学校間連携について
	②4/15(金) 岩木庁舎 会議室3 学務健康課 学務係長 伊藤 三保		○弘前市の学校配分予算の執行事務について
学校事務の学校間連携 における初任者研修 〈担当〉学務健康課	①6/24(金) 岩木庁舎 会議室3 桔梗野小学校 事務主任 高谷真由美 第二中学校 事務主任 竹内 智子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 13人	○学校徴収金について ○学校給食費会計について
	②7/25(月) 岩木庁舎 会議室3 岩木小学校 事務主任 佐藤ゆかり 堀越小学校 事務主幹 大平 恒 船沢中学校 事務主幹 長濱和佳子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 12人	○文書管理（規程解説、処理の流れ他） ○公印の管理（規則解説、処理の流れ他） ○旅行命令から旅費支給までの流れ ○学校予算・給与支給の流れ
	③9/22(木) 岩木庁舎 会議室3 新和小学校 総括事務主幹 八木橋靖子 南中学校 事務主幹 川添志津子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員転入事 務職員等 10人	○就学援助・特別支援教育就学奨励費申 請から支給までの流れ ○施設管理（備品・図書）の流れ
	④11/24(木) 岩木庁舎 多目的ホール 第一中学校 事務主幹 山内 涼	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 7人	○サービス関係事務に係る仕事の流れ（市費 職員・非常勤職員含む） ○出勤簿の取扱い
	⑤2/16(水) 岩木庁舎 会議室2 船沢中学校 総括事務主幹 三上かおる 時敏小学校 総括事務主幹 工藤 雅人 第二中学校 事務主任 竹内 智子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 8人	○採用・転出入・退職に係る事務処理 ○公務災害 ○帳簿の作成

○職務研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
心の教室相談員研修会 〈担当〉古川 洋 山本 琢也	①4/4(月) 【場所】総合学習センター 【担当】学校指導課 指導主事 太田 奈菜子 教育センター 指導主事 山本 琢也 指導主事 佐藤 耕人	○研修 ・市立小・中学校の生徒指導状況について ・「心の教室相談員」の役割について ・弘前市フレンドシップルームについて
	②7/6(水) 【場所】総合学習センター 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義 ・いじめや不登校の背景にあるもの ○協議 ・今後の教育相談について
	③11/17(木) 【場所】総合学習センター 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	「学校生活への不適応(不登校等)に関する事例研修会への参加
	④12/14(水) 【場所】総合学習センター 【担当】教育センター 指導主事 山本 琢也 指導主事 古川 洋	○情報提供 ・市立小・中学校の生徒指導状況について ・心の教室相談員「相談活動の状況」について ○情報交換 ・情報提供から見える現状や子どもの変化について
	⑤2/15(水) 【場所】総合学習センター 【担当】教育センター 指導主事 古川 洋	○情報提供・協議 ・今年度の相談活動を振り返って
外国につながる子どもの教育に関する研修会 〈担当〉山本 琢也 古川 洋	①4/26(火) 【場所】総合学習センター 第4研修室 【講師】弘前大学教育学部 多文化リソース ルーム 助教 笹森 圭子 氏	○講義・演習 「外国につながる子どもの心理と環境」 ・体験を通じたマイノリティ ・学級における配慮や工夫 ・子ども同士の関係づくり ・多文化共生の学級とは
	②10/20(木) 【場所】総合学習センター 第4研修室 【講師】弘前大学教育学部多文化リソース ルーム 助教 笹森 圭子 氏	○講義・演習 「子どもたち同士の関わりにつなげるきっかけづくり」 ・青森県内の状況と今後 ・多文化共生とは ・関係づくりとトラブル
市費負担支援員研修会 〈担当〉工藤 誉士	5/12(木) 【場所】 総合学習センター 第4研修室 【講師】 学校指導課 課長 鈴木 一哉	市費負担支援員等が、職務を遂行する上で必要となる基本的な知識や技能の習得と、実践的指導力の向上に向けた講話
情報モラル教育担当者会議及び研修会①② 〈担当〉佐藤 秀仁 工藤 誉士	①5/19(木) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】学校指導課 指導主事 佐藤 秀仁 指導主事 工藤 誉士	①今年度の事業内容について ②端末を活用した「インターネット利用に関する調査」について ③今年度の各学校の取組について
	②1/24(火) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】弘前大学教職大学院 准教授 吉原 寛 氏	○講義・演習 「ネットを介した生活が日常にある子どもたち」 ・SNSにおけるコミュニケーションとネット依存の特徴の理解と対処を学ぶ。

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
学校プール管理研修会 〈担当〉太田 奈菜子 菅原 宏之	6/2(木) 【場所】総合学習センター 第2・3研修室 【講師】日本曹達株式会社 関原 賢一 氏 日曹商事株式会社 美澤 建一 氏 柳崎 晃司 氏 東北化学薬品株式会社 熊谷 月矢 氏 高谷 羅生 氏	①プールの衛生管理について ・プールの水質管理について ②プールの安全管理について ・設備管理について（学校整備課より） ・安全指導について（学校指導課より） ③質疑応答
「学ぶ力」向上研修会 〈担当〉菅原 宏之 齋藤 貢一	①5/10(火) 【場所】岩木文化センター ホール 【講師】学校指導課・教育センター 指導主事 小笠原 恭史 佐藤 一晃 菅原 宏之 齋藤 貢一	①情報提供：「弘前の子どもたちの学びのよ うす」について ②情報提供：「子どもの声・意識調査」との相 関について ③講義・演習：「集団づくりが学ぶ力を育て る」について ④講義：「学校づくりプラン」について
	②12/19(月) 【場所】岩木文化センター ホール 【講師】学校指導課 指導主事 菅原 宏之 田澤 緑 齋藤 貢一	～情報提供～ ①令和4年度全国学力・学習状況調査の集計 結果から見える「弘前の子どもたちの学び のようす」について ②令和5年度全国学力・学習状況調査の実施 について ③A I ドリルの導入に向けた情報提供につ いて
救急救命講習会 〈担当〉太田 奈菜子	5/24(火) 【場所】弘前消防署西分署 【講師】弘前消防署西分署 村元 直樹 氏 今 哲平 氏	・応急手当の基礎知識について講義 ・救命処置の手順について実習 ・気道異物の除去、止血法、熱中症対策につ いて講義
「学校生活への不適応 (不登校等)」に関する 事例研修会 〈担当〉佐藤 耕人	11/17 (木) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	①講義「不登校の子どもの理解と支援～フレ ンドシップルームでの関わりなどを通して～」
学校歯科保健研修会 〈担当〉学務健康課	7/27(水) 総合学習センター 大会議室	○話題提供 「自分のからだに関心を持ち、主体的に歯・ 口の健康づくりに取り組む子どもの育成」 ○歯科講話 「青森県の児童生徒の現状とフッ化物洗口 について」
給食管理システム説明会 〈担当〉学務健康課	①4/11(月) 総合学習センター コンピュータ研修室	○演習 ・システム（デモ環境）を操作しながら、食 数登録や報告書出力など、給食管理システ ムの操作方法
	②4/12(火) 総合学習センター コンピュータ研修室	○演習 ・システム（デモ環境）を操作しながら、食 数登録や報告書出力など、給食管理システ ムの操作方法

○授業力アップ研修〈教科研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
国語研修講座 〈担当〉齋藤 貢一 田澤 緑	5/26(木) 【場所】総合学習センター 視聴覚室 【講師】宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏	○講義 「『見通し』と『振り返り』の質を高める国語科の学習指導」 ○演習 「見通し」と「振り返り」の質を高める「重ね読み（比べ読み）」
社会科研修講座 〈担当〉佐藤 耕人 相馬 武志	8/5(金) 【場所】旧弘前偕行社及び総合学習センター 視聴覚室 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	○フィールドワーク 旧弘前偕行社の施設見学 ○講義 「旧弘前偕行社の教材化に向けて～文化的側面と歴史的側面から考える～」
算数・数学研修講座 〈担当〉佐藤 秀仁	①9/27(火) 【場所】総合学習センター 視聴覚室 【講師】弘前大学教育学部 准教授 田中 義久 氏	○講義・演習 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり ・日常生活の題材を算数・数学の教材として考える
	②10/13(木) 【場所】総合学習センター視聴覚室 【講師】弘前大学教職大学院 教授 中野 博之 氏	○講義・演習 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり ・深い学びのある授業に向けた講義と演習
理科研修講座 〈担当〉古川 洋	①6/28 (火) 【場所】総合学習センター 科学研修室・ コンピュータ研修室 【講師】板柳町少年少女発明クラブ 顧問 野呂 茂樹 氏	実験及び工作 ・でんぷん・タンパク質の消化 ・簡便なボルタ電池・ダニエル電池 ・羽毛の重さをはかる ・デジタルテスターの利用
	②1/10(火) 【場所】総合学習センター 科学研修室・ コンピュータ研修室 【実技指導者】弘前市立第五中学校 教諭 木村 元信 氏 教諭 葛西 貴子 氏 教諭 西谷 健一 氏	「身近なものを使った地学実験・観察」 ・身近なものを使って、火山をつくろう ・双眼実体顕微鏡で、砂の観察をしよう
図工・美術研修講座 〈担当〉菅原 宏之 田澤 緑	7/27(水) 【場所】総合学習センター 工芸室 【講師】弘前大学教育学部 教授 塚本悦雄 氏	「図画工作科・美術科の授業におけるICTの活用」についての情報提供 「児童生徒の興味・関心を引き出す効果的な題材について」というテーマでの石膏を用いた表現活動についての講義・演習
小・中学校外国語教育研修講座 〈担当〉工藤 誉士 田澤 緑	5/31 (火) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】学校指導課 指導主事 工藤 誉士	小・中学校の円滑な接続に向けて、学習者用デジタル教科書の活用や言語活動を通じた授業づくりについての講義・演習。
体力・運動能力向上研修会 〈担当〉太田 奈菜子 齋藤 貢一	9/16(木) 【場所】総合学習センター 多目的ホール 【講師】日本コーディネーショントレーニング協会 J A C O T 菅野 映 氏	○講義 「脳と体幹を刺激して潜在的な学ぶ力を高める」コーディネーショントレーニング ○実技 コーディネーショントレーニング

○教師力アップ研修〈教科外研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 〈担当〉田澤 緑 佐藤 秀仁	①5/12(木) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【講師】 教育センター 所長 小笠原 恭史	①講義 「学校は楽しいけどみんなで何かをするのは楽しくない」～「子どもの声・意識調査」の見方・生かし方～ ②協議 「授業の中で、みんなで何かをするのは楽しい」と児童生徒に思わせる場面設定のアイデア
	②8/2(火) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【講師】 教育センター 所長 小笠原 恭史	①講義 「先生、砂糖くんと辛子さんの喧嘩を止めてください」～「主体的・対話的で深い学び」が「集団（学級）」をつくる～ ②協議 「子ども一人一人が自分らしさを生かして協働する」ことができる場面設定のアイデア
	③10/18(火) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【講師】 教育センター 所長 小笠原 恭史	①講義 「いじめられる理由がぼくにあるの？」～「いじめ」が起こる仕組みの理解～ ②協議 「いじめが起こる仕組みの理解」を受けた、授業や集団づくりの手掛かりや工夫等について
	④1/10(火) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【ゲスト】 前弘前大学教職支援室 山科 實 氏 【集会運営】 教育センター 所長 小笠原 恭史	車座集会：『学級』を語り合う
道徳教育研修講座 〈担当〉菅原 宏之	8/18(木) 【場所】 総合学習センター 視聴覚室 【講師】 学校指導課 指導主事 菅原 宏之	Jamboard を活用した道徳科の授業づくりや導入から中心発問に至るまでの授業の組立て方、ICTの活用場面や対話を引き出す教師の発問などについての講義・演習
特別支援教育総合研修会 〈担当〉佐藤 史子 相馬 武志	①8/3（水） 【場所】 総合学習センター 大会議室 【講師】 午前の部 教育センター 指導主事 相馬 武志 午後の部 弘前大学医学部附属病院精神科精神科 助教 坂本 由唯 氏	* 午前の部 「弘前市教育支援委員会について～調査審議の流れ～」 ・組織や位置付け ・多様な学びの場 * 午後の部 「学校と医療との連携について」 ・発達障がいとは ・発達障がいの併存 ・愛着障害 ・二次障害 ・発達特性に合わせた支援

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
特別支援教育総合研修会 〈担当〉佐藤 史子 相馬 武志	②1/6(金) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】 午前の部 教育センター 指導主事 佐藤 史子 午後の部 幼児発達支援センター大空 施設長 齊藤 祐樹 氏	* 午前の部 「教育相談について～保護者(家庭)との連携～」 ・特別支援教育の現状 ・教育相談において大切なこと ・日常的な連携 * 午後の部 「学校と福祉との連携について」 ・福祉サービス ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問支援 ・医療的ケア児の現状 ・発達支援(療育)について
幼保小連携教育研修会 〈担当〉山本 琢也 田澤 緑	8/9(火) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】教育センター 指導主事 山本 琢也	情報提供 ・幼保小の架け橋プログラムの実施に向けて 情報交換 ・「架け橋期」の取組について
性教育研修講座 〈担当〉太田 奈菜子 佐藤 秀仁	11/15(火) 【場所】総合学習センター 第2・3研修室 【講師】弘前大学男女共同参画推進室 専任担当教員 山下 梓 氏	①講話グループ討議 「だれも取り残さない学校のために～S O G I E と人権の視点から～」 ②グループ討議 ③質疑応答
プログラミング教育研修講座 〈担当〉工藤 誉士 田澤 緑	8/9(火) 【場所】総合学習センター 視聴覚室 【講師】文京小学校 教諭 山本 亘 氏	・小・中・高等学校を通じたプログラミング教育の概要や趣旨についての講義 ・学校における取組の事例の紹介と演習
ICT 活用教育研修講座 〈担当〉齋藤 貢一 工藤 誉士	①8/9(火) 【場所】総合学習センター コンピュータ研修室 【講師】教育センター 指導主事 古川 洋 他 I C T 活用教育研究委員	○演習「使ってみよう! Chromebook」 ・「Google ドキュメントでワークシートを作ろう!」 ・「作ったワークシートを Google classroom で送ろう!」
	②1/12(木)午前 【場所】総合学習センター コンピュータ研修室 【講師】大成小学校 教諭 古川 英幸 氏 大成小学校 教諭 下山 陽世 氏 文京小学校 教諭 山本 亘 氏 時敏小学校 教諭 鎌田 憲明 氏 津軽中学校 教諭 齋藤 卓哉 氏	○事例発表 「授業や校務における I C T の活用について」 ・ Google classroom や meet の活用 ・ ロイロノートの活用 ・ MESH を用いたプログラミング教育 ・ Google Forms を使った欠席の共有、 Google classroom を使った情報の共有 ・ 端末を活用した欠席連絡の共有
	③1/12(木)午後 【場所】総合学習センター コンピュータ研修室 【講師】教育センター 指導主事 相馬 武志 他 I C T 活用教育研究委員	○講義 「特別の教育課程作成ファイル『支援くん』の使い方について」 ○演習 「特別の教育課程作成ファイル『支援くん』を使った教育課程の作成」

○特別研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
1人1台端末活用研修会 〈担当〉学校指導課	5月下旬～7月中旬 【場所】各小・中学校（計画訪問時） 【講師】学校指導課・教育センター指導主事	・一人一台端末活用の推進に向けた市の取組についての説明 ・Chromebookを実際に活用しながらの演習
相談支援・インクルーシブ教育長期講座 〈担当〉山本 琢也 相馬 武志	①5/26(木) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義 「相談支援・インクルーシブ教育について」
	②6/21(火) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義 「子どもの声・意識調査について」
	③7/29(金) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】山科 實 氏	○事例発表・協議 「困っている子どもの理解と指導」
	④8/3(水) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】弘前大学医学部附属病院神経科精神科 助教 坂本 由唯 氏	○講義 「学校と医療との連携について」
	⑤9/27(火) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義・協議 「いじめの構図 ～いじめの理解と手立て」
	⑥10/25(火) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人 指導主事 相馬 武志	○講義・協議 「フレンドシップルーム・通級指導教室の子どもたち」
	⑦11/17(木) 【場所】総合学習センターセミナー室他 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	○講義 「不登校の子どもたちの理解と支援～フレンドシップルームでの関わりなどを通して～」
	⑧1/12(木) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○レポート発表・協議 「相談支援・インクルーシブ教育について」

3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧（令和4年4月～令和5年3月）

○実践集録

名 称	発行時期	担当課
令和4年度 実践集録	令和5年3月	学校指導課

○報告書・資料

名 称	発行時期	担当課
小学校3・4年社会科副読本「わたしたちの弘前」令和4年度版	令和4年4月	学校指導課
フレンドシップルーム「響心」	令和4年4月	教育センター
こども悩み相談カード・ポスター	令和4年4月	教育センター
令和4年度 弘前市教育委員会教職員研修一覧	令和4年4月	学校指導課
接続プログラムリーフレット（幼保小の円滑な接続を目指して）	令和4年6月	教育センター
ひろさき出学	令和5年3月	学校指導課

○教育情報データベース（H I C S ・弘前市立学校情報共有サイト）

名 称	掲載時期等	担当課
令和4年度 学校運営要項	令和4年5月	学校指導課
I C T活用教育情報「V I S I O N」	随時	学校指導課
図工・美術資料「いろ・あい」	随時	学校指導課
インクルーシブ教育推進資料「インクルだより」	随時	教育センター
小・中学校性教育の手引 第40集「おとなへのステップ」	令和5年3月	学校指導課
教育ノート 294・295・296号	年3回	学校指導課
9年間を見通す単元系統図（2021～2023年度）	令和3年2月	学校指導課
G I G Aスクール構想の実現に向けて	随時	学校指導課

3-12. フレンドシップルーム（令和4年度）

(1) 趣旨

弘前市内の小・中学校に在籍し、集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、集団生活への復帰に向けた支援を行う。

(2) 活動内容

教科の学習や創作活動、軽スポーツ、体験活動などを通じて支援を行っている。

(3) 通室状況

年度	小学校(学年)							中学校(学年)				合計			延べ通室数
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	男	女	計	
平成30年度	0	1	2	1	5	3	12	7	12	19	38	23	27	50	3,251
令和元年度	0	1	1	3	4	7	16	8	6	16	30	19	27	46	2,823
令和2年度	0	0	2	2	11	3	18	9	18	9	36	24	30	54	2,460
令和3年度	0	0	0	1	3	11	15	10	15	28	53	32	36	68	2,012
令和4年度	1	0	0	3	1	6	11	11	15	15	41	24	28	52	2,262

- ・市立小・中学校において、全不登校児童生徒の約17%が通室している。
- ・学校への復帰は、部分登校も含めて全体の約78%となっている。
- ・中学校3年生の進路状況については、15名全員が進学となっている。進学を機に集団生活への復帰に至ったケースを含めると、全体として約86%が再登校につながっている。
- ・令和3年度は新型コロナウイルス感染症予防のために通室を控える児童生徒が多かった。令和4年度は学校の教育活動とともに通室が通常に戻りつつあり、延べ通室数は増加している。

3-13. こども悩み相談電話（令和4年度）

(1) 趣旨

子どもたちからのいじめや不登校、学習や人間関係の悩みなどについての相談電話を設置することで、早期解決に努めながら、子どもたちの心の安定を図る。

(2) 受付日時・方法

- ・平日8時30分～17時00分
- ・土曜～日曜、祝休日及び早朝・夜間の時間帯は留守番電話・ファクスで受付。

(3) 相談回数及び相談内容

内容	月													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
友達との関わり	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	
学校生活への不安	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
教師(担任)の指導	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
しつけ・子育て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
各種問合せ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	0	6	
合計	2	0	1	2	1	1	0	1	0	1	2	0	11	

- ・11回中、子ども(児童生徒)が3回、保護者2回、その他6回となっている。
- ・教育センターの相談窓口(面接相談・電話相談)に寄せられる相談が増え、こども悩み相談電話への相談件数は減少してきている。しかし、件数の多少ではなく、いつでも電話が掛けられる(相談できるところがある)ということをお願いしていききたい。

3-14. 心の教室相談員活動状況（令和4年度）

(1) 趣旨

生徒が悩み等を気軽に話し、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となり得る人を「心の教室相談員」として各中学校及び必要が認められる小学校に配置し、教育相談体制の充実を図る。

また、いじめ防止対策推進法に基づき、各小・中学校に配置される「いじめ防止等の対策のための組織」の取組を支援する。

(2) 相談状況 ※中学校 16 校に 16 名の相談員を配置。

① 月別相談延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	420	784	604	491	249	544	563	518	411	272	408	415

② 相談内容の内訳（年間）

相談内容	回数
友だちに関する事	142
先生・親・家族に関する事	101
学習に関する事	339
進路に関する事	89
部活動に関する事	73
その他	5,352
合計	6,096

※その他のうち主なもの

- ・自分自身に関する事
- ・学級に関する事
- ・健康に関する事
- ・学校行事について
- ・不登校生徒、別室登校生徒や保護者との面談

3-15. スクールカウンセラーの派遣について（令和4年度）

(1) 趣旨

青森県教育委員会が、小・中学校における教育相談体制の充実や教員の資質向上を図るため、臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして派遣し、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校などの諸問題を未然に防止又は解決するための支援並びに教育相談について、教員及び学校に対し、適切な指導及び援助を行う。

(2) スクールカウンセラーの活動回数等

派遣A：週当たりおよそ1回（1回3時間）

派遣B：月当たりおよそ2回（1回3時間）

派遣C：月当たりおよそ1回（1回3時間）

※児童に対して緊急にカウンセリングが必要な事案が生じた場合は、申請に基づき、スクールカウンセラーを当該小学校へ派遣している。

(3) スクールカウンセラーの配置及び派遣校

派遣A 中学校	派遣B 小・中学校		派遣C 小・中学校		
第三中学校	文京小学校	津軽中学校	自得小学校	豊田小学校	東目屋中学校
第四中学校	大成小学校	南中学校	裾野小学校	千年小学校	北辰中学校
第一中学校	和徳小学校	東中学校	第三大成小学校	松原小学校	裾野中学校
第二中学校	時敏小学校	新和中学校	小沢小学校	大和沢小学校	石川中学校
第五中学校	致遠小学校	船沢中学校	桔梗野小学校	東小学校	常盤野小・中学校
	城西小学校	相馬中学校	朝陽小学校	船沢小学校	
	堀越小学校		青柳小学校	東目屋小学校	
	岩木小学校		北小学校	相馬小学校	
	福村小学校		城東小学校	石川小学校	
	新和小学校		西小学校	高杉小学校	
			三省小学校		

3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数（令和4年度）

(1) 校種別

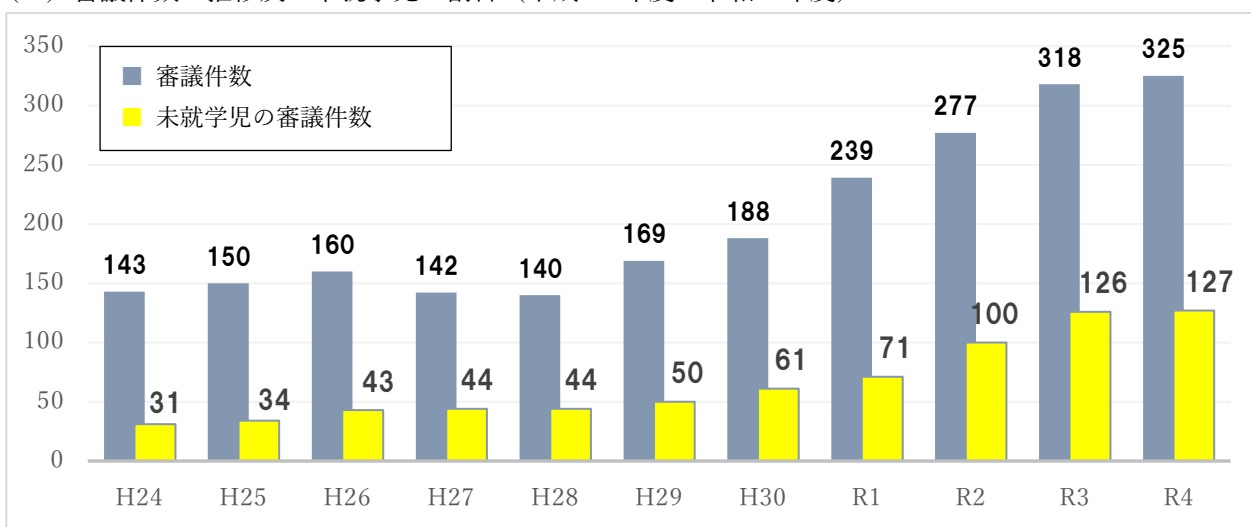
障害種	校種別	未就学児	小学校	中学校	計
知的障害		33	43	2	78
発達障害		85	99	9	193
言語障害		7	9	0	16
聴覚障害		0	0	0	0
病虚弱		1	0	0	1
視覚障害		0	0	0	0
肢体不自由		1	1	0	2
情緒障害		0	6	0	6
その他		0	28	1	29
計		127	186	12	325

※「その他」…通級指導教室退級 15 通常の学級 13

(2) 会議別

目的	1 部会	2 部会	3 部会	4 部会	5 部会	6 部会	① 本会議	7 部会	8 部会	9 部会	② 本会議	10 部会	③ 本会議	11 部会	⑤ 本会議	12 部会	計
在籍異動	7	4	3	2	4	2	0	5	1	4	1	1	6	12	8	7	67
通級指導教室	4	1	1	3	0	1	3	1	2	1	2	3	4	3	1	6	36
計画審議 (中学進学)	1	1	12	16	14	14	3	11	2	0	1	17	0	3	0	0	95
未就学児	0	0	3	4	7	9	9	11	19	12	19	8	9	13	3	1	127
計	12	6	19	25	25	26	15	28	24	17	23	29	19	31	12	14	325

(3) 審議件数の推移及び未就学児の割合（平成24年度～令和4年度）



3-17. 幼児ことばの教室

(1) 趣旨

弘前市内在住のことばやその他の発達について支援を必要とする幼児・保護者のための教室である。

(2) 主な活動

- ア 教育相談 …………… 幼児の様子を見て保護者に子どもの特性を伝え、支援や通級に対する理解を深めたり、適切な支援場所を紹介したりする。
- イ 個別指導 …………… 個々の幼児に合った教材を使い、ことばの発達や生活習慣等の確立を支援する。
- ウ グループ指導 …… 数名の幼児と一緒に活動する事で、ことばの発達や人との関わりを促す。

(3) 年度別利用者数

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教育相談件数 (件)	152	176	190	147	172
利用幼児数 (人)	174	179	178	209	261

(4) 年度別指導人数

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
個別指導延べ人数 (人)	2,188	2,215	2,198	2,271	2,518	
グループ指導	回数 (回)	47	42	40	39	61
	延べ人数 (人)	266	287	366	335	387

(5) その他

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
スポーツ・チャンバラ	回数 (回)	19	19	15	14	18
	延べ人数 (人)	111	134	90	84	71
幼稚園・保育所訪問 (件)	95	97	84	86	87	

- ・年度別利用者数について、教育相談件数は昨年度より減少したが、利用幼児数は過去5年間で最も多い人数となった。
- ・年間別指導人数について、新型コロナウイルス感染症の観点から、グループでの指導回数を減らしたことで個別指導の回数が増加する結果となった。
- ・その他(スポーツ・チャンバラ及び幼稚園・保育園訪問)については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、回数を制限して実施したことから、前年度と比較して減少する結果となった。

3-18. 特色ある学校一覧 (※学級数は、令和5年度の学級数)

(1) 文部科学省指定校 なし

(2) 国立教育政策研究所指定校 なし

(3) 青森県教育委員会指定校

学校名	学級数	研究テーマ	年度
大成小学校	13	LD、ADHDの等の児童生徒に対する通級による指導の在り方	R 4
岩木小学校	23		
東中学校	13		
津軽中学校	10		
福村小学校	15		
石川小学校	8	命を守る！防災教育推進事業	
西小学校	9	小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	

(4) 弘前大学教育学部との連携推進事業

【教員をめざす学生による教育活動支援に関する協定（学校サポーター）】

研究主題					年度
小・中学校に「弘前大学学校サポーター」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R 4
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
船沢小学校	8	致遠小学校	15	城東小学校	15
福村小学校	15	豊田小学校	19	堀越小学校	15
文京小学校	15	千年小学校	14	大和沢小学校	6
小沢小学校	16	時敏小学校	16	城西小学校	12
第三大成小学校	17	朝陽小学校	11	桔梗野小学校	15
石川小学校	8	西小学校	9	松原小学校	12
東小学校	14	北小学校	12	大成小学校	13
第五中学校	14	南中学校	11		

(5) 柴田学園大学との連携推進事業（学校教育体験実習）

趣 旨					年度
小・中学校に「学校教育体験実習」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R 4
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
致遠小学校	15	豊田小学校	19	堀越小学校	15
文京小学校	15	小沢小学校	16	和徳小学校	12
時敏小学校	16	城西小学校	12	第三大成小学校	17
朝陽小学校	11	桔梗野小学校	15	松原小学校	12
北小学校	12	大成小学校	13		

(6) 市教育委員会指定校

【保健教育・安全教育】

学校名	学級数	研究主題	年度
北小学校	12	状況から危険を予測し、安全な行動をしようとする児童の育成～発達の段階に応じた学校での安全教育～	R 4
東目屋小学校	6	主体的に歯と口の健康づくりに取り組む子供の育成～歯と口の健康から全身と生涯の健康を考えて～	R 4～5
第二中学校	15	自らの健康や安全を適切に管理し、改善していく実践力の育成～生涯にわたり歯・口の健康づくりに取り組む生徒を目指して～	R 3～4

【健康教育推進事業】

学校名	学級数	研究主題	年度
城西小学校	12	健康な生活のための基礎・基本を身に付け、自ら守る意識をもつ児童の育成	R 3～4
相馬中学校	5	望ましい生活習慣の形成を目指して～生涯にわたり健康な生活を送るための自己管理能力の育成～	R 4～5

3-19. 外国語指導助手（A L T）及び外国語活動支援員活用状況（令和4年度）

（1）趣旨

学習指導要領における英語教育改革を研究するため、英語教育調査研究委員会を立ち上げ、同委員会と外国語指導助手（A L T）活用事業を統合し、「英語教育推進事業」とし、全ての英語教育関連事業を関係付けて推進し続けてきた。

学習指導要領に沿って、小学校では3・4年生の外国語活動（年間35コマ）と5・6年生の外国語科（年間70コマ）の授業が実施され、中学校の外国語科では「授業は英語で行うことを基本とする」という授業改革が展開されている。これらから、小・中学校の外国語科及び外国語活動におけるA L T・外国語活動支援員の必要性は、これまで以上に増していくことになる。

（2）令和4年度の活動回数

（単位：回）

区 分	学 校 訪 問			そ の 他		人 数
	小 学 校	中 学 校	計	フレンドシップ ルーム	講座・研修等	
A L T	1,836	1,634	3,470	0	0	18人
外国語活動支援員	668	0	668	0	0	4人

（3）令和4年度の配置状況

【A L T 18人】 ※（ ）内は、ベース校以外に訪問している学校

- ・ 中学校がベース校のA L T 8人 …… ①第一中（城東小） ②第二中（城西小）
③第三中（第三大成小） ④第四中（桔梗野小）
⑤第五中（堀越小） ⑥南中（石川小・石川中）
⑦東中（東小） ⑧津軽中（岩木小）
- ・ 小学校がベース校のA L T 6人 …… ①福村小（豊田小） ②致遠小（三省小、西小、北小）
③文京小（第三大成小・大成小）
④小沢小（青柳小・朝陽小・桔梗野小）
⑤時敏小（和徳小・城東小・北小）
⑥松原小（大和沢小・千年小・北辰中）
- ・ 小規模特認校常駐A L T 1人 …… 常盤野小中学校
- ・ 小規模校と近隣校担当A L T 3人 …… 小学校8校と中学校4校
（岩木庁舎勤務）

【外国語活動支援員4人】

- ・ 小学校（16校）を分担 <訪問回数 668回（1校当たり約42回）>

（4）現状

小・中学校ともに、A L Tと外国語活動支援員を週1時間の授業支援のために派遣することで、「生きた英語」に触れる授業の充実につながり、弘前市全体の英語教育の充実に貢献している。

令和4年度の中学校における「英語教育実施状況調査」では、「授業の半分以上を言語活動に当てている教員の割合」が47.9%、「授業の半分以上を英語で行っている教員の割合」は52.1%、「中学校3年生の英語検定3級以上相当の生徒の割合（%）」は、28.7%であった。

3-20. 就学・就園援助事業

(1) 就学援助事業

(単位：人、円)

区 分		令和4年度		令和5年度(当初予算)	
		援助人員	援助額	援助人員	援助額
学用品費等	小学校	987	42,573,826	849	47,267,000
	中学校	604	30,363,289	544	45,469,000
	計	1,591	72,937,115	1,393	92,736,000
給食費	小学校	961	44,439,279	990	47,619,000
	中学校	563	29,632,650	649	36,993,000
	計	1,524	74,071,929	1,639	84,612,000
医療費	小学校	1	8,310	13	105,000
	中学校	1	4,160	6	48,000
	計	2	12,470	19	153,000

※被災児童生徒分についても含む。

(2) 私立幼稚園教材費補助事業

(単位：園、人、円)

区 分	令和4年度			令和5年度(当初予算)		
	園数	援助人員	援助額	園数	援助人員	援助額
私立幼稚園	1	126	715,000	1	131	728,000

(3) 障がい児幼児教育事業費補助事業

(単位：園、円)

区 分	令和4年度		令和5年度(当初予算)	
	園数	援助額	園数	援助額
私立幼稚園	1	600,000	4	832,000

3-21. 中学校卒業後の状況 学校基本調査（各年度5月1日現在）

※弘前大学附属中学校、弘前学院聖愛中学校、学校法人東奥義塾中学校は除く。

(1) 進路別卒業者

(単位：人)

卒業年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
A 高等学校等 進学者	高等学校	全日制	1,251	1,166	1,146	1,136	1,043
		定時制	49	22	31	32	33
		通信制	10	11	16	22	24
	高等専門学校		3	1	5	2	3
	特別支援学校（高等部）		8	4	8	3	7
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	1
C 専修学校等 入学者	専修学校（一般課程）		0	0	0	0	0
	各種学校		0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	1	0
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			1	1	1	1	0
F 上記以外の者			6	2	3	4	11
G 死亡・不詳の者			0	0	0	0	0
計（卒業者総数）			1,328	1,207	1,210	1,201	1,122
再 掲	Aのうち他県への進学		25	16	19	17	21
	A・B・C・D のうち就職者	Aのうち	0	0	2	0	0
		Bのうち	0	0	0	0	0
		Cのうち	0	0	0	0	0
		Dのうち	0	0	0	0	0

(2) (1)のうち特別支援学級卒業者の進路状況（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
A 進学者	高等学校・高等専門学校		17	10	24	15	30
	特別支援学校（高等部）		8	3	8	3	6
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	0
C 専修学校（一般課程）・各種学校			0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	1	0
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			0	0	0	0	0
F + G 上記以外、死亡・不詳			1	0	1	0	2
計			26	13	33	19	38

(3) (1)のうち高等学校等への入学志願者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高等学校	全日制		1,251	1,166	1,146	1,136	1,043
	定時制		49	22	31	32	33
高等専門学校			3	1	3	2	3
特別支援学校（高等部）			8	4	8	3	7
計			1,311	1,193	1,188	1,173	1,086

(4) 就職先の産業別就職者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
第一次産業	0	0	0	1	0
第二次産業	1	0	0	0	0
第三次産業	0	1	0	0	0
上記以外	0	0	2	0	0
計	1	1	2	1	0

3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値 ～学校保健統計調査より～

学校種別	年齢	区分 項目	男 子				女 子			
			全 国	青森県	弘 前 市		全 国	青森県	弘 前 市	
					3 年 度	4 年 度			3 年 度	4 年 度
小 学 校	6	身 長	116.7	117.4	117.9	117.5	115.8	116.7	117.1	116.9
		体 重	21.7	22.3	22.6	22.5	21.2	21.9	21.9	21.9
	7	身 長	122.6	123.3	123.5	124.1	121.8	122.8	122.9	123.3
		体 重	24.5	25.8	25.1	25.7	23.9	24.8	24.8	24.8
	8	身 長	128.3	129.7	129.1	129.3	127.6	128.5	129.5	129.1
		体 重	27.7	29.7	28.8	29.0	27.0	27.9	28.1	28.4
	9	身 長	133.8	134.1	134.7	134.7	134.1	135.6	135.4	136.2
		体 重	31.3	32.1	32.3	33.0	30.6	32.0	31.6	32.4
	10	身 長	139.3	140.4	140.9	140.5	140.9	143.0	143.3	142.7
		体 重	35.1	36.7	37.2	36.9	35.0	37.3	36.9	36.7
	11	身 長	145.9	147.6	147.6	148.0	147.3	148.4	148.8	149.8
		体 重	39.6	42.1	41.1	42.9	39.8	41.1	41.5	42.3
中 学 校	12	身 長	153.6	155.1	155.1	155.4	152.1	152.8	152.9	153.4
		体 重	45.2	48.0	46.9	47.5	44.4	46.3	45.5	46.1
	13	身 長	160.6	161.6	162.1	162.3	155.0	155.6	155.9	155.8
		体 重	50.0	51.6	52.0	52.9	47.6	49.8	49.0	48.6
	14	身 長	165.7	166.8	167.1	166.9	156.5	157.3	157.3	158.0
		体 重	54.7	56.6	56.2	57.3	50.0	52.1	51.1	51.2

※全国および青森県の平均値は令和3年度学校保健統計調査による。

3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値

種目・年齢	性別	男 子					女 子				
		全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市			全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市		
				2年度*	3年度	4年度			2年度*	3年度	4年度
握力 (kg)	6	9.24	9.00	—	8.88	8.68	8.71	8.64	—	8.16	8.42
	7	10.74	10.78	—	10.79	10.55	10.18	10.22	—	10.12	9.99
	8	12.73	12.47	—	12.11	12.59	11.95	11.97	—	11.65	11.65
	9	14.39	14.11	—	14.26	14.12	13.87	13.96	—	13.94	13.80
	10	16.90	16.44	—	16.45	16.17	16.49	16.61	—	16.67	16.14
	11	19.77	19.74	—	19.28	19.23	19.53	19.43	—	19.14	18.93
	12	24.53	24.40	—	25.00	24.58	21.73	21.35	—	21.15	21.00
	13	30.39	29.73	—	29.77	30.98	24.19	23.51	—	23.52	23.60
	14	34.65	34.68	—	35.37	35.48	25.73	25.21	—	25.36	24.86
上体起こし (回)	6	12.05	8.64	—	12.29	12.03	11.56	11.15	—	11.51	12.21
	7	13.86	10.22	—	14.15	14.21	13.46	13.70	—	13.63	13.53
	8	15.73	11.97	—	15.26	15.78	15.91	15.38	—	14.66	15.68
	9	17.98	13.96	—	18.22	17.10	17.64	17.30	—	17.62	16.22
	10	19.94	16.61	—	19.16	19.46	18.68	18.52	—	18.17	18.33
	11	21.65	19.43	—	21.60	20.31	19.66	19.78	—	19.65	18.62
	12	23.92	21.35	—	23.49	22.03	20.50	19.74	—	20.36	18.53
	13	27.31	23.51	—	26.46	27.14	23.23	22.41	—	22.92	22.30
	14	28.96	25.21	—	28.82	28.55	24.55	24.22	—	24.09	22.38
長座体前屈 (cm)	6	26.39	25.87	—	25.92	25.33	28.78	27.64	—	28.25	27.71
	7	28.61	26.63	—	27.12	27.17	31.01	29.58	—	30.22	30.01
	8	30.34	28.63	—	28.75	30.28	33.91	32.23	—	32.64	33.26
	9	31.78	29.89	—	30.10	30.98	35.52	33.77	—	34.51	35.20
	10	33.37	31.72	—	31.02	33.47	37.30	36.04	—	36.46	37.34
	11	35.78	33.92	—	33.85	33.77	40.71	38.54	—	38.69	39.93
	12	40.98	40.01	—	40.57	40.32	43.64	42.82	—	44.06	43.28
	13	44.80	44.45	—	44.28	46.53	46.65	46.81	—	47.06	46.85
	14	47.81	48.61	—	49.78	47.62	49.00	49.45	—	50.35	49.60
反復横跳び (回)	6	28.28	27.92	—	28.38	28.40	27.39	27.65	—	28.08	28.29
	7	31.65	31.38	—	31.67	32.92	30.74	30.81	—	31.49	32.18
	8	34.95	35.09	—	35.79	36.46	33.75	34.48	—	35.01	35.42
	9	39.43	38.67	—	40.75	39.15	37.64	38.04	—	39.07	38.14
	10	42.83	41.99	—	42.57	43.50	41.00	41.04	—	41.40	42.38
	11	45.86	45.74	—	46.66	45.07	43.44	43.69	—	44.23	42.72
	12	49.69	48.53	—	49.60	48.02	45.78	45.26	—	45.62	44.49
	13	53.77	52.11	—	52.05	52.33	48.31	47.00	—	46.31	46.84
	14	56.28	55.11	—	55.72	54.21	49.34	48.08	—	47.74	46.88
20m シャトルラン (回)	6	18.92	20.12	—	18.65	18.09	15.75	17.37	—	17.16	17.44
	7	28.40	28.40	—	28.55	27.78	23.14	24.16	—	23.79	23.34
	8	36.45	35.46	—	35.24	35.32	29.13	30.25	—	31.28	28.33
	9	44.27	43.15	—	45.76	40.74	35.60	37.00	—	38.30	34.94
	10	52.45	50.15	—	49.69	51.06	42.33	43.73	—	41.51	43.31
	11	61.16	59.39	—	59.45	53.04	47.52	49.42	—	46.36	42.80
持久走 (秒)	12	410.21	444.76	—	437.61	460.41	300.80	308.56	—	303.50	313.38
	13	389.08	418.79	—	416.63	423.31	286.56	305.21	—	304.07	308.39
	14	374.31	395.57	—	393.94	554.89	287.16	302.20	—	299.36	365.94

種目・年齢		性別		男 子			女 子				
		全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市			全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市		
				2年度*	3年度	4年度			2年度*	3年度	4年度
50m走 (秒)	6	11.33	11.82	—	11.76	11.84	11.77	11.98	—	12.05	11.96
	7	10.55	10.95	—	10.72	11.08	10.89	11.12	—	10.94	11.17
	8	10.07	10.46	—	10.36	10.29	10.32	10.63	—	10.43	10.59
	9	9.59	9.99	—	10.00	9.92	9.91	10.13	—	10.11	10.06
	10	9.24	9.71	—	9.68	9.56	9.49	9.74	—	9.71	9.68
	11	8.84	9.19	—	9.19	9.34	9.16	9.40	—	9.45	9.51
	12	8.38	8.59	—	8.53	8.62	8.98	9.15	—	9.11	9.21
	13	7.78	7.93	—	7.95	7.94	8.66	8.88	—	8.87	8.90
	14	7.41	7.50	—	7.56	7.65	8.58	8.72	—	8.79	8.86
立ち幅跳び (cm)	6	117.03	113.43	—	113.13	111.30	108.78	104.30	—	106.20	106.43
	7	127.19	123.86	—	125.66	126.28	119.28	116.44	—	117.82	117.77
	8	136.77	132.77	—	131.69	134.85	130.53	126.74	—	126.51	125.00
	9	147.73	140.72	—	143.40	140.55	141.05	135.41	—	137.40	135.78
	10	155.86	149.50	—	151.43	152.38	148.36	145.38	—	146.78	145.22
	11	166.33	162.14	—	163.02	158.88	155.76	152.82	—	151.62	149.80
	12	185.41	180.25	—	183.24	177.05	167.23	161.75	—	162.40	157.78
	13	203.80	199.26	—	198.22	198.20	174.40	168.28	—	165.99	164.74
	14	216.35	214.24	—	213.45	208.45	178.61	172.66	—	170.94	166.63
ソフトボール (m)	6	8.43	7.99	—	8.16	7.79	5.64	5.64	—	5.69	5.66
	7	11.08	10.77	—	10.65	10.96	7.36	7.36	—	7.22	7.30
	8	14.74	13.82	—	13.60	13.83	9.31	9.31	—	9.29	9.07
	9	18.47	17.00	—	17.29	16.78	11.61	11.61	—	11.39	11.39
	10	21.75	20.51	—	20.36	20.16	13.91	13.91	—	13.32	13.44
	11	25.43	24.89	—	23.82	23.23	15.82	15.82	—	15.15	14.67
ハンドボール (m)	12	18.14	16.76	—	16.84	16.50	11.07	11.07	—	10.93	10.61
	13	21.09	19.93	—	20.11	20.34	12.43	12.43	—	12.38	12.22
	14	23.54	22.66	—	22.20	22.57	13.50	13.50	—	12.98	13.23
体力合計点 (点)	6	31.42	30.38	—	31.65	30.92	31.30	30.73	—	33.05	33.47
	7	37.97	36.53	—	38.35	38.28	38.41	37.86	—	40.34	40.12
	8	43.96	42.04	—	42.89	44.42	45.33	44.08	—	46.52	46.26
	9	49.79	47.08	—	49.64	48.23	51.11	49.99	—	53.10	51.92
	10	55.27	52.10	—	53.27	54.54	56.52	55.60	—	57.38	58.01
	11	60.78	58.60	—	59.45	57.68	61.59	60.40	—	61.77	60.51
	12	35.62	34.39	—	34.10	32.35	45.33	43.77	—	43.24	41.24
	13	44.66	42.93	—	41.56	42.86	51.76	49.35	—	48.22	47.62
	14	50.80	50.14	—	48.89	47.74	54.91	52.99	—	51.29	50.38

全国の数値：「令和3年度 体力・運動能力調査」スポーツ庁(e-Stat 政府統計の総合窓口)

県の数値：「令和3年度 児童生徒の健康・体力」青森県教育庁スポーツ健康課

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響で調査中止としたため欠測

3-24. 疾病・異常被患率（令和4年度）

○小学生その1

（単位：％）

区分		裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔							
		1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う 歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 他 の 異 常	
										処 置 完 了 者	あ 未 処 置 歯 者 の						
6 歳	男	市	19.45	11.09	1.88	3.19	0.90	10.74	23.06	0.35	12.39	27.08	2.30	0.00	0.35	0.00	6.90
		全国	13.99	7.05	1.60	5.58	0.61	10.34	14.86	1.42	14.44	19.66	2.64	0.08	1.46	0.73	5.86
	女	市	19.59	8.69	1.66	2.13	1.39	10.92	15.82	0.38	11.79	25.67	2.28	0.00	0.38	0.00	5.70
		全国	14.94	7.18	1.35	4.88	0.74	10.60	9.84	1.21	13.46	18.48	3.49	0.09	1.42	0.75	6.21
7 歳	男	市	19.01	10.38	5.59	2.67	0.67	8.62	26.99	0.00	22.54	28.38	2.50	0.17	2.00	1.17	6.34
		全国	12.75	10.00	3.87	5.25	0.50	7.32	13.54	1.16	20.58	21.11	4.75	0.09	3.04	1.53	5.35
	女	市	21.06	12.45	4.40	3.56	0.39	7.74	16.42	0.00	21.97	23.86	4.17	0.00	0.95	0.76	4.92
		全国	14.31	11.02	4.29	4.47	0.75	7.31	9.03	0.85	19.07	19.70	5.14	0.12	2.61	1.33	5.59
8 歳	男	市	14.33	15.50	9.00	3.16	0.70	6.81	26.06	0.68	27.78	26.09	3.87	0.00	1.35	1.35	6.06
		全国	11.40	12.19	6.93	5.28	0.43	6.63	14.82	1.03	24.94	22.08	5.08	0.10	4.05	2.12	5.23
	女	市	14.43	16.84	9.28	1.41	0.73	6.57	15.05	0.17	31.70	22.94	5.25	0.00	2.28	1.58	4.55
		全国	13.40	14.23	8.76	4.73	0.74	6.72	9.12	0.72	23.86	21.14	5.35	0.11	3.09	1.79	5.78
9 歳	男	市	12.86	17.43	14.21	4.53	/	5.70	26.85	0.50	26.52	26.35	3.55	0.17	0.68	0.51	6.59
		全国	11.75	13.97	11.22	5.92	/	5.89	15.66	0.88	26.53	20.80	5.25	0.11	4.76	2.62	7.12
	女	市	12.72	24.45	12.13	3.01	/	5.81	18.24	0.60	28.25	23.51	3.09	0.00	1.65	0.41	8.25
		全国	12.96	17.01	13.78	4.96	/	5.92	9.78	0.75	24.43	19.35	5.46	0.12	3.37	2.06	8.01
10 歳	男	市	12.98	15.01	17.03	3.07	0.52	5.55	29.92	0.00	24.50	21.81	3.19	0.00	2.68	1.51	11.91
		全国	10.98	15.57	14.88	5.57	0.37	6.00	15.09	0.82	23.51	17.81	5.20	0.14	5.08	2.94	8.37
	女	市	12.19	17.31	22.79	1.94	0.73	4.42	15.90	0.00	23.08	17.31	2.45	0.17	0.52	0.35	7.34
		全国	12.08	18.73	18.49	5.12	0.53	5.80	9.38	0.69	21.33	15.77	5.40	0.16	3.35	2.23	8.59
11 歳	男	市	10.42	17.14	19.50	4.05	/	5.52	25.42	0.00	17.98	16.97	3.19	0.17	0.84	0.17	11.43
		全国	10.90	16.86	17.41	5.21	/	4.88	12.42	0.64	17.83	13.41	5.09	0.16	4.93	3.20	8.34
	女	市	9.86	19.72	24.91	2.05	/	4.22	16.55	0.17	21.69	14.92	1.86	0.00	0.68	0.68	6.27
		全国	11.50	19.84	23.77	4.47	/	4.06	8.19	0.61	16.89	12.07	5.30	0.16	3.23	2.14	7.26
合 計	男	市	14.87	14.40	11.17	3.45	0.69	7.14	26.41	0.25	22.03	24.43	3.11	0.08	1.33	0.79	8.22
		全国	11.94	12.68	9.44	5.47	0.48	6.82	14.40	0.98	21.33	19.10	4.68	0.11	3.91	2.21	6.74
	女	市	14.93	16.53	12.70	2.32	0.80	6.55	16.29	0.21	23.11	21.18	3.18	0.03	1.07	0.64	6.14
		全国	13.17	14.76	11.90	4.77	0.69	6.70	9.22	0.80	19.87	17.71	5.03	0.13	2.86	1.72	6.93

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

○小学生その2

(単位：%)

区分		栄養状態	脊柱・胸郭・四肢	皮膚疾患		対象者の精密検査の割合	結核	心臓の疾病・異常	心電図異常	蛋白検出の者	尿糖検出の者	その他の疾病・異常				
				アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の異常	
6歳	男	市	3.81	1.57	1.73	2.25	0.00	0.00	0.52	0.85	0.68	0.00	1.20	0.17	0.52	3.10
		全国	1.00	0.55	3.15	0.53	0.33	0.00	1.06	2.83	0.41	0.04	3.84	0.23	0.93	5.46
	女	市	2.97	1.12	1.55	3.11	0.19	0.00	0.37	0.74	0.37	0.00	1.12	0.00	0.56	2.43
		全国	0.88	0.43	2.91	0.59	0.34	0.00	0.95	2.16	0.59	0.06	2.78	0.19	0.51	3.55
7歳	男	市	5.38	0.99	2.28	1.47	0.00	0.00	0.33		0.79	0.00	1.96	0.00	0.49	5.89
		全国	1.41	0.61	3.27	0.47	0.08	0.00	0.83		0.37	0.05	4.11	0.18	0.85	5.70
	女	市	3.17	1.13	2.79	2.61	0.00	0.00	0.19		1.09	0.00	0.74	0.19	0.19	2.98
		全国	1.13	0.52	2.96	0.43	0.07	0.00	0.80		0.63	0.06	2.78	0.17	0.49	3.62
8歳	男	市	7.07	1.69	1.85	1.85	0.00	0.00	0.17		1.31	0.00	0.84	0.17	0.34	2.85
		全国	2.16	0.75	3.36	0.46	0.05	0.00	0.78		0.44	0.06	3.94	0.24	0.65	5.85
	女	市	7.06	1.21	2.07	1.73	0.00	0.00	0.35		1.18	0.51	0.86	0.00	0.17	3.28
		全国	1.46	0.59	3.10	0.48	0.05	0.00	0.76		0.72	0.07	2.69	0.22	0.37	3.91
9歳	男	市	7.43	1.99	2.81	2.48	0.00	0.00	0.00		0.65	0.33	1.66	0.17	0.00	2.99
		全国	2.69	0.78	3.41	0.48	0.08	0.00	0.90		0.42	0.08	3.77	0.22	0.45	6.11
	女	市	7.57	3.01	1.59	1.79	0.00	0.00	0.00		2.14	0.39	1.00	0.00	0.20	2.61
		全国	1.51	0.75	3.17	0.42	0.05	0.00	0.83		1.01	0.06	2.74	0.23	0.21	3.96
10歳	男	市	9.08	8.01	2.81	2.31	0.00	0.00	0.33		0.97	0.81	2.64	0.17	0.50	5.62
		全国	2.78	1.09	3.42	0.39	0.07	0.00	0.81		0.61	0.06	3.84	0.24	0.38	6.10
	女	市	5.69	6.23	1.04	1.04	0.00	0.00	0.52		2.36	0.34	1.21	0.52	0.00	2.76
		全国	1.65	1.11	2.95	0.35	0.05	0.00	0.72		1.62	0.08	2.55	0.27	0.18	4.16
11歳	男	市	11.06	3.32	1.16	0.99	0.00	0.00	0.00		2.44	0.00	1.66	0.17	0.33	4.15
		全国	2.90	1.07	3.56	0.36	0.05	0.00	0.81		1.41	0.08	3.68	0.27	0.28	5.90
	女	市	6.48	1.51	1.00	1.67	0.00	0.00	0.17		3.95	0.66	1.17	0.33	0.17	2.00
		全国	1.79	1.23	3.06	0.43	0.05	0.00	0.68		2.20	0.16	2.37	0.27	0.17	4.24
合計	男	市	7.33	2.94	2.11	1.89	0.00	0.00	0.22	0.85	1.14	0.19	1.67	0.14	0.36	4.11
		全国	2.17	0.81	3.36	0.45	0.11	0.00	0.86	2.83	0.61	0.06	3.86	0.23	0.59	5.86
	女	市	5.51	2.38	1.66	1.96	0.03	0.00	0.27	0.74	1.88	0.32	1.02	0.18	0.21	2.68
		全国	1.41	0.77	3.03	0.45	0.10	0.00	0.79	2.16	1.14	0.08	2.65	0.23	0.32	3.91

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

○中学生その1

(単位：%)

区分			裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔						
			1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 そ 病 ・ 他 の 異 常 の
											処 置 完 了 者	あ 未 処 置 歯 の 者					
12 歳	男	市	9.83	17.27	29.32	2.74	0.00	7.87	32.91	0.63	18.40	13.99	5.35	0.16	1.73	2.04	3.62
		全国	12.18	18.04	22.53	5.72	0.27	7.02	13.32	0.69	16.01	11.49	5.28	0.30	5.34	4.39	6.09
	女	市	11.71	15.28	31.24	1.67	0.63	7.05	28.52	0.00	18.15	16.37	2.59	0.00	0.32	0.49	4.70
		全国	12.70	21.04	28.50	4.79	0.33	5.45	9.37	0.53	17.48	11.72	5.49	0.35	3.40	3.01	4.77
13 歳	男	市	9.59	19.17	26.45	1.82	0.00	7.60	30.91	0.17	20.46	16.04	4.91	0.00	1.64	1.47	3.44
		全国	10.30	20.53	23.27	5.01	0.00	4.87	10.60	0.46	16.71	11.54	5.11	0.31	5.78	5.30	4.08
	女	市	9.04	16.55	33.28	1.86	0.00	3.59	27.24	0.00	21.50	17.92	3.42	0.00	0.81	0.81	3.58
		全国	13.14	22.74	32.59	4.23	0.00	3.83	8.59	0.55	18.78	12.36	5.28	0.42	3.54	3.31	3.48
14 歳	男	市	9.25	16.72	30.19	2.57	0.00	5.21	31.07	0.00	22.04	16.93	7.03	0.00	3.99	2.08	3.35
		全国	12.24	17.76	29.83	4.98	0.27	4.46	10.26	0.37	18.24	13.14	5.22	0.39	5.89	5.51	2.99
	女	市	10.18	17.50	30.54	1.52	0.16	3.85	26.63	0.17	28.76	18.10	5.58	0.51	1.35	1.02	2.71
		全国	15.91	21.38	33.03	4.24	0.32	3.65	8.10	0.35	21.17	13.79	5.51	0.53	3.53	3.17	2.72
合 計	男	市	9.56	17.71	28.67	2.38	0.00	6.88	31.64	0.27	20.29	15.64	5.77	0.05	2.46	1.87	3.47
		全国	11.60	18.78	25.22	5.23	0.27	5.45	11.39	0.51	16.99	12.06	5.20	0.34	5.67	5.07	4.38
	女	市	10.32	16.43	31.70	1.68	0.40	4.84	27.47	0.05	22.72	17.45	3.84	0.16	0.82	0.77	3.68
		全国	13.91	21.72	31.38	4.42	0.33	4.31	8.68	0.48	19.15	12.62	5.43	0.44	3.49	3.16	3.65

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

○永久歯のむし歯（う歯）等数

(単位：本)

検査項目			永久歯の1人当り 平均むし歯（う歯）等数			
年齢	性別	区分	喪失歯数	むし歯（う歯）		
				計	処置歯数	未処置歯数
12歳	男	市	0.03	0.74	0.47	0.27
		全国	0.01	0.57	0.36	0.21
	女	市	0.00	0.95	0.49	0.47
		全国	0.01	0.67	0.43	0.24

○中学生その2

(単位：%)

区分			栄養状態	脊柱・胸郭・四肢	皮膚疾患		対象者の結核の精密検査の割合	結核	心臓の疾病・異常	心電図異常	蛋白検出の者	尿糖検出の者	その他の疾病・異常			
					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の異常
12歳	男	市	5.74	4.19	1.87	1.87	0.00	0.00	0.31	2.59	3.83	0.00	1.07	0.15	0.00	1.07
		全国	1.58	1.48	3.28	0.32	0.07	0.00	1.06	3.34	2.62	0.11	2.74	0.22	0.10	5.20
	女	市	3.72	7.05	1.14	1.79	0.00	0.00	0.00	2.21	4.11	0.32	0.64	0.00	0.00	0.16
		全国	0.96	1.83	2.72	0.41	0.11	0.00	1.00	2.78	2.50	0.16	1.81	0.23	0.09	4.13
13歳	男	市	6.18	4.98	1.49	2.15	0.00	0.00	0.00		4.37	0.16	0.96	0.00	0.00	0.80
		全国	1.35	1.56	3.07	0.26	0.05	0.00	1.04		3.55	0.14	2.81	0.24	0.09	5.09
	女	市	2.74	4.27	0.98	3.27	0.00	0.00	0.00		2.42	0.48	1.12	0.32	0.00	0.48
		全国	0.97	1.95	2.74	0.38	0.06	0.00	0.96		2.41	0.15	1.83	0.25	0.07	4.35
14歳	男	市	7.57	4.98	1.40	0.62	0.00	0.00	0.47		2.87	0.30	1.07	0.46	0.00	1.07
		全国	1.27	1.56	3.12	0.27	0.06	0.00	0.90		3.53	0.20	2.74	0.28	0.09	4.99
	女	市	4.11	8.74	0.67	0.67	0.00	0.00	0.00		0.81	0.16	0.49	0.00	0.33	0.81
		全国	0.94	1.98	2.71	0.41	0.07	0.00	0.89		2.13	0.25	1.87	0.27	0.08	4.35
合計	男	市	6.50	4.71	1.59	1.53	0.00	0.00	0.27	2.59	3.68	0.15	1.04	0.21	0.00	0.98
		全国	1.40	1.53	3.16	0.28	0.06	0.00	1.00	3.34	3.23	0.15	2.77	0.25	0.10	5.09
	女	市	3.52	6.67	0.93	1.92	0.00	0.00	0.00	2.21	2.46	0.32	0.75	0.11	0.11	0.48
		全国	0.96	1.92	2.73	0.40	0.08	0.00	0.95	2.78	2.35	0.19	1.83	0.25	0.08	4.27

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

3-25. 学校給食

(1) 給食センター概要

センター名	《東部学校給食センター》				《西部学校給食センター》			
所在地	弘前市大字末広一丁目3番地5				弘前市大字茜町三丁目3番地9			
給食開始年月日	平成11年4月30日				平成22年8月24日			
調理場方式	ドライ方式				ドライ方式			
調理区分	米飯・副食				米飯・副食			
最大調理能力	7,000食/日				9,000食/日			
敷地面積	5,555.01㎡				13,270.93㎡			
建物構造	鉄骨造・一部2階建				鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造・一部2階建			
建物面積	2,780㎡				4,528.07㎡			
付帯施設	除害施設・車庫等				除害施設・車庫等			
総事業費	1,917,734千円				2,113,002千円			
対象校 児童・生徒数は 令和5年5月1日 現在	対象小学校	児童数			対象小学校	児童数	対象中学校	生徒数
	城東小	273			自得小	66	新和中	75
	福村小	324			高杉小	134	船沢中	49
	豊田小	334			船沢小	84	東目屋中	59
	堀越小	312			三省小	36	第一中	563
	文京小	266			致遠小	365	第二中	366
	千年小	298			小沢小	285	第三中	419
	大和沢小	40			青柳小	45	第四中	350
	時敏小	371			東目屋小	47	第五中	328
	第三大成小	276			和徳小	242	石川中	65
	松原小	226			城西小	211	北辰中	110
	東小	322			朝陽小	158	裾野中	35
	大成小	238			桔梗野小	288	南中	288
					石川小	139	東中	373
				西小	142	津軽中	219	
				北小	251	相馬中	52	
				裾野小	59			
				新和小	131			
				岩木小	480			
				相馬小	99			
	計(12校)	3,280			計(19校)	3,262	計(15校)	3,351
	合計(12校) 3,280人				合計(34校) 6,613人			
職員構成	所長	1名			所長	1名		
	事務職員	1名			事務職員	1名		
	栄養教諭(県費)	1名			栄養教諭(県費)	1名		
	栄養士(県費)	1名			主任栄養士(県費)	1名		
					栄養士(県費)	2名		
	調理員 (正職員) (再任用・非常勤) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (令和3年4月 ~令和8年3月)			調理員 (正職員) (再任用) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (平成31年4月 ~令和6年3月)		
	職員合計人数	4名			職員合計人数	6名		
給食費	小学校260円、中学校300円							

(2) 自校方式の概要

学校名	児童・生徒数	調理施設	建設年	調理員	調理区分	給食費
常盤野小学校	17人	ドライ方式	H10	会計年度任用職員2名	米飯・副食	260円
常盤野中学校	8人					300円

(3) 食物アレルギー対応食の概要

平成25年4月から、相馬中学校調理室を使用し、食物アレルギー対応食提供事業を開始しました。アレルギー対応食専用の調理施設において、アレルギー物質を除去、もしくは代替したものを調理します。専用容器に入れたアレルギー対応食は、各給食センターを経由し、他の児童生徒の給食と一緒に学校へ配送しています。

対応アレルギー物質	卵、乳、小麦、そば、ピーナッツ、甲殻類、魚卵、長いも・やまいも、さといも、もも、いか、たこ、いんげん、おくら、くるみ、魚、キウイフルーツ、マンゴー、パイナップル、トマト、アーモンド、ごま
対象児童生徒数	174人
調理施設	西部学校給食センター相馬中学校分室（相馬中学校調理室：ドライ方式）
調理員	会計年度任用職員4名
栄養士	会計年度任用職員（市費）3名（自校式兼務）

（令和5年4月1日現在）

(4) 給食調理業務委託の概要

学校名	児童・生徒数	調理施設	開始年月日	調理員	調理区分	給食費
西目屋村立 西目屋小学校	70人	ドライ方式	令和4年4月7日	西部学校給食 センターと同じ	米飯・副食	260円
青森県立 弘前第一養護学校	53人		令和3年10月1日			300円

3-26. 学校体育施設開放状況

○小学校

(単位：件、人)

学 校 名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	
1	自得小学校	件数	94	150	108	120	160	632
		人数	1,923	2,424	1,735	2,152	2,429	10,663
2	高杉小学校	件数	310	328	217	107	270	1,232
		人数	4,101	4,053	3,131	1,944	3,621	16,850
3	船沢小学校	件数	201	175	15	0	0	391
		人数	3,037	1,637	144	0	0	4,818
4	三省小学校	件数	326	319	218	169	236	1,268
		人数	4,810	4,025	2,503	2,209	2,515	16,062
5	致遠小学校	件数	803	744	467	273	394	2,681
		人数	14,241	13,563	9,351	4,525	5,077	46,757
6	城東小学校	件数	850	811	490	246	383	2,780
		人数	12,656	12,042	7,611	4,829	5,777	42,915
7	福村小学校	件数	837	843	619	478	662	3,439
		人数	16,939	14,946	11,158	8,140	8,199	59,382
8	豊田小学校	件数	505	554	433	577	850	2,919
		人数	12,081	11,361	8,006	11,008	18,455	60,911
9	堀越小学校	件数	712	644	520	568	565	3,009
		人数	10,213	10,392	9,526	13,315	10,613	54,059
10	文京小学校	件数	758	658	408	219	345	2,388
		人数	16,490	11,164	9,676	4,918	7,578	49,826
11	千年小学校	件数	333	415	181	166	371	1,466
		人数	5,567	5,377	2,021	2,146	4,171	19,282
12	大和沢小学校	件数	285	174	56	17	45	577
		人数	7,659	4,427	1,200	420	615	14,321
13	小沢小学校	件数	591	568	399	326	457	2,341
		人数	10,016	9,391	7,763	6,192	8,282	41,644
14	青柳小学校	件数	345	385	241	180	201	1,352
		人数	5,032	5,889	3,862	2,458	2,260	19,501
15	東目屋小学校	件数	106	120	27	35	39	327
		人数	1,085	1,376	307	369	415	3,552
16	和徳小学校	件数	226	226	121	212	380	1,165
		人数	2,283	2,574	2,038	5,080	7,570	19,545
17	時敏小学校	件数	333	456	428	377	277	1,871
		人数	5,217	8,275	7,625	6,818	4,014	31,949
18	城西小学校	件数	365	331	155	108	197	1,156
		人数	5,515	5,053	2,054	1,135	1,995	15,752
19	第三大成小学校	件数	990	926	611	408	574	3,509
		人数	18,940	17,350	10,608	7,179	7,626	61,703
20	朝陽小学校	件数	657	613	393	283	470	2,416
		人数	11,587	9,705	5,412	3,376	6,378	36,458
21	桔梗野小学校	件数	554	492	374	271	338	2,029
		人数	7,940	8,121	7,131	4,696	6,636	34,524

学 校 名			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	計
22	石川小学校	件数	469	400	332	311	491	2,003
		人数	7,519	6,154	4,694	3,638	5,513	27,518
23	西小学校	件数	760	733	464	296	340	2,593
		人数	12,629	11,239	7,004	5,454	4,814	41,140
24	松原小学校	件数	535	607	325	326	514	2,307
		人数	9,883	9,840	4,261	4,348	6,840	35,172
25	東小学校	件数	253	224	109	45	561	1,192
		人数	3,727	3,299	1,436	650	6,688	15,800
26	北小学校	件数	824	707	481	456	588	3,056
		人数	14,868	11,050	6,855	5,986	8,142	46,901
27	大成小学校	件数	643	684	316	178	405	2,226
		人数	10,375	10,800	4,144	1,969	4,170	31,458
28	裾野小学校	件数	185	182	120	103	129	719
		人数	3,930	4,587	3,101	2,426	2,179	16,223
29	新和小学校	件数	—	—	—	83	144	227
		人数	—	—	—	1,396	2,045	3,441
30	岩木小学校	件数	853	933	677	613	863	3,939
		人数	17,904	20,622	13,864	13,647	18,286	84,323
31	常盤野小学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
32	相馬小学校	件数	362	386	291	275	0	1,314
		人数	4,422	4,393	4,203	4,096	0	17,114
33	小友小学校	件数	297	289	146	—	—	732
		人数	4,194	4,482	2,108	—	—	10,784
34	三和小学校	件数	79	52	0	—	—	131
		人数	1,097	704	0	—	—	1,801
35	新和小学校 (旧)	件数	146	136	107	—	—	389
		人数	1,844	1,535	1,269	—	—	4,648
小 学 校 計		件数	15,587	15,265	9,849	7,826	11,249	59,776
		人数	269,724	251,850	165,801	136,519	172,903	996,797

注 1 : 学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

注 2 : 小友小学校、三和小学校及び新和小学校 (旧) は令和 3 年度に統合し、新和小学校が開校。

○中学校

(単位：件、人)

学 校 名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	
1	新和中学校	件数	0	0	0	0	0	
		人数	0	0	0	0	0	
2	船沢中学校	件数	239	209	61	52	148	709
		人数	1,938	1,087	272	243	749	4,289
3	東目屋中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
4	第一中学校	件数	273	210	93	74	178	828
		人数	7,016	5,361	2,234	1,848	4,805	21,264
5	第二中学校	件数	414	340	157	38	112	1,061
		人数	5,566	4,002	2,031	427	1,320	13,346
6	第三中学校	件数	299	279	119	64	249	1,010
		人数	5,109	4,360	1,932	799	2,682	14,882
7	第四中学校	件数	0	342	134	92	255	823
		人数	0	3,845	1,477	1,091	2,921	9,334
8	第五中学校	件数	377	358	142	124	222	1,223
		人数	5,619	5,630	2,125	1,338	3,326	18,038
9	石川中学校	件数	85	67	33	17	31	233
		人数	971	774	372	261	385	2,763
10	北辰中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
11	裾野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
12	南中学校	件数	443	408	202	131	337	1,521
		人数	5,273	4,680	2,332	1,032	2,421	15,738
13	東中学校	件数	217	216	89	38	115	675
		人数	4,179	4,101	1,599	605	1,772	12,256
14	津軽中学校	件数	296	317	148	74	245	1,080
		人数	6,687	6,772	3,108	1,555	4,318	22,440
15	常盤野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
16	相馬中学校	件数	465	415	152	0	264	1,296
		人数	4,456	4,346	1,612	0	3,404	13,818
中 学 校 計		件数	3,108	3,161	1,330	704	2,156	10,459
		人数	46,814	44,958	19,094	9,199	28,103	148,168
小・中学校計		件数	18,695	18,426	11,179	8,530	13,405	70,235
		人数	316,538	296,808	184,895	145,718	201,006	1,144,965

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

○種目別開放状況

(単位：件、人)

種 目			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
1	バドミントン	件数	2,432	2,823	1,455	916	2,026	9,652
		人数	37,655	40,374	21,396	14,033	25,249	138,707
2	バレーボール	件数	2,566	2,377	1,241	768	1,737	8,689
		人数	41,784	38,427	19,215	10,759	22,657	132,842
3	卓球	件数	3,076	2,726	1,284	791	1,356	9,233
		人数	42,591	35,585	14,024	7,299	11,848	111,347
4	野球	件数	3,067	3,004	2,153	1,788	1,784	11,796
		人数	59,251	55,554	39,814	33,765	33,157	221,541
5	インディアカ	件数	59	61	28	20	2	170
		人数	390	585	275	130	14	1,394
6	バスケットボール	件数	3,894	3,782	2,884	2,481	3,696	16,737
		人数	78,853	69,621	54,885	48,973	64,208	316,540
7	ソフトボール	件数	96	94	57	48	153	448
		人数	1,050	1,186	670	614	1,457	4,977
8	ソフトバレーボール	件数	655	623	292	119	313	2,002
		人数	7,724	7,646	3,384	1,377	3,173	23,304
9	剣道	件数	243	238	130	103	136	850
		人数	2,262	1,931	1,290	885	986	7,354
10	柔道	件数	0	45	19	0	0	64
		人数	0	210	90	0	0	300
11	その他	件数	2,607	2,653	1,636	1,496	2,202	10,594
		人数	44,978	45,689	29,852	27,883	38,257	186,659
合 計		件数	18,695	18,426	11,179	8,530	13,405	70,235
		人数	316,538	296,808	184,895	145,718	201,006	1,144,965

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

4. 社会教育

4-1. 社会教育施設一覧.....	67
4-2. 全市的な社会教育事業.....	69
4-3. 公民館	72
4-4. 総合学習センター.....	88
4-5. 図書館	89
4-6. 郷土文学館	99
4-7. 博物館	102
4-8. 鳴海要記念陶房館.....	103
4-9. 高岡の森弘前藩歴史館.....	104
4-10. 弘前市の文化財	105

4-1. 社会教育施設一覧（令和5年4月1日現在）

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
中央公民館 〒036-8356 下白銀町19-4 TEL：33-6561、33-6562、33-6563 FAX：33-4490	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 3,787.77㎡ 敷地 11,512.88㎡	小ホール、会議室4、和室3、 工作実習室2、調理実習室、 多目的研修室、 多目的活動室	落成年月：昭和56年9月 併置施設：弘前文化会館 地区住民数：73,428人
中央公民館岩木館 〒036-1313 賀田一丁目18-3 TEL：82-3214 FAX：82-3426	構造：鉄筋コンクリート 地上2階 面積：建物 2,500.88㎡ 敷地 9,861.77㎡	ホール、和室2、研修室2、 展示室、会議室、視聴覚室、 創作室、音楽室、茶室、 調理実習室	落成年月：昭和56年11月 併置施設：岩木文化センター、 岩木図書館 地区住民数：9,980人
中央公民館相馬館 〒036-1592 五所字野沢41-1 弘前市相馬庁舎内 TEL：84-2316 FAX：84-2328	構造：鉄骨平屋 面積：建物 491.97㎡ 敷地 9,476.49㎡	研修室3、調理実習室、 和室	落成年月：平成25年3月 併置施設：相馬総合支所、御所温泉、 相馬ライブラリー 地区住民数：3,086人
長慶閣 〒036-1592 五所字野沢45-3	構造：鉄骨平屋 面積：建物 935.40㎡ 敷地 3,467.47㎡	多目的研修集会室、控室2	落成年月：昭和58年8月 (平成26年3月改修) 併置施設：なし(単独設置)
東目屋公民館 〒036-1451 中野字中豊田20 東目屋ふれあいセンター内 TEL・FAX：86-2112	構造：鉄筋コンクリート平屋 面積：建物 2,134.00㎡ 敷地 10,205.00㎡	調理室、和室、研修室、 体育・集会室、談話室、 資料室、図書室、会議室	落成年月：平成11年4月 併置施設：東目屋出張所 地区住民数：1,654人
和徳公民館 〒036-8071 大久保字沼田204-3 TEL・FAX：36-4747	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 313.20㎡ 敷地 1,169.00㎡	講堂、会議室、図書室、 和室、調理室	落成年月：昭和49年10月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：4,571人
東部公民館 〒036-8085 末広四丁目10-1 TEL：27-5800 FAX：27-5809	構造：鉄筋コンクリート 地上4階、塔屋1階 面積：建物 1,453.36㎡ 敷地 6,473.67㎡	調理室、集会室、会議室2、 茶室、多目的ホール、 地域交流室	落成年月：平成7年10月 併置施設：学習情報館、教育センター 地区住民数：22,121人
清水公民館 〒036-8243 小沢字御笠見46-10 TEL・FAX：88-2110	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 525.91㎡ 敷地 1,759.70㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和59年3月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：7,590人
石川公民館 〒036-8124 石川字石川114-1 TEL・FAX：92-3405	構造：鉄骨2階 面積：建物 865.37㎡ 敷地 2,224.00㎡	図書室、会議室2、調理室、 大研修室、和室2	落成年月：昭和54年3月 併置施設：石川出張所 地区住民数：3,864人
堀越公民館 〒036-8111 門外二丁目3-11 TEL・FAX：27-2635	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 525.91㎡ 敷地 1,336.42㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和58年2月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：6,294人
千年公民館 〒036-8127 小栗山字川合115-1 TEL・FAX：87-2130	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 604.07㎡ 敷地 2,586.04㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和59年12月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：8,415人
船沢公民館 〒036-8383 折笠字宮川95-5 TEL・FAX：96-2323	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 765.96㎡ 敷地 2,886.66㎡	研修室2、会議室2、和室、 図書室、調理室	落成年月：平成2年3月 併置施設：船沢出張所 地区住民数：2,396人
高杉公民館 〒036-8381 独狐字山辺72-1 北辰学区高杉ふれあいセンター内 TEL・FAX：95-2336	構造：鉄骨平屋 面積：建物 1,438.74㎡ 敷地 12,857.15㎡	体育室、研修室2、和室2、 世代交流室2、図書室、 調理実習室	落成年月：平成19年11月 併置施設：高杉出張所 地区住民数：3,119人
裾野公民館 〒036-1203 大森字勝山81-1 農村環境改善センター内 TEL・FAX：93-2810	構造：鉄筋コンクリート2階 面積：建物 1,077.09㎡ 敷地 4,175.60㎡	ホール、研修室、図書室、 会議室、和室2、保健室	落成年月：昭和53年9月 併置施設：裾野出張所 地区住民数：3,439人
新和公民館 〒038-3614 種市字熊谷5-1 TEL・FAX：72-1517	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 497.27㎡ 敷地 1,133.48㎡	講堂、研修室、調理室、 図書室、和室	落成年月：昭和52年11月 併置施設：新和出張所 地区住民数：3,474人
藤代公民館 〒036-8318 八代町2-10 TEL・FAX：32-1977	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 389.11㎡ 敷地 1,041.43㎡	講堂、会議室、調理室、 図書室、和室	落成年月：昭和50年10月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：9,332人

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
弘前図書館 〒036-8356 下白銀町2-1 TEL：32-3794 FAX：36-8360	構造：鉄筋コンクリート 地下2階、地上3階 面積：建物 4,922.77㎡ 敷地 5,501.61㎡	貸出閲覧室、調査室、 読書学習室2、視聴覚室、 会議室、点字読書室、書庫	落成年月：平成2年3月 併置施設：郷土文学館
岩木図書館 〒036-1313 賀田一丁目18-3 TEL：82-1651 FAX：82-5150	構造：鉄筋コンクリート 地上2階 面積：建物 399.00㎡ 敷地 9,861.77㎡	児童室、閲覧室、学習室、 書庫	落成年月：昭和56年11月 併置施設：中央公民館岩木館、 岩木文化センター
こども絵本の森 〒036-8003 駅前町9-20 ヒロロ内 TEL：35-0155	構造：鉄骨鉄筋コンクリート 地下1階、地上7階 面積：建物 264.20㎡ 敷地 9,910.13㎡	貸出閲覧室、書庫・事務室	落成年月：平成25年7月 併置施設：ヒロロスクエア
相馬ライブラリー 〒036-1592 五所字野沢41-1 相馬庁舎内 TEL：84-2316 FAX：84-2328	構造：鉄骨コンクリート 平屋 面積：建物 135.81㎡ 敷地 9,476.49㎡	閲覧室、児童室	落成年月：平成25年3月 併置施設：中央公民館相馬館、 御所温泉、相馬総合支所
郷土文学館 〒036-8356 下白銀町2-1 TEL：37-5505 FAX：36-8360	構造：鉄筋コンクリート 地下2階、地上2階 面積：建物 594.26㎡ 敷地 5,501.61㎡	常設展示コーナー、 方言詩コーナー、 企画展示コーナー、 石坂洋次郎記念室	落成年月：平成2年3月 併置施設：弘前図書館
博物館 〒036-8356 下白銀町1-6 TEL：35-0700 FAX：35-0707	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上一部2階 面積：建物 2,279.59㎡ 敷地 4,879.38㎡	展示室4、展示ホール	落成年月：昭和51年8月 (平成25年12月改修) 併置施設：なし(単独設置)
鳴海要記念陶房館 〒036-1313 賀田字大浦1-2 TEL：82-2902	構造：鉄筋コンクリート・ 一部木造平屋 面積：建物 274.81㎡ 敷地 1,034.02㎡	展示室、窯場、ホール、 陶房	落成年月：平成15年3月 併置施設：なし(単独設置)
高岡の森弘前藩歴史館 〒036-1344 高岡字獅子沢128-112 TEL：83-3110 FAX：26-5456	構造：鉄骨鉄筋コンクリート 地上一部2階 面積：建物 1,636.56㎡ 敷地 4,114.78㎡	展示室4、映像・講話室、 資料閲覧室	落成年月：平成30年2月 併置施設：なし(単独設置)
学習情報館 〒036-8085 末広四丁目10-1 総合学習センター内 TEL：26-4800 FAX：26-2250	構造：鉄筋コンクリート 地上4階、塔屋1階 面積：建物 3,074.46㎡ 敷地 6,473.67㎡	会議室、セミナー室、 視聴覚室、工芸室、 コンピューター研修室	落成年月：平成7年7月 併置施設：東部公民館、教育センター
相馬ふれあい館 〒036-1515 相馬字八反田25-1 TEL：84-3475	構造：鉄筋コンクリート 平屋 面積：建物 467.62㎡ 敷地 6,567.34㎡	多目的ホール2、和室2、 調理室、運動広場	落成年月：昭和52年12月 (平成27年3月改修) 併置施設：なし(単独設置)
少年野外研修場 〒036-1343 百沢字東岩木山3067 TEL：—	構造：木造 面積：建物 113.67㎡ 敷地 40,622.53㎡	避難棟、炊事場、トイレ	落成年月：昭和52年4月 併置施設：なし(単独設置) ※平成22年から休止中

4-2. 全市的な社会教育事業

(1) 子ども観劇・演劇ワークショップ事業（主管：中央公民館）

令和2年度より、児童劇観劇教室事業及び演劇ワークショップ事業を統合し新設。規範意識の低下、他人を思いやる心の希薄化など、人格形成における様々な課題が指摘されている現代の子どもたちに対し、他者への思いやりなどの道徳性を養い、豊かな心を育む教育の推進を図り、また、舞台芸術の衰退を食い止め、子どもたちが表現する機会を確保することを目的として実施。

○児童劇観劇教室

市内の小学生に本格的な児童劇を鑑賞する機会を提供する趣旨で、昭和43年、弘前市民会館創立5周年記念事業として、中央の劇団を招聘して実施された。

事業開始以来、単に観劇の機会を提供するばかりでなく、豊かな心を育み、道徳的、芸術的価値観を高めるなど、情操を養う機会となっている。

○児童劇観劇教室実施状況

年 度	演 目	劇 団 名	実施回数	参加児童数	対 象
平成30年度	一休さん	劇団芸優座	6ステージ	2,495人	3～4年
令和元年度	白雪姫	劇団東少	6ステージ	2,381人	3～4年
令和2年度	ごんぎつね・つるのおんがえし	劇団東少	4ステージ	1,209人	3年
令和3年度	雨降り小僧	劇団民話芸術座	4ステージ	1,221人	5年
令和4年度	グリムのハンスと大悪魔	劇団芸優座	4ステージ	1,166人	5年

※令和元年度まで「岩木文化センター」、令和2年度からは「弘前市民会館」で開催。

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

○演劇ワークショップ事業

プロによる演劇指導を実施することにより、中学校演劇部員等の演劇に対する一層の興味・関心を引き出し、向上心を高めるとともに、中学校演劇部の技術力向上及び文化的活動の充実を図ることを目的に平成24年度から実施している。

○演劇ワークショップ事業実施状況

年 度	参加校数	会 場	対 象	参加人数
平成30年度	5校	岩木文化センター	中学生	40人
令和元年度	4校	岩木文化センター	中学生	27人
令和2年度	1校	弘前市民会館	中学生	3人
令和3年度	4校	弘前市民会館	中学生	26人
令和4年度	4校	弘前市民会館	中学生	23人

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

(2) 二十歳の祭典（主管：生涯学習課）

弘前市では、年度中に 20 歳となる方を祝い、激励するとともに、社会人としての自覚と意識の高揚を図るために、二十歳の祭典を開催している。

令和 4 年度は出身中学校で区分し午前、午後の二部開催とした。式典においては、聖愛高校チアリーディング部による祝演が披露された。

○二十歳の祭典参加状況

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当者	1,710人 男 835人 女 875人	1,646人 男 857人 女 789人	1,655人 男 847人 女 808人	1,713人 男 896人 女 817人	1,559人 男 824人 女 735人
出席者	1,298人	1,268人	872人	1,134人	1,034人
出席率	75.9%	77.0%	52.7%	66.2%	66.3%
開催日	平成31年1月13日	令和2年1月12日	令和3年3月21日	令和4年1月9日	令和5年1月8日
開催場所	弘前市民会館	弘前市民会館	青森県武道館	青森県武道館	弘前市民会館

※ 各事業年度における該当者は次のとおり。

平成30年度 …… 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの者。

令和元年度 …… 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの者。

令和2年度 …… 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの者。

令和3年度 …… 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの者。

令和4年度 …… 平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの者。

(3) 放課後子ども教室事業（主管：生涯学習課）

学校と地域の連携・協働の推進や次代を担う人材育成の観点から、就学児童生徒を対象に、放課後や週末に学校施設等を活用し、地域住民などの参画を得て、学習活動、体験活動、交流活動等の機会を定期的・継続的に提供している。

平成28年度からは体験活動に比較的重点を置いた「放課後子ども教室」と、学習支援活動に比較的重点を置いた「BiBiっとスペース」の二種類の教室を開設しているが、令和元年度からは、中学校の校内を会場としていた「BiBiっとスペース」については、生徒の学力向上を目的とし、名称を「スタディルーム」に変更し実施している。

○実施状況（令和2年度～令和4年度）

教室名		実施回数			延べ参加児童・生徒数			延べ従事スタッフ数 ※コーディネーターを除く		
		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
1	西小 放課後子ども教室	1	3	6	5	35	34	4	13	23
2	三大小 放課後子ども教室	1	2	6	8	16	53	4	6	21
3	松原小 放課後子ども教室	—	—	3	—	—	20	—	—	4
4	桔梗野小 放課後子ども教室	1	1	6	14	45	92	2	13	25
5	スタディルーム (第一中学校)	3	6	8	64	96	131	26	41	43
6	スタディルーム (第二中学校)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	スタディルーム (第三中学校)	—	6	9	—	53	175	—	45	68
8	スタディルーム (第四中学校)	—	6	10	—	76	138	—	41	68
9	スタディルーム (第五中学校)	2	7	9	17	104	162	20	49	68
10	スタディルーム (石川中学校)	2	7	9	21	114	97	17	46	64
11	スタディルーム (津軽中学校)	3	7	8	21	111	136	23	53	56
12	BiBiっとスペース (学習センター)	6	31	44	34	222	400	44	196	317
13	BiBiっとスペース (船沢地区)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	BiBiっとスペース (千年公民館)	3	7	10	42	122	163	20	34	59
15	BiBiっとスペース (新和児童館)	3	7	9	36	210	241	15	31	39
16	BiBiっとスペース (自得児童館)	3	8	9	20	112	115	15	32	42
17	BiBiっとスペース (中央公民館)	5	—	—	7	—	—	24	—	—
合計		33	98	146	289	1,316	1,957	214	600	897

4-3. 公民館

公民館は地域社会を構成する市民一人一人の生涯学習の拠点であり、学習意欲を育み、学習活動を高め、いくための社会教育施設である。豊かな地域社会の創造に向けて学習機会の充実に努めるとともに、市民の主体的な参画を得ながら公民館事業の推進を図る。

公民館事業の実施は、中央公民館岩木館、中央公民館相馬館、地区公民館 12 館がそれぞれの区域を担当するとともに、中央公民館が全市域を対象とすることにより、地域の特性を守り育てる一方、広く共通課題に取り組めるよう並行して展開することとし、各々の機能を合わせて全体として弘前市の公民館事業を形成していく。

(1) 令和4年度の主な事業

中央公民館（全市事業）	中央公民館（市街地）
1 子どもの活動推進事業 2 弘前市子どもリーダー養成事業 3 弘前市子どもの祭典（実行委員会）支援事業 4 市民講座事業（中央公民館） 5 弘前大学との地域づくり連携事業 6 キッズネットクラス運営支援 7 子どもクラブ 8 キッズ☆ワールド運営支援 9 アーティスト体験ワークショップ事業 10 中学生×医師交流プログラム 11 メディカルスタッフについて学ぼう 12 地域でまなぼう！食育講座いただきます 13 ウィークエンド子どもクラブ 14 公民館管理運営業務	1 学区まなびい講座支援事業 2 文化センターフェスティバル支援事業 3 文化グループの支援・育成事業 4 ベテランズセミナー教室生の活動支援・育成事業
	地区公民館
	1 少年教育事業 2 青年教育事業 3 女性教育事業 4 成人教育事業 5 住民講座 6 明るい選挙出前講座（政治学習講座） 7 各教室生の活動支援・育成事業 8 文化祭・公民館まつり 9 クラブ活動支援

中央公民館岩木館	中央公民館相馬館
1 青少年教育 ① ふるさと青少年教育事業 ② 伝統文化学習講座 2 成人教育 高齢者教室（万年青大学） 3 花いっぱい運動 4 家庭教育 子育てサロン「岩木ぴよぴよひろば」 5 情報誌「ねっとワーク・いわき」事業 6 岩木文化祭支援事業	1 青少年教育 相馬子ども会育成協議会協力事業 2 成人教育 ① やすらぎ館セミナー相馬熟（ココジユク） ② 福寿大学（高齢者教育） ③ 紙漉き体験事業 3 相馬地区文化祭 ※新型コロナウイルス対策により福寿大学は中止。 相馬地区文化祭は展示のみの実施。

(2) 令和4年度事業の状況

①少年教育

○地域子ども会結成状況

数	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
子ども会数		143	142	108	111	131
町会数		331	330	328	322	317
児童・生徒数（市立学校のみ）		10,469	10,294	10,325	10,207	10,015

○市内の主な少年団体

数	団体名	ボーイスカウト	ガールスカウト	スポーツ少年団
団体数		1	2	51
団員数		12	90	957

○弘前市子ども会関連事業

事業名	月日	場所	延べ参加者	内容及び結果
第59回 弘前市子どもの祭典	11月3日	岩木文化センター あそべる	600	舞台発表、体験コーナー、作品展示
第42回 新春子ども会親切カルタ大会	1月15日	河西体育センター	27	優勝：桔梗野地区・納豆チャーハン3人前、 準優勝：三大地区・清原中央、第3位：清水 地区・ぶらぼーず、岩木地区・いわきっず ※新型コロナウイルス感染症対策により規模 を縮小し、3年ぶりに実施

○弘前市子どもリーダー養成事業実施状況

月日	場所	参加者	内容
5月28日	弘前市総合学習センター	15	アイスブレイク、事業説明
6月18日	弘前市総合学習センター	17	群馬県太田市とのオンライン交流
7月16日	弘前市総合学習センター	13	みんなでレクリエーション
7月30、 31日	青森県立梵珠少年自然の家	12	宿泊体験学習
9月3日	弘前市総合学習センター	9	弘前市のガイドマップ作り
10月1日	中央公民館岩木館	10	手作りポッチャ体験
11月3日	中央公民館岩木館	8	子どもの祭典調査
12月17日	弘前市総合学習センター	11	ペーパークラフト
1月21日	弘前市総合学習センター	12	バルーンアート
2月11日	弘前市総合学習センター	8	新聞紙を使ったレクリエーション
事業合計		115	

○子ども講座・子どもクラブ実施事業

講座名	期間・回数	登録者数	参加者数	場 所	内 容	
キッズ☆ワールド	5月～2月 7回	41	276	総合学習センター、弘前公園	小学生を対象にしたのレクリエーション、運動会など	
子どもクラブ	天文 昭和61年度～	6月～2月 8回	20	110	ロマントピア天文台、中央公民館岩木館	天体観察、小型望遠鏡・双眼鏡の操作など
	自然観察 昭和63年度～	6月～2月 9回	18	98	弘前公園、浪岡交流センター	野鳥・植物・昆虫等の観察、ヨシを使った工作など
	ラジオ劇団 平成19年度～	7月～10月 8回	11	79	総合学習センター、ヒロロ、アップルウェーブ内スタジオ	ラジオドラマのシナリオ作成、収録、FMアップルウェーブでの放送
	ボイスアクト 令和3年度～	12月～1月 6回	20	112	ヒロロ	朗読劇の練習、発表
	ハンドメイド 令和4年度	7月～10月 3回	14	14	ヒロロ、総合学習センター	こぎん刺し、刺しゅう、手編みの技法習得
	小説・まんが 令和4年度～	8月 1回	18	18	ヒロロ	作家になるための設定方法等の習得
	計	(35回)	(101)	(431)		
合 計		142	707			

○ウィークエンド子どもクラブ実施状況（令和2年度～令和4年度）

クラブ名	回 数			延べ参加者数			時 間			テ ー マ
	R 2	R 3	R 4	R 2	R 3	R 4	R 2	R 3	R 4	
1 子どもせん茶道クラブ	18	17	—	161	154	—	81	154	—	せん茶道のおけいこ
2 女子ソフトテニスクラブ	33	28	42	731	422	604	82	70	105	ソフトテニスの基礎
3 子ども囲碁クラブ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	囲碁の手ほどき・実戦
4 いけばな子ども教室	8	9	12	204	234	255	16	18	30	いけばなの基礎
5 子どもお琴クラブ	8	8	12	101	107	148	18	20	30	琴演奏の基礎
6 ノーザンウイング	17	13	22	189	138	216	51	26	44	歌と手話で楽しく歌おう
7 日本舞踊を楽しむ会	8	8	11	15	52	70	8	16	11	日本舞踊のおけいこ
合 計	92	83	99	1,401	1,107	1,293	256	304	220	

○市立地区公民館少年教育事業実施一覧

公民館名	主な実施場所	実施回数	延べ参加者	主な学習内容
東目屋公民館	東目屋公民館	7	171	ポッチャ、クリーン作戦、防災の集い、グラウンドゴルフ
和徳公民館	和徳公民館	5	211	鬼こ塗り絵、白神ビジターセンター見学、モザイクタイル
東部公民館	東部公民館	10	124	サンキャッチャー、お花のジェルランタン、プログラミング
清水公民館	清水公民館	8	267	防災キャンプ、アルペンスキー、クリスマスケーキ作り
石川公民館	石川公民館	3	77	子ども夏フェス、親切カルタ大会地区予選、市大会参加
堀越公民館	堀越公民館	2	47	クロスカントリースキー教室、ボウリング
千年公民館	千年公民館	10	1,043	食育バーチャル工場見学、サマーフェスタ、ポッチャ
船沢公民館	船沢公民館	6	165	ねぶた絵製作、花いっぱい運動、クリスマス会、雪灯籠制作
高杉公民館	高杉小学校	10	211	器械体操、リズムジャンプ体験、少林寺拳法、スポーツレク
裾野公民館	裾野公民館	6	45	縄文まつり参加、子どもの祭典参加
新和公民館	新和公民館	1	54	子どもの祭典参加
藤代公民館	藤代公民館	56	572	サイクリング、ポッチャ、クリスマスパーティー
事 業 合 計		124	2,987	

②青年教育

○青年教室・講座開設一覧

教室・講座名	開設場所	学級・教室生数			学習回数	延べ参加者	主な学習内容
		男	女	計			
十面沢青年教室	裾野公民館	20	—	20	8	120	摘果巡回講座、農薬散布学習会、剪定講習会
大貝青年教室	裾野公民館	20	—	20	7	98	園地巡回講座、剪定講習会
青年(そば)教室	藤代公民館	—	9	9	7	85	そば打ち体験
青年(カラオケ)教室	藤代公民館	5	5	10	2	15	カラオケ体験
青年教室 合計		45	14	59	24	318	
青年講座	和徳公民館	—	—	—	6	60	ヨガ体験、数秘術講座
青年講座	東部公民館	—	—	—	14	306	フラダンス教室、夏の寄せ植え講座、スマートフォン講座
青年講座	清水公民館	—	—	—	2	41	介護制度の仕組み、和菓子作り
青年講座	石川公民館	—	—	—	2	25	筋膜リリース講座、魚のおろし方講座
青年講座	堀越公民館	—	—	—	4	36	陶芸教室講座、ヨガ講座
青年講座	千年公民館	—	—	—	2	14	津軽塗(研ぎ出し体験)講座、スマートフォン講座
青年講座	船沢公民館	—	—	—	2	39	ラベル表示のいろいろ講座、雪像制作手伝い
青年講座	高杉ふれあいセンター	—	—	—	1	8	バランス弁当作り教室
青年講座	新和公民館	—	—	—	1	697	軽音楽教室
青年講座 合計		—	—	—	34	1,226	

○青年講座

講座名	期間・回数	延べ参加者	内 容
かっこいい大人養成講座	7月・10月 (2回)	15	津軽塗体験講座
	10月・11月 (2回)	14	カメラ基礎講座

○青年の合同集会

月 日	場 所	参加者	内 容
1月28日	総合学習センター	20	ピラティス講座

③女性教育

○女性教室開設一覧

教室名	開設場所	人数	回数	延べ参加者	主な学習内容
ひがしめや女性教室	東目屋公民館	18	8	127	美化運動(ラベンダー花壇)、料理講習会、陶芸作り、正月のフラワーアレンジ
和徳女性教室	和徳公民館	25	8	89	寄せ植え、着物リメイク、トールペイント、かぎ針編み、健康講座「足裏セラピーと下半身の筋肉強化」
和徳華道教室	和徳公民館	12	9	101	いけ花の基本、自由花、新年の花、節句を祝う
ひまわり女性教室	東部公民館	18	9	112	防災マップの活用、文化祭作品作り、健康講座「チェア運動」、移動学習会「旧弘前偕行社・まなびの家」
さゆり女性教室	東部公民館	13	9	94	防災マップの活用、文化祭作品作り、健康講座「ストレッチ体操」、移動学習会「ごみ処理施設」
のぞみの会	清水公民館	10	6	51	リサイクル物品回収活動、スマートフォン講習会、革で作る小物、料理教室「笑顔になれるお弁当作り」
石川女性教室	石川公民館	14	12	144	寄せ植え、料理教室「笑顔になれるお弁当作り」「和菓子作り」「味噌玉作り」、栄養講座、ランプシェード作り
大沢女性教室	大沢町民会館	10	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
さくら女性教室	堀越公民館	20	6	49	交通安全活動、ガーランド作り、健康づくり講座
堀越女性教室	堀越児童館	13	2	3	ガーランド作り、健康づくり講座
一語一笑会	船沢公民館	5	12	69	寄せ植え、編み物教室「がま口バッグ」、料理教室「うさぎのハーフケーキ」、弘前れんが倉庫美術館見学
裾野女性教室	裾野公民館	34	10	159	花壇作り、食育料理教室、革手芸、牛乳パックでイス作り、パッチワーク
草薙マザー教室	裾野公民館	15	8	76	花壇作り、家でできる簡単体操&脳トレーニング、エコクラフトバッグ作り
やった会	裾野公民館	15	9	96	花壇作り、家でできる簡単体操&脳トレーニング、エコクラフトバッグ、調理実習「孫のお弁当作り」
エレガント教室	新和公民館	10	6	51	料理教室「お寿司のケーキ作り」、工芸教室「りんご草木染」、パッチワーク
ほのぼの教室	藤代公民館	—	9	83	料理教室「自己流ドレッシング」、爪ケアを学ぶ、「ねこみ帽子」を編もう
16教室		232	123	1,304	

○女性講座一覧

公民館名	回数	延べ参加者	主な内容
東部公民館	1	16	食と健康の正しい知識を学ぼう
高杉公民館	6	48	寄せ植え講座、プリザーブドフラワー講座、手芸教室、アレンジフラワー講座、スイーツづくり
総計	7	64	

④成人教育

○高齢者教室の推移

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教 室 数	13教室	13教室	13教室	13教室	13教室
教 室 生 数	655人	606人	503人	464人	350人

○高齢者教室開設一覧

教 室 名	開設場所	教室生数			回数	延べ参加者	主 な 学 習 内 容
		男	女	計			
ベテランズセミナー	中央公民館	8	23	31	12	398	講座「久渡寺の諸仏と年中行事」、「人生100年時代を明るく生きる終活」
ふれあい教室	東目屋公民館	0	0	0	11	106	教養講座「楽しい津軽の昔語り」、「神様と神社のあの事、この事、その事」
シニア楽らくクラブ	和徳公民館	18	26	44	9	190	健康講座「高齢者の健康について」、歴史講座「堀越城物語」
寿大学	東部公民館	17	32	49	52	696	歴史探訪、教養講座、軽スポーツ、映画鑑賞
清水高齢者教室	清水公民館	34	21	55	9	176	軽スポーツ「ポッチャを学んで楽しもう!」、「地域交流グラウンドゴルフ大会」
石川あじさいの会・乳井さくら会	石川公民館	1	18	19	15	154	教養「お抹茶立て体験」、「苔玉づくり」
すまいる会	堀越公民館	4	25	29	9	117	教養講座「津軽三味線を聴こう」、ボランティア活動「雑巾作り」
寿教室	千年公民館	0	30	30	11	155	教養講座「千年の歴史、旧正月の行事」、「三味線の演奏と唄」
船沢成人高齢者教室	船沢公民館	4	22	26	6	89	「花の寄せ植え教室」、健康講座「健康体操教室」
高杉青春ゼミナール	高杉ふれあいセンター	0	17	17	10	133	共同学習「あの頃を語り合おう会」、奉仕活動「愛情雑巾づくり」
裾野高齢者教室	裾野公民館	5	45	50	5	54	教養「健康講座」、「健康体操講座」
新和高齢者教室	新和公民館	0	0	0	4	33	食育「保護者と子との食品を通しての知識と学び」、「塩分と血圧の相関関係について」
生き生き教室	藤代公民館	0	0	0	5	94	体育レク「ユニカール大会」、「健康、グラウンドゴルフ」
13 教室		91	259	350	158	2,395	

○成人教室・成人講座の推移

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者
成人教室	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人
成人講座	47回	859人	44回	964人	12回	577人	31回	627人	57回	857人

○家庭教育学級の推移

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学 級 数	15教室	14教室	15教室	15教室	14教室
学 級 生 数	439人	428人	549人	601人	580人

○家庭教育学級開設一覧

学級名	開設場所	教室生数			回数	延べ参加者	主な学習内容
		男	女	計			
東目屋家庭教育学級	東目屋公民館	11	18	29	5	100	文化祭作品展示、文化祭参加
和徳家庭教育学級	和徳公民館	—	13	13	1	13	実技「小学生にスクリーンと音楽を付けた朗読を披露する」
東家庭教育学級	東小学校	—	—	—	1	100	いのちのお話
豊田家庭教育学級	豊田小学校	—	—	—	1	44	いのちのお話
清水家庭教育学級	清水公民館	—	12	12	11	107	教養講座「知っておきたい遺品整理」
石川家庭教育学級	石川公民館	—	—	—	5	79	体育レク「初心者短期水泳教室」
堀越家庭教育学級	堀越小学校	—	13	13	2	23	教養講座「ルームプレート作り」
千年家庭教育学級	千年公民館	—	20	20	11	139	教養講座「健康体操」、出前講座「千年の歴史」
船沢家庭教育学級	船沢公民館	—	—	—	3	112	世代間交流事業「昔あそび」、「雪とうろう制作」
高杉家庭教育学級	高杉小学校	—	—	—	2	48	親子レク
裾野家庭教育学級	裾野小学校	40	27	67	10	745	親子鑑賞「学習発表会鑑賞」、親子読み聞かせ会
自得家庭教育学級	自得小学校	102	101	203	9	226	地域リサイクル活動、お話会
新和小学校家庭教育学級	新和小学校	79	69	148	5	440	スキー教室、リサイクル品回収
新和中学校家庭教育学級	新和中学校	36	39	75	3	95	ヨーガ体操教室、ポピュラー音楽体験事業
14学級		268	312	580	69	2,271	

○市民講座一覧

講座名	事業の性格・ねらい・内容・運営方法等	回数	参加者
現代セミナーひろさき	平成15年度から名称を改めて、大きなテーマを「現代的課題の考察」と定め、社会生活に関連した現代的なテーマを学習課題として取り上げ、多くの市民に対して、社会参加へのきっかけや将来を展望する生涯学習の機会を提供するために実施している。 ・第1回「青森県の郷土菓子～その歴史と風土を味わう～」 ・第2回「岩木にしかない風景～絶景写真で津軽の魅力再発見～」 ・第3回「野球伝来150年～日本野球史と弘前～」 ・第4回「青森県の酒蔵万流～青森の地酒講座～」	4	94
外国人のためのひろさき 楽習	弘前市在住の外国人が弘前および日本の文化や歴史への理解を深めることで、弘前での生活をより充実させることを目的として実施している。 ・学習内容：こぎんを学ぶ	1	4
国際理解講座	市民に外国人及び外国文化への理解を深めるため、外国人または学識経験者の日本人等を講師に招いて世界各地の文化を学ぶ機会を提供することを目的としている。 ・テーマ：はじめてのフラダンス	1	14
文化グループ講習会	中央公民館で活動している文化グループが日頃の活動において培った技術を社会に還元する一環として、会員が講師となり、一般市民向けの講習会を開催している。	1	15
合 計		7	127

⑤学区まなびい講座

○学区まなびい講座開設一覧

講座名	開設場所	学習回数	延べ参加者	主な講座内容
文京学区ふれあい講座	文京小学校	10	646	思春期教室Ⅰ～Ⅲ、交通安全教室、ドローン教室、ヨガ教室、ねぶた絵を描こう、リサイクルを学ぼう、子ども会バス遠足、ステンドグラス教室
松原学区ふれあい講座	松原小学校	2	22	刻字教室、手芸教室
和徳学区社会教育講座	和徳小学校	6	647	子ども110番スタンプラリー、みつわのつどい、歴史探訪ウォーキング、ユニカル大会、ポッチャ大会、冬季運動会
時敏学区まなびい講座	時敏小学校	2	122	5年ふれあいスキー教室、6年ふれあいスキー教室
北学区社会教育講座	北小学校	1	45	「消防自動車」なんてか？
城西学区ふれあい講座	城西小学校	4	228	自分でできる体づくり体操、料理教室「けの汁づくり」、あしながおじさん文庫応援団、学区町会史資料作成事業
西学区まなびい講座	西小学校	2	50	社会見学（弘前城植物園）、交通安全ポスター・標語入選作品表彰式と城西駐在所所長のお話
大成学区まなびい講座	大成小学校	3	173	朝のラジオ体操、桜保存プロジェクト、手作り教室
三大学区生涯学習講座	第三大成小学校	8	268	わくわくりんご探検隊Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、移動教室、理科実験講座、健康講座、ポッチャ教室、親切かるた教室
朝陽学区まなびい講座	朝陽小学校	4	50	おはなしの森Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、親子手作り教室「金魚ねぶた」
桔梗野学区生涯学習講座	桔梗野小学校	2	306	苔玉作り、こどもまつり
11学区		44	2,557	

⑥弘前大学との地域づくり連携事業実施状況

連携公民館等	分野	連携学部等	内容	延べ参加者	日数
東部公民館	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「理科実験教室」	13	1
清水公民館	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「小学生のための実験教室」空飛ぶプラスチックコップ ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
新和公民館	まちづくり	農学生命科学部 地域環境工学科	「地域住民との交流事業」農作業体験 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
石川公民館	まちづくり	教育学部 学校教育講座	冬休み行事カルタ大会	49	1
中央公民館	まちづくり	国際連携本部	「外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし」日本語を学ぶ留学生が、出身国の紹介などを行い学習の成果を発表。市民との交流を行う。	24	2
中央公民館	まちづくり	地域未来創生センター	「地域未来創生塾@中央公民館」人口減少を克服する持続可能な地域づくりをテーマに、地域の人づくりや活性化のヒントを見つける。	124	10
中央公民館	まちづくり	教育学部	「公民館開放事業」冬休み期間中に子どもたちの学習場所として公民館の会議室等を開放し、大学生ボランティアが学習サポートや見守りを行う。 ※弘前文化センター長寿命化改修工事により中止	—	—
中央公民館 (三大)	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「理科実験教室」科学の面白さを伝える（電磁石の不思議）。	48	1
中央公民館	健康・医療	弘前大学大学院 保健学研究科	「新米パパ応援講座」講座と実技を通じ、育児の大変さ、楽しさを知ること、子育てに対する関心や理解を深める。	13	2
合計：9事業（地区公民館：4事業、中央公民館：4事業、市街地地区：1事業）				271	17

⑦地域でまなぼう！食育講座いただきます

○食育講座開設一覧

実施主体		内 容	回数	延べ参加者
公民館・学区まなびい講座	東目屋公民館	「バランスのとれた食事をとろう！」	1	13
	和徳公民館	「いまさら聞けない麴の基本」	1	10
	東部公民館	「食と健康の正しい知識を学ぼう！」	1	14
	石川公民館	「お魚を楽にさばく！初心者～集まれ鯿の姿造りに挑戦」	1	10
	堀越公民館	「けいちゃんの珈琲教室」	1	10
	千年公民館	「健康調味料づくり」	1	10
	高杉公民館	「食改さんおすすめレシピ バランス弁当」	1	8
	裾野公民館	「おばあちゃんが作る孫のお弁当」	1	21
	新和公民館	「冬休み親子食育講座」	1	9
	藤代公民館	「ほのぼの女性教室・夏の疲れをとる野菜を使った料理」	1	9
	中央公民館岩木館	「小学生のための料理教室」	1	11
		「いわきっずクラブ・大人だって体験したい！飾り巻き寿司教室」	1	12
	中央公民館相馬館	「やせナイト健康講座」	1	10
		「笑顔になれる！飾り巻き寿司講座」	1	12
城西学区ふれあい講座	料理教室・郷土料理けの汁づくり体験	1	33	
合 計			15	192

⑧アーティスト体験ワークショップ事業実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	延参加人数
平成30年度	14団体	総合学習センター	小学生	1,885人
令和元年度	14団体	総合学習センター	3才～中学生	1,460人
令和2年度	8団体	総合学習センター	小・中学生	274人
令和3年度	10団体	総合学習センター	小・中学生	309人
令和4年度	11団体	総合学習センター	小・中学生	419人

※延参加人数は団体従事者数を含む。

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

⑨中学生×医師交流プログラム実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	参加人数
平成30年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	19人
令和元年度	10校	弘前大学医学部他	中学生	21人
令和2年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	17人
令和3年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	19人
令和4年度	7校	弘前大学医学部他	中学生	21人

※平成29年度から30年度までは生涯学習課、令和元年度からは中央公民館が主管。

⑩メディカルスタッフについて学ぼう実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	参加人数
令和4年度	6校	弘前大学大学院保健学研究科	中学生	20人

⑪プラネタリウム

○観覧者の推移等

(単位：人)

区分 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
有料観覧者	1,978	1,767	—	—	—
無料観覧者	4,935	4,933	—	—	—
合 計	6,913	6,700	—	—	—

※新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年2月29日より投影中止。

※弘前文化センター長寿命化改修工事により、令和3年4月1日より令和5年3月31日まで休館。

○天文講座、イベント等

事 業 名	月 日	参加者数	内 容 等
スターウィーク絵画展	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止

⑫中央公民館岩木館

○令和4年度 中央公民館岩木館事業実施状況

おもと 万年青大学	通年	中央公民館岩木館 ほか	登録者数 70名	開講式、書道、フラ、音楽、ユニカール、 グラウンドゴルフ、水中ウォーク
ふるさと青少年教育 事業	通年	中央公民館岩木館 ほか	延べ 166名	ウエルカムパーティー、水辺の安全教室、 森の探検教室、学習会、茶道等体験教室
伝統文化学習講座	通年	岩木地区 各小・中学校	延べ 2,146名	こぎん刺し、あけびづる細工、登山囃子、 郷土料理、ねぶた絵、津軽三味線
花いっぱい運動	通年	岩木各地区	参加町会 7町会	各町会での花壇づくり
子育てサロン 「岩木びよびよひろば」	通年	岩木児童センター 中央公民館岩木館	延べ 189名	おはなし会、アロマ体験、こぎん刺し、料 理講座
ねっとワーク・いわき 関連事業	通年	中央公民館岩木館	—	公民館情報紙発行（月1回）
岩木文化祭事業支援	11月27日	中央公民館岩木館	—	こども芸能発表、芸能発表、作品展示、 ふろしき市、体験コーナー、スタンプラ リー、出店コーナーほか

○中央公民館岩木館会場利用状況（令和4年4月～令和5年3月）

利用可能日数：359日

室名	利用日数 (日)	利用率 (%)	令和4年度件数(件)				参集人員 (人)	1件当たり 参集人員(人)
			有料	免除	無料	合計		
大ホール	254	70.8	67	216	50	333	9,306	27.9
大和室	158	44.0	10	125	30	165	5,823	35.3
展示室	77	21.4	10	70	0	80	2,151	26.9
大研修室	140	39.0	31	113	14	158	2,905	18.4
視聴覚室	中央公民館事務室							
会議室	83	23.1	12	77	0	89	732	8.2
小和室	47	13.1	9	35	3	47	563	12.0
創作室	101	28.1	10	79	18	107	870	8.1
音楽室	149	41.5	2	150	2	154	1,012	6.6
調理実習室	40	11.1	0	29	11	40	570	14.3
茶室	37	10.3	3	31	4	38	451	11.9
茶室控え室	37	10.3	3	31	4	38	173	4.6
小研修室	244	68.0	15	242	5	262	1,221	4.7
合計	—	—	172	1,198	141	1,511	25,777	17.1

※令和4年12月29日から令和5年1月3日までは休館日。

○中央公民館岩木館利用状況推移

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数(件)	1,711	1,702	1,347	1,120	1,511
人数(人)	28,763	27,512	13,916	13,603	25,777

⑬中央公民館相馬館

○令和4年度 中央公民館相馬館事業の状況

事業名	開催時期	開催場所	参加者数	内 容
住民講座 やすらぎ館セミナー 相馬熟（ココジユク）	4月～3月 （毎月開催）	中央公民館相馬館 （11回・100人） 相馬ふれあい館 （1回・2人）	102名	4/21 スマホ講座 5/19 アルコールインクアート講座 6/23 足もみ健康講座 疲労回復編 7/26 こぎん刺し体験講座 8/7、8 夏休み宿題お助け隊！ （中央公民館相馬館 長慶閣） 8/9 夏休み宿題お助け隊！ （相馬ふれあい館） 9/8 陶芸講座 10/26 そば打ち体験講座 11/21 漬物作り講座 12/15 革細工体験講座 1/17 伝承料理講座 2/14 肩凝り施術体験講座
紙漉き体験	7月23日 ～24日	交流センター 「紙漉の里」	40名	オリジナル色和紙の作成 （色紙1枚・「ハガキ」か「りんごの形」のどちらか2枚）
福寿大学	—	—	—	※新型コロナウイルス対策により中止
相馬地区文化祭	11月25日 ～27日	中央公民館相馬館	151名	※新型コロナウイルス対策により、作品展示のみ実施
相馬子ども会育成協議会協力事業		・相馬ねぶた運行 ・社会見学わくわく探検隊 「十和田湖に行こう！」 ・弘前市子どもの祭典 ・アイシングクッキー体験教室 ・子どもお菓子教室体験		8月 2日 23名 10月22日 12名 11月 3日 9名 12月27日 22名 2月12日 12名 計 5日間（回）合計 78名

○中央公民館相馬館の会場利用状況（令和4年4月～令和5年3月）

利用可能日数：359日

室 名	利用日数 （日）	利用率 （%）	令和3年度件数（件）				参集人員 （人）	1件当たり 参集人員（人）
			有料	免除	無料	合計		
研修室1	170	47.4	76	102	23	201	2,424	12.0
研修室2	145	40.4	71	69	23	163	2,024	12.4
研修室3	145	40.4	96	45	23	164	1,973	12.0
調理実習室	34	9.5	6	26	3	35	320	9.1
和室	62	17.3	36	13	14	63	1,020	16.1
長慶閣	82	22.8	38	44	5	87	8,588	98.7
合 計	—	—	323	299	91	713	16,349	22.9

※長慶閣 5月25日～6月20日まで（27日間）青森県新型コロナワクチン広域接種事業（3回目）集団接種会場として使用。

○中央公民館相馬館利用状況

年 度	件数（件）	人数（人）
平成30年度	743	21,224
令和元年度	756	20,140
令和2年度	449	6,787
令和3年度	482	8,103
令和4年度	713	16,349

○相馬ふれあい館利用状況

年 度	件数（件）	人数（人）
平成30年度	132	1,470
令和元年度	132	1,863
令和2年度	83	459
令和3年度	162	840
令和4年度	280	1,544

⑭市立地区公民館

○令和4年度 地区公民館実績

館名 (地域類型)	町 会 数	町 会 公 民 館 数	運 営 委 員 数	専門部会	主な会議	学級・教室・講座事業	その他の事業
東日屋 (純農村型)	11	11	29	(なし)	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	少年教育事業・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 一般講座・クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 クリーン作戦
和徳 (農村隣接混住型)	5	2	30	少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 学社連携会議 公民館まつり実行委員会	少年教育事業・青年講座・女 性教室・家庭教育学級・ 華道教室・高齢者教室・クラ ブ活動	公民館まつり 公民館だより発行 世代間交流事業
東部 (農村隣接混住型)	36	17	32	少年教育部会 青年教育部会 女性教育部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	子ども講座・児童生徒生涯学 習推進事業・青年講座・女性 教室・女性講座・家庭教育学 級・高齢者教室・成人講座 生涯学習講座、クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 各種クラブ活動の育成・支援
清水 (農村隣接混住型)	15	1	31	少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	少年教育事業・青年教育事 業・女性教室・家庭教育学級・ 高齢者教室・クラブ活動	公民館まつり 公民館だより発行 グラウンドゴルフ大会
石川 (純農村型)	5	5	32	総務部会 少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	少年教育事業・青年講座・女 性教室・家庭教育学級・高齢 者教室・成人講座・クラブ活 動	公民館だより発行 いしかわ地区健康大作戦
堀越 (農村隣接混住型)	6	1	33	総務部会 青少年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会	少年教育事業・青年教育事 業・女性教室・家庭教育学級・ 高齢者教室・成人講座・生涯 学習講座・クラブ活動	公民館だより発行 三世代交流
千年 (農村隣接混住型)	9	7	33	総務部会 青少年部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会	少年教育事業・青年教育事 業・家庭教育学級・高齢者教 室・クラブ活動	公民館だより発行
船沢 (純農村型)	9	9	33	少年教育専門部会 青年教育専門部会 女性教育専門部会 成人教育専門部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	少年教育事業・青年講座・女 性教室・成人高齢者教育事業	花いっぱい運動 公民館だより発行 世代間交流事業
高杉 (純農村型)	9	4	32	青少年部会 成人部会 女性部会 総務部会	職員会議 運営委員会 専門部会	少年教育事業・女性講座・高 齢者教室・一般講座	学社融合事業 公民館だより発行
裾野 (純農村型)	9	5	33	少年教育部会 青年教育部会 女性教育部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会	少年教育事業・青年教室・ 女性教室・家庭教育学級・ 高齢者教室	公民館だより発行
新和 (純農村型)	6	6	32	(なし)	職員会議 運営委員会 公民館まつり打合せ会議	少年教育事業・青年教育事 業・女性教育事業・家庭教 育学級・高齢者教室	公民館だより発行
藤代 (農村隣接混住型)	23	19	30	少年・青年部会 成人・女性部会 総務部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	少年教育事業・青年教育事業 女性教室・高齢者教室・ クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 学社融合事業

○地区公民館公民館まつり

公民館	月 日	期間	延べ参加者数	主 な 内 容
東目屋	12月3日～12月12日	10日間	391	作品展示、ステージ発表
和 徳	11月9日、20日	2日間	95	作品展示
東 部	10月11日、22日、 11月4日～7日、27日	7日間	1,111	開会式、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、囲碁、合唱、作品展示、一輪車、カラオケ芸能発表、バトミントン、閉会式
清 水	10月13日、12月8日、10日、12日	4日間	246	グラウンドゴルフ大会、作品展示、カルタ、ドッジビー、ワークショップ、講話、抽選会
石 川	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀 越	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
千 年	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
船 沢	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
高 杉	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
裾 野	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
新 和	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
藤 代	10月20日～30日	11日間	365	児童書道展、作品展示
合 計		34日間	2,208	

○地区公民館クラブ活動

公民館	クラブ数	主 な 活 動 内 容	指導者がいるクラブ数	公民館事業への参加クラブ数	延べ参加者数
東目屋	2	バレーボール、バドミントン	0	0	1,143
和 徳	1	ストレッチ	1	0	119
東 部	21	日本舞踊、コーラス、津軽弁川柳、囲碁、陶芸、ソフトバレー、社交ダンス、バトミントン、手芸、写真、エアロビクス、モラ手芸、民踊、華道、将棋、押し花、版画、ヨガ、体操	11	21	6,303
清 水	1	手踊り	1	1	112
石 川	5	書道、読書、読み聞かせ、手芸、料理	3	4	216
堀 越	9	着付け、裁縫・小物・作品づくり、社交ダンス、茶道、華道、囲碁・将棋、卓球、カラオケ、ヨガ	6	6	1,958
千 年	12	手芸、尺八、和裁、草木染め、短歌(2)、ヨガ(2)、演劇、囲碁、茶道、社交ダンス	12	12	1,684
藤 代	6	社交ダンス、囲碁、スポーツ吹き矢、登山囃子、よさこい、麻雀	1	2	782
合 計	57		35	46	12,317

○令和4年度 地区公民館利用状況（事業・対象別）

公民館	区分	主催事業						貸 館				計		総 計	
		会 議		学級・教室・講座		その他の事業		会 議		催 物		利用回数	参加者数	利用回数	参加者数
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数				
東 目 屋	青少年	9	99	9	216	49	804	18	69	145	2,502	230	3,690	457	7,074
	女性	1	9	3	33	38	428	3	41	0	0	45	511		
	成人・高齢者	0	0	11	106	0	0	59	679	11	215	81	1,000		
	その他	8	193	0	0	8	391	15	185	70	1,104	101	1,873		
和 徳	青少年	2	14	11	271	0	0	0	0	0	0	13	285	147	2,941
	女性	0	0	17	289	4	38	4	20	0	0	25	347		
	成人・高齢者	18	223	10	202	22	119	38	294	2	14	90	852		
	その他	0	0	0	0	4	198	1	2	14	1,257	19	1,457		
東 部	青少年	0	0	32	686	0	0	回数：739 参加者数：25,429				32	686	1,502	34,995
	女性	0	0	19	222	218	2,375					237	2,597		
	成人・高齢者	23	404	54	840	409	3,928					486	5,172		
	その他	0	0	0	0	8	1,111					8	1,111		
清 水	青少年	5	64	12	328	1	20	1	6	2	79	21	497	119	2,754
	女性	5	38	7	52	0	0	3	29	2	16	17	135		
	成人・高齢者	4	27	20	320	1	14	3	60	0	0	28	421		
	その他	15	146	0	0	18	350	10	224	10	981	53	1,701		
石 川	青少年	5	32	9	670	0	0	1	40	0	0	15	742	268	4,438
	女性	0	0	12	144	0	0	6	43	0	0	18	187		
	成人・高齢者	0	0	25	301	61	216	100	887	4	208	190	1,612		
	その他	15	142	0	0	3	129	18	165	9	1,461	45	1,897		
堀 越	青少年	0	0	6	83	0	0	1	4	0	0	7	87	559	5,545
	女性	0	0	6	52	64	424	0	0	0	0	70	476		
	成人・高齢者	14	141	14	159	255	1,592	53	547	40	410	376	2,849		
	その他	0	0	1	32	2	37	49	294	54	1,770	106	2,133		
千 年	青少年	10	73	16	288	9	192	16	332	41	763	92	1,648	561	11,582
	女性	2	2	5	35	149	879	3	23	1	5	160	944		
	成人・高齢者	12	85	24	222	120	1,864	32	230	48	1,061	236	3,462		
	その他	19	279	2	14	0	0	13	156	39	5,079	73	5,528		
船 沢	青少年	1	55	7	149	0	0	1	15	40	1,150	49	1,369	128	2,799
	女性	4	22	8	47	0	0	0	0	0	0	12	69		
	成人・高齢者	0	0	9	201	0	0	22	224	23	205	54	630		
	その他	0	0	0	0	0	0	3	25	10	706	13	731		
高 杉	青少年	5	55	11	219	17	507	回数：669 参加者数：10,450				33	781	753	11,726
	女性	0	0	6	48	0	0					6	48		
	成人・高齢者	0	0	19	222	0	0					19	222		
	その他	14	128	12	97	0	0					26	225		
裾 野	青少年	3	36	0	0	0	0	0	0	0	0	3	36	94	4,334
	女性	3	36	16	211	0	0	0	0	0	0	19	247		
	成人・高齢者	0	0	2	20	0	0	0	0	0	0	2	20		
	その他	0	0	0	0	0	0	70	4,031	0	0	70	4,031		
新 和	青少年	0	0	50	697	0	0	0	0	0	0	50	697	81	1,229
	女性	0	0	3	28	0	0	0	0	0	0	3	28		
	成人・高齢者	0	0	2	24	0	0	25	230	0	0	27	254		
	その他	0	0	0	0	0	0	1	250	0	0	1	250		
藤 代	青少年	0	0	70	729	0	0	20	161	30	238	120	1,128	274	2,937
	女性	0	0	8	83	0	0	5	38	6	77	19	198		
	成人・高齢者	0	0	5	72	0	0	42	644	14	268	61	984		
	その他	32	186	0	0	0	0	32	409	10	32	74	627		
合 計		主催事業：回数2,242回、参加者数 26,517人						貸館：回数2,701回、参加者数 65,837人						4,943	92,354
令和3年度		主催事業：回数1,611回、参加者数 18,119人						貸館：回数1,975回、参加者数 46,589人						3,586	64,708
令和2年度		主催事業：回数1,907回、参加者数 19,484人						貸館：回数1,925回、参加者数 37,637人						3,832	57,121

4-4. 総合学習センター【指定管理施設 平成23年度～】

学習情報館、東部公民館、教育センターからなる複合施設として、社会教育や学校教育など市民の生涯学習活動を推進するための施設である。指定管理者の業務としては、施設全体の管理運営と貸館業務のほか、ICT講座の開催及び学習情報の収集と学習相談に関する業務を行い、弘前市の生涯学習の振興に努めている。

○弘前市総合学習センター会場利用状況

令和4年度利用可能日数：347日

区分	利用日数 (日)	利用率 (%)	件数 (件)				参集人員 (人)	1件当たり 参集人員(人)	
			有料	免除	無料	計			
東部公民館	平成30年度	—	—	386	480	796	1,662	38,594	23
	令和元年度	—	—	339	445	738	1,522	42,910	28
	令和2年度	—	—	251	316	517	1,084	20,620	19
	令和3年度	—	—	352	357	432	1,141	23,681	20
	令和4年度	—	—	403	443	637	1,483	34,995	21
	小会議室	218	62.82	136	39	104	279	3,076	11
	中会議室	168	48.41	46	55	100	201	4,774	23
	集会室	204	58.79	20	68	144	232	7,395	31
	茶室	175	50.43	145	37	5	187	1,023	5
	調理実習室	94	27.09	33	45	18	96	2,270	23
多目的ホール	300	86.46	23	199	266	488	16,457	33	
学習情報館	平成30年度	—	—	344	515	70	929	29,426	31
	令和元年度	—	—	280	524	47	851	28,586	33
	令和2年度	—	—	244	350	39	633	13,653	21
	令和3年度	—	—	297	460	59	816	19,077	23
	令和4年度	—	—	360	640	84	1,084	27,766	25
	大会議室	229	65.99	139	124	0	263	12,680	48
	セミナー室	202	58.21	132	110	0	242	2,828	11
	視聴覚室	157	45.24	81	85	1	167	4,639	27
	工芸室	276	79.54	8	321	0	329	5,549	16
	コンピュータ研修室	83	23.92	0	0	83	83	2,070	24
教育センター	平成30年度	—	—	802	272	78	1,152	17,174	14
	令和元年度	—	—	788	241	89	1,118	18,195	16
	令和2年度	—	—	599	208	64	871	11,598	13
	令和3年度	—	—	645	201	69	915	12,331	13
	令和4年度	—	—	964	289	87	1,340	17,791	17
	第1研修室	271	78.10	277	65	8	350	4,244	12
	第2研修室	238	68.59	199	68	21	288	2,780	9
	第3研修室	213	61.38	148	70	22	240	4,915	20
	第4研修室	168	48.41	125	46	6	177	2,720	15
第5研修室	215	61.96	215	40	1	256	1,901	7	
科学研修室	29	8.36	0	0	29	29	1,231	42	
計	平成30年度	—	—	1,532	1,267	944	3,743	85,194	22
	令和元年度	—	—	1,407	1,210	874	3,491	89,691	25
	令和2年度	—	—	1,094	874	620	2,588	45,871	17
	令和3年度	—	—	1,294	1,018	560	2,872	55,089	20
	令和4年度	—	—	1,727	1,372	808	3,907	80,552	21

4-5. 図書館

弘前図書館、岩木図書館、相馬ライブラリー（平成25年3月25日から）、こども絵本の森（平成25年7月27日から）は、生涯学習を推進する施設として、市民の多様化・高度化する文化的需要にも対応できる資料の収集と提供に努め、市民の身近な図書館を目指している。そのため、資料は特定のジャンルに偏ることなく、広く収集するとともに、時代に即した資料、地元産業や郷土に関わる資料、市民の要望に配慮した資料の収集を基本方針としている。また、各種講座や各種事業による多様な学習機会も提供し、生涯学習の支援に努めている。

弘前図書館は藩政時代の古文書等の資料も多数所蔵し史料館的機能を併せ持つため、その修復・保存・利用の提供に努めるとともに、一般のレファレンスのほか、調査室を設け、全国レベルの調査研究や専門的な分野に対するレファレンスも行っている。『新編弘前市史』シリーズの頒布を行うとともに、著作権を管理し、編纂時に収集した資料の整理・保存・利用の提供にも努めている。

さらに、弘前図書館では、移動図書館車による巡回貸出事業と、登録読書団体に対する配本貸出事業も行っている。

平成29年4月からは、指定管理者による運営（直営業務、相馬ライブラリーを除く）を始め、市民サービスの更なる向上を図っている。

（1）令和5年度 主要事業

【弘前図書館】

事業名	期間	内容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4土曜日	毎月のテーマにちなんだ絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月	小学生を対象に、夏・クリスマスや冬にちなむ物語を題材に、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通じて、読書の普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月	
小学生に贈るおはなし	11月	小学生を対象に絵本の読み聞かせ等を行い、おはなしや絵本の良さを子どもたちに伝える。
図書館のお仕事やってみ隊	8月	小学生を対象に、カウンターでの貸出・返却や本の整備作業等、図書館の仕事を体験して図書館に関する知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	9月	ボランティア等での読み聞かせ技術を習得したい方を対象に、講習会を実施する。
手作り絵本講習会	5月	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
小・中学生読書感想文コンクール	7月～11月	市内小・中学生を対象に、読書への関心と文章力の向上を図るため、読書感想文を募集し、入賞作品は文集「はと笛」に掲載する。
文集「はと笛」発行	3月	小・中学生読書感想文コンクールの入賞作品を文集として発行する。
弘前市立図書館を使った調べる学習コンクール	7月～11月	調べ学習を通じ知的好奇心をはぐくみ、問題解決能力の向上を目指す。館内での講座や学校への出前講座も行い、図書利用促進を図る。
パスファインダー	通年	探している情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方を案内する。
ブックスタート事業	通年	0才児の保護者に絵本を配付し、赤ちゃんと保護者が本に親しむきっかけとする。
相互貸借サービス	通年	利用者の希望に応じ、他の図書館と図書を貸し借りする。
読書団体への配本	通年	登録した市内の読書団体へ、3ヶ月更新で団体貸出図書を配本・回収する。
図書郵送サービス	通年	在宅の障がい者を対象に、図書を郵送貸出する。
対面朗読サービス	通年	ボランティアにより、視覚障がい者に対し、点字読書室で図書の朗読サービスを行う。
雑誌スポンサー事業	通年	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。

事業名	期間	内容
まるかじり本棚弘前	通年	おすすめコメントを寄せた本を提供いただき、借りた方に感想を添えて返却してもらい、交流の場とする。貸出・返却手続きは不要。
雑誌の無料配布	10月	保存期間が過ぎ、除籍した雑誌を市民に無料提供する。
リサイクル図書事業	11月～12月	移動図書館車用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
ボランティアとの意見交換会	6月	図書館ボランティアを対象に意見交換会を行い、交流を深め、図書館のサービス向上、充実を図る。
学校図書館訪問事業	7月～11月	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼稚園児、保育園児から小・中・高・大学生まで、見学や職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
大人のための図書館見学	9月	大人向けに図書館見学を行い、図書館に今まで以上に親しんでもらい、利用促進を図る。
移動図書館車「はとぶえ号」1日開放	10月	移動図書館車「はとぶえ号」を知ってもらうために、1日開放して利用促進を図る。
作家講演会	7月	作家による講演会を開催し、読書への意欲向上と図書館利用の促進を図る。
弘前図書館市民講座	5月	市民を講師として、身近なテーマで講座を行い、地元への理解、愛着を深めてもらう。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	未定	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
弘前ライブラリーシネマ (バリアフリー映画会)	7月～	映画というコンテンツを図書館のサービスに用いることで、図書館の潜在利用者に対して利用を促す。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
館報「はと笛」発行	年4回	おすすめ本の紹介、図書館のサービスや行事のPR等をする。
アップルウェブによる広報活動	通年	FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
蔵書点検	6月	図書館蔵書の棚卸しを行う。
ロビー展示・ミニロビー展示	通年	設定したテーマで資料を展示紹介し、図書館の利用促進を図る。
閲覧室内資料展示	通年	設定したテーマの図書を展示し、図書の利用促進を図る。
観光案内コーナー設置	通年	来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットコーナーを1階ロビーに設置する。
SNSを活用した情報発信	通年	SNSを活用して図書館情報を発信する。
レファレンスサービス	通年	利用者の調査・研究活動等に伴う質問に資料紹介等の支援を行う。
これで読めるようになる！チョー初心者のためのくずし字講座	未定	まったくの初心者でも筆で書かれたくずし字がちゃんと文字に見えるようにする。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。
古文書読み方講習会 (中級編)	1月～2月	所蔵古文書等をテキストに、比較的難易度の高い古文書を読み解くための講習会を実施する。
古文書の補修・複製事業	通年	傷んだ古文書を補修して保存を図るとともに、複製本を製作し利用に供する。
古文書デジタル化推進事業	通年	デジタル化したデータをインターネット等により公開することで利活用を促進するとともに、郷土について深く知る機会を充実させる。

【岩木図書館】

事業名	期間	内容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
おはなしクリスマス会	12月	クリスマスにちなんだおはなし等を通じて、読書普及を図る。
こどもの読書週間	4月～5月	児童書の利用促進につながる企画展示を行う。
夏休み応援企画	7月	小学生の夏休み自由研究や工作の一助となるイベントを開催する。
読書週間	10月～11月	読書の普及を図り企画展示を行う。
あおり冬の読書週間	1月	
図書館まつり	11月	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして、手作り絵本講習会やおはなし会などを実施する。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	未定	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
ブックスタート事業	通年	0才児の保護者に絵本を配付し、赤ちゃんと保護者が本に親しむきっかけとする。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼稚園児、保育園児から小・中・高・大学生まで、見学や職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
相互貸借サービス	通年	利用者の希望に応じ、他の図書館と図書を貸し借りする。
読み聞かせボランティア講習会	未定	読み聞かせの講習会を開催し、読み聞かせのネットワーク化やレベルアップによる活動基盤の充実を図る。
テーマ展示	通年	毎月、閲覧室と児童室でテーマに沿って選書した本の展示・貸し出しを行い図書館の利用促進を図る。
いわきあずましライブラリー	通年	おすすめコメントを寄せた本を提供いただき、借りた方に感想を添えて返却してもらい、交流の場とする。貸出・返却手続きは不要。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
蔵書点検	3月	図書館蔵書の棚卸しを行う。

【こども絵本の森】

事業名	期間	内容
えほんのりのおはなしかい	第1日曜日と次週の水曜日	幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
ブックスタートおはなしかい	第3日曜日と次週の水曜日	ブックスタート対象者向けに、絵本の読み聞かせや、自宅での読み聞かせのアドバイスをを行う。
わくわくクイズラリー (夏休みおはなしクイズラリー)	7月～8月	小学生以下を対象に、テーマを設定して、本に関するクイズや間違い探し等に挑戦してもらう。
おはなしクイズラリー (冬休みおはなしクイズラリー)	12月～1月	
こどもの読書週間	4月～5月	児童書の利用促進につながる企画展示を行う。
秋の読書週間	10月～11月	読書の普及を図り企画展示を行う。
ブックスタート事業	通年	0才児の保護者に絵本を配付し、赤ちゃんと保護者が本に親しむきっかけとする。
パパとじいじとえほんあそび	12月	お父さん、お祖父さんを対象に、子どもや孫と絵本に触れあうきっかけづくりと、読み聞かせへの足掛かりをつくる。
ハッピーボックス ～本との出会い～	6月	ガチャポンから出てくる鍵でロッカーを開け、入っている本を借りる体験を通じて、本への関心を高めてもらう。

事業名	期間	内容
テーマ別絵本展示	通年	毎月のテーマに沿って展示、貸し出しを行い、絵本への興味を深めてもらう。
ミニ展示	通年	季節や郷土作家の作品など、テーマを設定した展示を行い、本への興味を深めてもらう。
雑誌の無料配布	2月	保存期間が過ぎ、除籍した雑誌を市民に無料提供する。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
蔵書点検	3月	図書館蔵書の棚卸しを行う。

【相馬ライブラリー】

事業名	期間	内容
相馬ライブラリーおはなし会	毎月 第2日曜日	読み聞かせや紙芝居・手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
夏休み特別企画おはなし会	8月	読み聞かせや紙芝居、寸劇などを通じて読書の普及を図る。
夏休み特別企画イベント	7月～9月	夏休みや冬休み期間に開催するイベントに参加してもらうことで、図書館利用の促進を図る。
冬休み特別企画イベント	12月～1月	
相馬ライブラリーおすすめコーナーの設置	年4回	背表紙を見ただけでは手に取ることの少ない本を季節ごとのテーマで選書し、展示や貸し出しを行うことで図書の利用促進を図る。
郷土の作家コーナー展示	通年	郷土作家などの作品を集めて展示を行い、地元の作家への関心を深めてもらう。
青森県立図書館コーナー展示	随時	青森県立図書館から「テーマ別セット本」を借り受けて展示や貸出を行い、利用促進を図る。
相馬ライブラリー広報紙発行	年4回	相馬ライブラリーのおすすめ本の紹介、図書サービスや行事のPR等をする。
ブックスタート事業	通年	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
蔵書点検	2月	図書館蔵書の棚卸しを行う。

(2) 令和4年度 図書館事業の状況

【弘前図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4 土曜日	小学生・幼児・ 保護者	延べ 203人	毎月のテーマにちなんだ絵本の読み聞かせや、紙芝居、などなど等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月23日(土)	小学生	11人	小学生を対象に、夏・クリスマスや冬にちなむ物語を題材に、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通じて、読書の普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月17日(土)		28人	
小学生に贈るおはなし	11月23日(水)	小学生～一般	15人	小学生や大人を対象に、ストーリーテリングや紙芝居等を通じ、読書普及を図る。
図書館のお仕事やってみ隊	8月4日(木) ～5日(金)	小学生	5人	窓口、本の装備等、図書館の仕事を体験して、図書への知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	9月24日(土)	一般	9人	読み聞かせの技術を習得したい方に向けての講習会を実施する。
手作り絵本講習会	5月21日(土)	小学生・幼児・ 保護者	4組9人	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
第53回弘前市小・中学生 読書感想文コンクール	7月～11月 11月26日表彰式	小・中学生	266編 (小学 114編) (中学 152編)	読書に対する関心と文章力の向上を図るため、市内小中学生から読書感想文を募集する。
文集「はと笛」発行	3月	どなたでも		小・中学生読書感想文コンクールの入選作品を文集として発行する。
第5回弘前市立図書館を 使った調べる学習 コンクール	7月～11月 11月12日表彰式	小学生～一般	6点	調べ学習を通じ知的好奇心をはぐくみ、問題解決能力の向上を目指すとともに、図書利用促進を図る。
調べる学習特別講座	7月1日(金) 7月9日(土)	小学生～一般	34人 5人	調べる学習コンクールに関連し、図書館の使い方、調べ方についての講座を実施。
パスファインダー	通年	児童・一般		探す情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方を案内する。
ブックスタート事業	通年	0才児・保護者	924人 (対象者)	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
相互貸借	通年	一般	貸出数 440冊 借受数 564冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
読書団体への配本事業	通年	読書団体	団体数 47 貸出数22,084冊	登録した市内の読書団体へ団体貸出図書の配本・回収を行う。
図書郵送サービス	通年	在宅障がい者	延べ 46人 (131冊)	在宅の障がい者を対象に、図書の郵送で貸出する。
対面朗読サービス	通年 (図書館開館日)	視覚障がい者	延べ 0人	ボランティアによる視覚障がい者への図書の朗読サービスを行う。
雑誌スポンサー事業	通年	事業者	事業者 4社 雑誌数 4誌	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。
まるかじり本棚弘前	通年	児童・一般	—	おすすめコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
雑誌の無料配布	10月29日(土)	一般	1,294冊	保存期間が経過し、除籍した雑誌を希望者に無料提供する。
リサイクル図書事業	11月30日(水) ～ 12月13日(火)	小学校 3校 中学校 4校 公民館 8館 読書団体 18団体 合 計	147冊 330冊 559冊 646冊 1,682冊	移動図書館専用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
ボランティア意見交換会	6月24日(金)	図書館 ボランティア		図書館ボランティアを対象に意見交換会を開くことで、ボランティア同士の交流や図書館サービスの向上を図る。
学校図書館訪問事業	7月～11月	小中学校図書館	2校	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
大人のための図書館見学	9月10日(土)	一般	18人	大人を対象にした図書館見学会を実施。
移動図書館車「はとぶえ号」1日開放	10月16日(日)	どなたでも	34人	移動図書館車を知ってもらうために、弘前図書館正面玄関前に移動図書館車を駐車し、自由見学と本の貸出を行う。
ビブリオバトル in 弘前図書館	2月25日(土)	一般	中止 (定員に満たないため)	おすすめ本を持ち寄りプレゼンした後に一番読みたくなった本を投票で決める。
市民講座	11月3日(木)	一般	28人	市民を講師として身近なテーマの下に講座を行うことで、地元への理解、愛着を深めてもらう。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	2月19日(日)	小学生・幼児	17人	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
弘前ライブラリーシネマ (バリアフリー映画会)	7月16日(土) 10月8日(土) 3月18日(土)	幼児～一般	17人 25人 20人	映画というコンテンツを図書館のサービスに用いることで、図書館の潜在利用者に対して利用を促す。
図書館コンサート	1月21日(土)	どなたでも	22人	文化・芸術の場として図書館を開放し、市民の交流と図書館利用の促進を図る。
図書館来館記念スタンプ	通年	どなたでも		各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
4館合同スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 226人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。
館報「はと笛」発行	6・9・12・3月発行	どなたでも		おすすめ本の紹介、図書館サービスの案内、図書館行事のPR等をする。
アップルウェブによる 広報活動	通年	どなたでも		FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
蔵書点検	6月		—	図書館の棚卸し作業。
ロビー展示	4月～5月 5月～7月 7月～8月 8月～9月 9月～10月 10月～11月 11月～12月 12月～1月 1月～2月 2月～3月 3月～5月	弘前さくらエトセトラ 環境月間「江戸から学ぶ循環型社会」 手島圭三郎絵本原画展 前期 手島圭三郎絵本原画展 後期 絵本から生まれたキャラクター みんなで楽しむアウトドアキャンプ&トレッキング 名前は知ってるあの英雄・偉人II 調べる学習コンクール入賞作品展示 読書感想文コンクール入賞作品展示 生きづらさを抱えるあなたへ～こころの健康を守るポイント～ 春の訪れ～はじまりの季節～		
ミニロビー展示	4月～5月 5月～6月 6月～7月 7月～8月 8月～9月 9月～10月 10月～11月 11月～12月 12月～1月 1月～2月 2月～3月 3月～4月	夜の図書館からの脱出 「非日常」～さまざまな旅～ 宝石・鉱物の世界 いろいろなお仕事 夜更かしして読みたい本 いやしの風景 図鑑の本 #わたしを作った児童文学 縄文時代がアツい! 日本画に描かれた動物たち 時代劇の世界 美しき庭園の世界		
開架内資料展示	通年	児童・一般		テーマを設定して資料を展示紹介することで図書館の利用促進を図る。
観光案内コーナーの設置	通年	一般	—	来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットを置くコーナーを1階ロビーに設置する。
レファレンスサービス	通年	一般	65件	利用者の調査・研究活動等に伴う質問に、図書館の資料紹介等を行い、支援を行う。
チョー簡単くずし字講座	11～12月	小学生～一般	中止	まったくの初心者も筆で書かれたくずし字が読める文字に見えるための講座。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
中級古文書読み方講習会	1～2月 (4回)	一般	延べ 55人	古文書等の所蔵資料をテキストに、初・中級者のための古文書の読み方講習会を実施する。
古文書の補修・複写事業	通年	「御用格」等の補修と複写本の製作	補修 2冊 複写製本 1冊	古文書の補修・複写事業を行う。
古文書デジタル化推進事業	通年	古文書・古絵図類	藩庁日記691冊 (デジタル化)	古文書等をデジタル化し、インターネットにより公開する。

【岩木図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	幼児・小学生	延べ 156人	読み聞かせや紙芝居・手あそびなどを通じて、読書への導入を図る。
おはなしクリスマス会	12月24日(土)	児童	6人	クリスマスに関するおはなしを通じて、読書普及を図る。
こどもの読書週間	4月1日(金) ～5月22日(日)	幼児・小学生	—	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。
自分だけの万華鏡をつくろう!	7月16日(土)	小学生	9人	小学生を対象に、夏休み期間に万華鏡を作るイベントを実施。
読書週間	10月27日(木) ～11月9日(水)	児童・一般	—	読書活動推進のために、利用者の好きな本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。
図書館まつり (メエメエさんおはなし会特別回)	11月27日(日)	幼児・小学生・保護者	20人	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして図書館まつりを開催し、読み聞かせや紙芝居などを行い、読書への導入を図る。
相互貸借	通年	一般	貸出数 0冊 借受数 53冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	2月4日(土)	児童	3人	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
いわきあずましライブラリー	通年	一般	—	おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
4館合同スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 226人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。
蔵書点検	3月		—	図書館の棚卸し作業。

【こども絵本の森】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
えほんのもりのおはなし かい	第1日曜日と次週 の水曜日	0～3歳児とその保護者	延べ 95人	絵本の読み聞かせ、紙芝居、クイズなどを通して読書への導入を図る。
ブックスタートおはなし かい	第3日曜日と次週 の水曜日	0歳児とその保護者	延べ 119人	ブックスタート対象者向けにおはなし会や手あそび、読み聞かせのアドバイスなどを行う。
えほんのもりのおはなし かい 秋スペシャル	11月13日(日)	幼児・小学生・保護者	2人	読書週間にあわせて、秋にちなんだ読み聞かせや紙芝居等を行い、読書への導入を図る。
夏休みおはなしクイズラ リー	7月22日(金) ～8月21日(日)	幼児・小学生	153人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズラリーに挑戦してもらう。
冬休みおはなしクイズラ リー	12月23日(金) ～1月18日(水)	幼児・小学生	71人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズラリーに挑戦してもらう。
こどもの読書週間	4月1日(金) ～5月12日(木)	幼児・小学生	—	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
秋の読書週間	10月1日(土) ～11月9日(水)	児童・一般	—	読書活動推進のために、利用者の好きな本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。
パパとじいじとえほんあそび	12月11日(日)	一般	6人	父親、祖父など男性に向けた読み聞かせの講習会を開催する。
ハッピーボックス ～本との出会い～	6月	幼児・小学生	340人	ガチャポンから出てくる鍵でロッカーを開け、入っている本を借りる体験を通じて、本への関心を高めてもらう。
「テーマ別絵本」展示	通年	児童・一般	—	毎月のテーマに沿って展示、貸出を行い、絵本への興味を喚起する。
ミニ展示コーナー開設	通年	児童・一般	—	季節や郷土作家などの作品を集めてミニ展示を行い、本への関心を深めてもらう。
雑誌の無料配布	6月12日(日) 2月26日(日)	一般	112冊 140冊	雑誌のバックナンバーの無料提供を行う。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
4館合同スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 226人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。
蔵書点検	3月		—	図書館蔵書の棚卸し作業。

【相馬ライブラリー】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
相馬ライブラリー おはなし会	毎月 第2日曜日	幼児～小学生	延べ 12人	読み聞かせや紙芝居・手遊び等を行う。
夏休み絵本読み聞かせ会	8月21日(日)	幼児～小学生	18人	複数のボランティア団体による読み聞かせや紙芝居・寸劇等のおはなし会を開催する。
夏休み特別企画 「本のおたのしみくじ」 2022 in そうま	7月22日(金) ～8月30日(火)	どなたでも	延べ 57人	くじに書かれている本を借りてもらうことで、新たな本との出会いを創出する。
冬休み特別企画 「求む！協力者～本の国の王様からの挑戦状～」 2022 in そうま	12月15日(木) ～1月24日(火)	どなたでも	延べ 31人	タイトルに“ひらがな”が入っている本を探して借りてもらうイベントを実施することで、図書館利用の促進を図る。
相馬ライブラリー おすすめコーナー設置	6月・9月・12月・ 3月	幼児～一般	—	背表紙を見ただけでは手に取ることの少ない本を季節ごとのテーマで選書し、展示や貸し出しを行う。
郷土の作家コーナー展示	通年	小学生～一般	—	郷土作家などの作品を集めて展示を行い、地元作家への関心を深めてもらう。
青森県立図書館 コーナー展示	6月30日(木)～9月13日(火)			『第14回「MOE」絵本屋さん大賞2021』セット
	8月4日(木)～10月18日(火)			令和4年度『青森の中学生・高校生による「大切なあなたへ薦める青春の1冊」』セット
	9月15日(木)～11月29日(火)			2022・第27回『日本絵本賞』セット
	10月27日(木)～1月10日(火)			2022『若い人に贈る読書のすすめ』セット
	2月2日(木)～4月21日(金)			2023『若い人に贈る読書のすすめ』セット
相馬ライブラリー広報紙 発行	4月、7月、10月、 1月発行	どなたでも	—	相馬ライブラリーのおすすめ本の紹介、図書サービスや行事のPR等を行う。
4館スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 226人	図書館4館に個別のスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
蔵書点検	2月		—	図書館蔵書の棚卸しを行う。

(3) 蔵書数及び図書館利用状況

【弘前図書館】

○購入図書数等の推移

種類\年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般図書	4,720	4,763	4,020
児童図書	1,925	1,527	1,911
BM・貸出文庫 一般図書	1,397	1,499	1,481
BM・貸出文庫 児童図書	1,007	987	1062
専門書	0	0	0
視聴覚資料(CD、DVD等)ほか	110	136	32
計	9,159	8,912	8,506

※一般図書にはりんご図書、郷土関係図書も含む

○蔵書数(令和5年3月末現在)

種類	冊数	種類	冊数
一般図書	263,241	八木橋文庫	5,850
児童図書	84,963	牧野家・伊東家文書	1,194
BM・一般図書	18,203	長利家文書	2,365
BM・児童図書	13,288	山崎家文書	613
津軽古図書保存会文庫	1,851	一般郷土資料	37,435
岩見文庫	5,528	和装本	26,790
津軽家文書	13,236	松木文庫	6,565
石坂洋次郎文庫	196	りんご資料	3,441
和徳小学校資料	1,900	蘭繁之氏寄贈稀覯本	120
成田文庫	2,141	視聴覚資料(CD、DVD等)ほか	7,713
行政資料	1,453		
合 計			498,086

※単位・・・図書=冊/視聴覚資料ほか=点

※「BM」=移動図書館車

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和5年3月末現在=23,936人

イ 貸出者数の推移

年 度	貸出者数(人)			開館日数(日)		一日平均(人)	
	本館	BM	合計	本館	BM	本館	BM
令和2年度	63,298	6,705	70,003	307	181	206.2	37
令和3年度	54,644	5,879	60,523	264	142	207	41.4
令和4年度	63,872	7,180	71,052	337	198	189.5	36.3

ウ 貸出冊数の推移

年 度	貸出冊数(冊)			開館日数(日)		一日平均(冊)	
	本館	BM	合計	本館	BM	本館	BM
令和2年度	285,090	41,841	326,931	307	181	928.6	231.2
令和3年度	252,408	35,422	287,830	264	142	956.1	249.5
令和4年度	282,861	42,591	325,452	337	198	839.4	215.1

※「BM」=移動図書館車 ※「開館日数」=BMは、巡回日数

【岩木図書館】

○購入図書数等の推移

種類\年度	R2	R3	R4
一般図書	855	860	820
児童図書	699	579	381
計	1,554	1,439	1,201

※一般図書には郷土関係図書も含む。

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和5年3月末現在=1,040人

イ 貸出者数の推移

年度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
令和2年度	7,846	277	28.3
令和3年度	6,662	219	30.4
令和4年度	7,859	302	26.0

【こども絵本の森】

○購入図書数等の推移

種類\年度	R2	R3	R4
一般図書	595	558	907
児童図書	1,003	982	1035
計	1,598	1,540	1,942

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和5年3月末現在=2,527人

イ 貸出者数の推移

年度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
令和2年度	9,732	307	31.7
令和3年度	9,227	255	36.2
令和4年度	12,954	349	37.1

【相馬ライブラリー】

○購入図書数等の推移

種類\年度	R2	R3	R4
一般図書	85	78	74
児童図書	61	61	71
計	146	139	145

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和5年3月末現在=273人

イ 貸出者数の推移

年度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
令和2年度	1,098	283	3.88
令和3年度	997	222	4.49
令和4年度	1,301	307	4.24

○蔵書数（令和5年3月末現在）

種類	冊数
一般図書	27,532
児童図書	10,943
一般郷土資料	2,065
視聴覚資料	331
計	40,871

ウ 貸出冊数の推移

年度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
令和2年度	36,992	277	133.5
令和3年度	32,991	219	150.6
令和4年度	38,251	302	126.7

○蔵書数（令和5年3月末現在）

種類	冊数
一般図書	5,771
児童図書	11,360
視聴覚資料	10
計	17,141

ウ 貸出冊数の推移

年度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
令和2年度	50,384	307	164.1
令和3年度	48,384	255	189.7
令和4年度	64,740	349	185.5

○蔵書数（令和5年3月末現在）

種類	冊数
一般図書	7,038
児童図書	4,133
視聴覚資料	7
計	11,178

ウ 貸出冊数の推移

年度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
令和2年度	2,924	283	10.33
令和3年度	2,599	222	11.71
令和4年度	3,553	307	11.57

4-6. 郷土文学館

郷土出身の作家や郷土にゆかりのある作家に関する資料を広く収蔵・公開し、市民の文学に対する関心と理解を高めるとともに、地域文化の発展をめざす社会教育施設として一層の充実に努める。

平成29年4月より、指定管理者による運営を始め、市民サービスの更なる向上を図っている。

①常設展

郷土にゆかりのある作家10人の文学資料の展示を中心に、さらに資料の充実に努めながら、より理解が深まる展示に努める。

②企画展

テーマを設定し、作家の業績を様々な角度から展示紹介する企画展と、これを記念する行事としての講演会などを開催し、郷土ゆかりの文学者の業績と人間像に触れる機会を広く提供する。

③スポット企画展

常設展や企画展で展示できない資料や新たに収蔵した資料を折々の話題に即して展示し、収蔵資料を広く公開する。

④北の文脈文学講座

企画展等の展示資料などをもとに、朗読や解説を加えながら作品を鑑賞する文学講座を開催し、郷土作家の人と作品について理解を深めてもらう。

⑤ラウンジのひととき

平成30年度から実施。弾き語り、コンサート、ドラマリーディングなど、文学に親しみ、気軽に参加できる内容で開催する。

⑥文学忌

令和2年度から実施。常設作家を中心とした郷土にゆかりのある作家の忌日にあわせ、作家にちなんだロビー展示、朗読などを行う。

(1) 令和5年度 主要事業

	事業名	期間	内容
企画展	第47回企画展 小説「花はくれない」－佐藤愛子が描いた父・紅緑－	令和5年4月1日 ～令和6年3月21日	弘前市出身の作家・佐藤紅緑の74年の生涯と文業を、娘・佐藤愛子の名作『花はくれない 小説 佐藤紅緑』の文章でたどり紹介する。
	企画展「小説『花はくれない』－佐藤愛子が描いた父・紅緑－」記念講演会	令和5年8月19日	ユゴー、ゾラなど佐藤紅緑が愛したフランス作家について講演を行う。
スポット企画展	生誕100年 佐藤愛子展	令和5年 4月15日～7月20日	作家・佐藤愛子の著作を中心に紹介する。
	マンガ陸羯南 原画展	令和5年 7月22日～9月24日	『マンガふるさとの偉人 陸羯南』の原画を紹介する。
	生誕120年 サトウハチロー展	令和5年 9月26日～11月30日	詩人・サトウハチローの著作を中心に紹介する。
	新収蔵資料展	令和5年12月2日 ～令和6年2月26日	近年新たに収蔵した資料を中心に展示・紹介する。
	現在活躍中の作家展	令和6年 3月2日～4月15日	鎌田慧、三浦雅士ら、津軽出身で現在活躍中の作家の著作などを紹介する。
講座	北の文脈文学講座	令和5年5月～12月までの第3土曜日。ホームページ等でお知らせ	企画展・スポット企画展で展示している作家や資料を、朗読や解説を加えながら鑑賞する文学講座を実施する。
催し	ラウンジのひととき	令和5年5月～12月までの第1土曜日。ホームページ等でお知らせ	弾き語り、コンサート、ドラマリーディングなど、郷土文学と「音」のコラボによるひととき。
ロビー展	文学忌	①平田小六（5月18日） ②佐藤紅緑（6月3日） ③太宰治（6月19日） ④葛西善蔵（7月23日） ⑤陸羯南（9月2日） ⑥一戸謙三（10月1日） ⑦石坂洋次郎（10月7日） ⑧福士幸次郎（10月11日） ⑨長部日出雄（10月18日） ⑩高木恭造（10月23日） ⑪今官一（3月1日）	

(2) 令和4年度 郷土文学館入館状況等

○観覧者数等の推移

(単位：人)

年度	観覧者数									館外利用者	総計
	有料			無料					減免		
	一般	小・中学生	小計	65歳以上	小・中学生	留学生	障がい者	小計			
平成30年度	1,957	43	2,000	1,033	349	3	62	1,447	264	-	3,711
令和元年度	3,404	81	3,485	702	254	4	101	1,061	530	-	5,076
令和2年度	798	17	815	438	125	3	38	604	201	-	1,620
令和3年度	766	24	790	562	295	1	30	888	310	87	2,075
令和4年度	1,219	36	1,255	755	119	6	77	957	519	86	2,817

※令和2年度の4月20日～5月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。

※令和3年度の9月1日～30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。

※令和3年度から館外利用者も集計。

○令和4年度 月別観覧者等の状況

(単位：人、円)

月	観覧者										館外利用者	利用者合計	観覧料計
	有料			無料					減免	計			
	一般	小・中学生	小計	65歳以上	小・中学生	留学生	障がい者	小計					
4月	113	1	114	90	2	0	3	95	2	211	0	211	11,350
5月	171	9	180	65	0	0	3	68	15	263	15	278	17,550
6月	109	0	109	73	15	2	5	95	185	389	0	389	10,900
7月	87	1	88	43	7	0	8	58	136	282	0	282	8,750
8月	138	4	142	52	3	3	6	64	10	216	47	263	14,000
9月	130	3	133	78	32	0	4	114	17	264	0	264	13,150
10月	109	16	125	96	56	0	9	161	128	414	0	414	11,700
11月	109	0	109	57	0	0	8	65	0	174	24	198	10,900
12月	55	0	55	42	0	0	2	44	0	99	0	99	5,500
1月	40	0	40	44	0	0	6	50	0	90	0	90	4,000
2月	68	0	68	62	3	1	20	86	5	159	0	159	6,800
3月	90	2	92	53	1	0	3	57	21	170	0	170	9,100
合計	1,219	36	1,255	755	119	6	77	957	519	2,731	86	2,817	123,700

※ 観覧料：一般 100 円、小・中学生 50 円

※ 減免対象：一般は公的教育研修、市外の小・中学生は学校行事等。

○郷土文学館所蔵資料・種類別数量

(単位：点)

作家名 分類	石坂洋次郎	陸羯南	佐藤紅緑	葛西善蔵	福士幸次郎	一戸謙三	高木恭造	平田小六	太宰治	今官一	ゆかりの作家1	ゆかりの作家2	その他の作家	雑誌	豆本	参考図書	合計
図書	963	330	202	110	96	81	113	203	1,006	182	837	1,233	2,492	0	452	226	8,526
雑誌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,193	0	0	3,193
原稿	42	28	12	6	7	46	11	12	7	75	70	127	85	0	0	0	528
書簡	62	129	65	41	48	72	30	89	28	78	9	333	61	0	0	0	1,045
自筆文書	3	2	6	0	2	23	0	8	3	33	3	16	8	0	0	0	107
色紙	17	11	12	10	15	12	23	1	10	12	56	50	63	0	0	0	292
短冊	2	6	31	0	15	0	0	0	2	0	0	12	11	0	0	0	79
書幅	9	41	15	13	8	2	3	0	1	0	9	11	24	0	0	0	136
拓本	2	4	1	5	5	4	1	1	11	1	0	11	27	0	0	0	73
絵	5	5	0	4	2	2	2	2	4	1	5	7	3	0	0	0	42
切抜	25	38	29	12	34	40	5	20	34	35	40	95	19	0	0	0	426
印刷物	71	88	18	21	17	32	19	11	111	28	19	98	76	0	0	6	615
ポスター	64	1	0	1	0	0	5	0	12	2	2	6	3	0	0	0	96
文書	26	27	4	7	8	6	9	7	2	6	7	18	2	0	0	0	129
写真	84	192	55	98	52	86	61	48	64	59	131	309	59	0	0	0	1,298
遺品	396	16	0	2	0	2	19	40	4	36	0	10	11	0	0	0	536
アルバム	31	2	0	1	0	2	1	0	1	2	0	4	0	0	0	0	44
フィルム	47	18	4	2	4	2	19	4	49	3	14	17	20	0	0	20	223
録音テープ	5	0	3	0	0	3	3	1	4	2	6	12	12	0	0	0	51
スライド	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8
新聞	3	68	0	0	0	8	2	3	7	0	0	20	4	0	0	1	116
楽譜	6	0	1	0	2	15	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	32
レコード	2	1	1	0	0	0	30	0	2	0	10	23	5	0	0	0	74
台本	47	0	1	0	0	0	1	0	4	7	3	3	0	0	0	0	66
その他	34	11	8	6	15	18	33	14	31	7	53	52	22	0	0	0	304
合計	1,948	1,019	468	339	331	457	395	464	1,397	569	1,278	2,469	3,007	3,193	452	253	18,039

4-7. 博物館

博物館は、「知と美の調和」を基調に、津軽の歴史、美術工芸、その他の資料の収集、保管、展示を行い、広く一般の利用に供し、地域文化の向上を図っている。

弘前藩政のかなめとなった弘前城跡の三の丸の一角に、昭和51年8月に完成（翌52年4月開館）、お城と老松にとり囲まれて、荘重なたたずまいを見せている。

平成25年に前川建築の意匠を保全しながら大規模な改修工事を行い、平成26年4月にリニューアルオープンした。

常設展は、平成28年4月より考古資料や民俗資料も加えた、子どもたちにも分かりやすい内容にリニューアルし、原始から現代までの弘前の歴史と文化を幅広く紹介している。

企画展では、津軽地方の文化の紹介と掘り起こしをめざした展示を行っているほか、特別企画展では、全国的に有名な作品や美術品を紹介している。

(1) 令和5年度博物館展覧

企画展1 花と鳥 ～描かれた生きものたち～ 同時開催：新収蔵品展	◆4月8日(土)～5月7日(日) 30日間 当館収蔵の花鳥画や、生きものにちなんだ作品を紹介する。 また、近年に当館で収蔵した資料を展示・紹介する新収蔵品展も併催する。
特別企画展1 隙あらば猫 ～町田尚子絵本原画展～	◆5月20日(土)～7月2日(日) 44日間 絵本作家・画家として近年注目を浴び、日本絵本賞など多くの賞を受賞している町田尚子氏の原画作品展。デビュー作から最新作の絵本原画や絵画、ラフ、貴重な制作資料など約250点を公開する。
企画展2 「バカ」がつくほど愛してる。 ～津軽塗・こぎん・ねぶた～	◆7月15日(土)～9月18日(月・祝) 66日間 2023年公開の映画「バカ塗りの娘」で一躍脚光を浴びる津軽塗。斜里町でねぶたが運行されてから40周年にもあたり各地で賑わいを見せるねぶた。津軽の手仕事として世界的にも注目を集めるこぎん刺し。これらに共通する愛と情熱に培われた歴史と伝統、その技術を支えるひたむきな情熱が生み出す美しさと迫力を紹介する。
特別企画展2 THE 新版画 ～版元・渡邊庄三郎の挑戦～	◆10月7日(土)～11月26日(日) 51日間 渡邊庄三郎は、明治以降衰退の一途をたどっていた浮世絵木版画（錦絵）の復興と新しい木版画制作を志した。本展では、渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどりながらモダンな精神に彩られた表現の魅力を紹介する。
企画展3 博物館に初詣！	◆12月9日(土)～2月12日(月・振休) 66日間 当館収蔵資料から「えと」や「こよみ」にかかわるものをセレクトして展示するほか、津軽一代様についても紹介する。
企画展4 雛と兜	◆3月1日(金)～5月6日(日) (全体 67日間 内 令和5年度 31日間) ひな祭りと子どもの日にちなみ、雛人形や雛道具、武具・甲冑などを展示する。

※特別企画展開催期間は常設展を一部縮小して展示する場合あり。

(2) 令和4年度博物館入館状況

(単位：日、人)

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数	1日平均入館者数
企画展1 弘前の文化財	4月2日(土)～5月8日(日)	36	3,101	86
特別企画展1 歌川広重 二つの東海道五十三次	5月21日(土)～7月10日(日)	51	6,508	128
企画展2 弘前ねぶた300年	7月23日(土)～8月14日(火) 8月20日(土)～9月25日(日)	59	4,130	70
企画展3 青森県の版画家たち	10月8日(土)～11月13日(日) 11月19日(土)～12月18日(日)	65	2,988	46
特別企画展2 サルバドール・ダリ	1月14日(土)～3月26日(日)	72	10,024	139
合 計		283	26,751	95

4-8. 鳴海要記念陶房館【指定管理施設 平成18年度～】

鳴海要記念陶房館は、旧岩木町出身で、りんご釉の陶芸作品等で東北地方の優れた陶芸家の一人と言われた故鳴海要氏の工房を保全し、同氏の陶芸作品を収集、保存、展示することを目的に、平成15年5月に開館した。

施設は、展示室、ホール（ミニギャラリー・喫茶コーナー）のギャラリー棟と、陶房、窯場がある工房棟の2棟から成っている。

展示室における常設展示のほか、ミニギャラリーにおいては、ギャラリー展示会を随時開催している。

○鳴海要記念陶房館入館状況

(単位：人)

区 分	展示室入館者			ホール利用者			工房棟利用者	合計	開館日数	1日平均入館者数
	有料	無料 (減免)	小計	喫茶利用		小計				
				あり	なし					
平成30年度	235	355	590	2,131	2,970	5,101	421	6,112	308	20
令和元年度	203	288	491	2,055	3,654	5,709	565	6,765	308	22
令和2年度	238	499	737	1,121	1,421	2,542	313	3,592	282	13
令和3年度	221	179	400	1,095	1,267	2,362	498	3,260	208	16
令和4年度	372	266	638	1,337	1,208	2,545	540	3,723	306	12

4-9. 高岡の森弘前藩歴史館

当地の歴史・文化を語る上で欠かせない貴重な歴史・美術工芸資料の適正な管理保存、展示公開のため整備が計画され、平成22年度の基礎調査より事業着手、27年度現地着工、29年度に竣工した。施設名称は公募により「高岡の森弘前藩歴史館」と決定し、平成30年4月1日にオープンした。施設整備に併せ、弘前藩が江戸時代後期に築造した高照神社馬場跡について、土塁や砂敷きを復元し、園路・東屋・案内板を整備した。藩政時代からの歴史・文化資料をもって、地域の立体感のある遺構空間の形成を図る。

常設展は、地域の成り立ちに大きく関わる弘前藩主津軽家や藩士たちの旧蔵資料を中心とした展示を行う。津軽信政着用具足、津軽領や弘前城下の絵図、弘前藩の歴史年表・家系図、岩木山を中心とした地形模型などにより弘前藩の歴史像や地域像を紹介する。

企画展では、弘前藩4代藩主津軽信政を祀る高照神社の所蔵品を中心に、市が所蔵する弘前藩に関わる歴史資料・美術工芸資料を展示する。武器刀剣類を含む美術工芸資料や、絵図・古文書を含む歴史資料など年間4回程度開催し、江戸時代の弘前を理解できるよう企画する。

また、高照神社馬場跡等活用イベントとして、江戸時代の景観や雰囲気を感じられる馬場跡における流鏝馬や、歴史館における歴史・文化を体験できるイベント等を開催し、歴史館及び馬場跡の利活用を促進する。

(1) 令和5年度高岡の森弘前藩歴史館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
春の企画展 帰ってきた！ 高岡の森どうぶつ園	◆4月10日(月)～7月2日(日) 81日間 古来より人の身近にあった動物について、江戸時代における人との関わりや、描かれた姿などを紹介する。
夏の企画展 武器刀剣展	◆7月19日(水)～9月15日(金) 58日間 武家を象徴する刀剣や甲冑、弓矢・馬具など、弘前藩主津軽家や藩士たちゆかりの品を紹介する。
秋の企画展 暮らしを彩る武家の道具	◆10月2日(月)～12月17日(日) 75日間 弘前藩主らの身近に置かれ、多彩な趣向が凝らされた屏風や文具などの調度品や書画などを紹介する。
冬の企画展 高照神社絵馬展	◆1月8日(月)～3月17日(日) 68日間 弘前藩お抱え絵師などによって描かれ、藩主およびその家族、重臣らが高照神社に奉納した大絵馬を紹介する。

(2) 令和4年度高岡の森弘前藩歴史館入館状況

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数	1日平均入館者数
春の企画展 武家のみやび	4月8日(金)～7月3日(日)	84	2,261	26
夏の企画展 津軽刀工伝	7月15日(金)～9月11日(日)	57	2,044	35
秋の企画展 弘前藩の知と技	9月23日(金)～12月18日(日)	85	1,300	15
冬の企画展 岩木山と岩木川	1月6日(金)～3月26日(日)	77	1,057	13
合 計		303	6,662	22

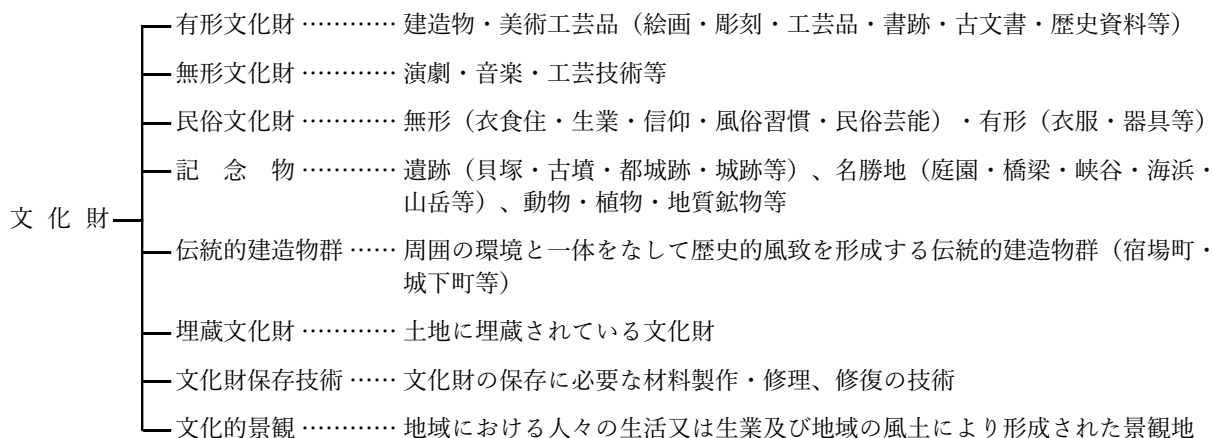
4-10. 弘前市の文化財

(1) 文化財とは

我が国の文化財保護が法制化されたのは、明治4年5月23日「古器旧物保存法」太政官布告に始まる。以来、明治30年の「古社寺保存法」、大正8年の「史跡名勝天然記念物保存法」、昭和3年「国宝保存法」、昭和7年「重要美術品等の保存に関する法律」(重要美術品等保存法)、そして昭和25年現行法の基礎となっている「文化財保護法」が制定され、今日に至っている。

なお、本県の文化財保護条例が制定されたのは、昭和29年4月1日であり、弘前市文化財保護条例が定められたのは、昭和35年9月30日である。

法令にいう文化財とは、単に過去に築かれた歴史的な文化遺産だけをいうのではなく、将来の子孫が、その新しい時代に対応した文化を創造するために、欠くことのできない芸術文化や自然物等をも包含した、国民全体の貴重な財産のことを指している。



(2) 弘前市の文化財の特徴

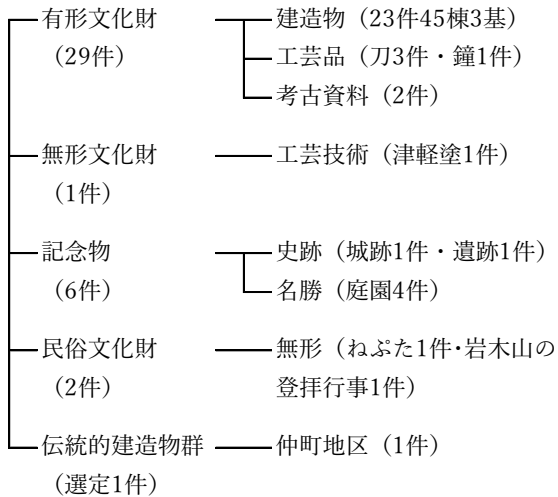
- ① 縄文時代を中心に、中世の城館跡など多種多様な埋蔵文化財を多数有する。中でも、史跡大森勝山遺跡は「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産として、世界文化遺産に登録されている。
- ② 史跡津軽氏城跡（堀越城跡・弘前城跡）をはじめ、弘前藩に関係する文化遺産が数多く遺されている。
- ③ 明治・大正期の近代建築も、県内他市町村に比して数多く遺されている。
- ④ 歴史的有形文化遺産と併せ、津軽塗・こぎん刺し・アケビ細工等の伝統工芸や、オシラ様等の民間信仰、獅子踊・神楽等の民俗芸能、更にねぶたまつり、お山参詣等の民俗行事も絶えることなく続けられ精神文化を培っている。

(3) 弘前市所在の指定文化財等 (令和5年5月12日現在) 270件

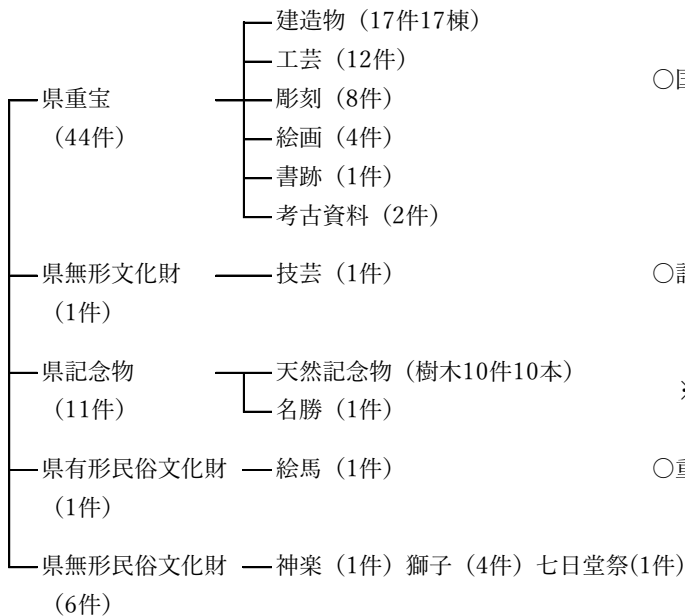
- 国・県・市指定文化財 250件 (選定1件を含む)
- 国登録文化財 18件 (建造物15件・記念物3件)
- 記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財 3件
(無形民俗文化財3件、内2件は県指定と重複)
- 重要美術品 [旧法] 1件 (考古資料1件)

※周知の埋蔵文化財包蔵地 459ヶ所

◎国指定文化財 (39件)

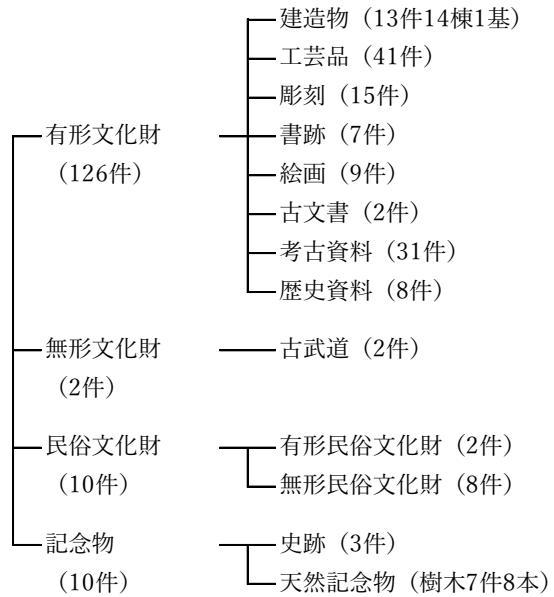


◎県指定文化財 (63件)

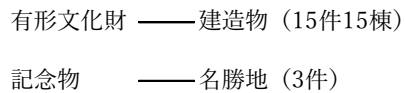


○周知の埋蔵文化財包蔵地 459ヶ所

◎市指定文化財 (148件)



○国登録文化財 (18件)



○記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財 (3件)

無形民俗文化財 (3件)

※神楽、七日堂祭 (二十九日堂祭) は重複

○重要美術品 [旧法] (1件)

考古資料 (1件)

(4) 仲町伝統的建造物群保存地区内の公開施設入館者数

○旧伊東家住宅（所在地 弘前市大字若党町80番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和3年度

月(公開日数)	区内		市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	16	22	12	13	143	155	171	190	361		
5月(31)	21	11	8	4	101	70	130	85	215		
6月(30)	11	15	3	2	39	36	53	53	106		
7月(22)	23	11	1	1	89	74	113	86	199		
8月(23)	18	18	6	6	71	73	95	97	192		
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月(22)	7	3	18	11	102	69	127	83	210		
11月(16)	30	28	12	19	85	85	127	132	259		
12月(12)	2	1	1	3	24	7	27	11	38		
1月(6)	0	1	0	0	6	0	6	1	7		
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計(192)	128	110	61	59	660	569	849	738	—		
合計	238		120		1,229		—		1,587		

イ. 令和4年度

月(公開日数)	区内		市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	46	70	35	40	221	266	302	376	678		
5月(31)	27	28	16	17	166	194	209	239	448		
6月(30)	24	28	4	3	95	94	123	125	248		
7月(22)	17	18	7	13	83	72	107	103	210		
8月(23)	28	25	9	9	152	119	189	153	342		
9月(21)	23	22	13	18	104	59	140	99	239		
10月(24)	27	49	7	4	213	182	247	235	482		
11月(15)	30	22	20	18	69	65	119	105	224		
12月(12)	1	0	1	1	5	10	7	11	18		
1月(12)	1	0	0	0	6	4	7	4	11		
2月(13)	4	3	0	0	32	19	36	22	58		
3月(13)	0	3	2	4	37	29	39	36	75		
計(246)	228	268	114	127	1,183	1,113	1,525	1,508	—		
合計	496		241		2,296		—		3,033		

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 火・金を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月～3月) 金・土・日だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

○旧梅田家住宅（所在地 弘前市大字若党町80番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和3年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	21	18	13	125	118	(30)	159	150	309
5月(31)	17	17	26	61	42	(31)	104	74	178
6月(30)	16	18	4	28	28	(30)	48	49	97
7月(22)	6	6	13	60	54	(22)	79	66	145
8月(23)	18	16	12	52	52	(23)	82	81	163
9月(0)	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0
10月(22)	4	7	29	71	46	(22)	104	72	176
11月(16)	13	26	11	56	46	(16)	80	87	167
12月(—)	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	(—)	—	—	—
計(174)	95	108	108	453	386	(174)	656	579	—
合計	203		193		839		—		1,235

イ. 令和4年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計 男
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	23	40	21	207	207	232	251	306	557
5月(31)	10	21	8	151	151	135	169	166	335
6月(30)	4	11	5	71	71	77	80	92	172
7月(22)	5	7	6	59	59	55	70	71	141
8月(23)	10	4	13	88	88	94	111	105	216
9月(21)	16	18	7	78	78	57	101	102	203
10月(24)	20	26	6	161	161	136	187	178	365
11月(15)	20	23	8	49	49	49	77	79	156
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計(196)	108	105	74	864	864	835	1,046	1,099	—
合計	258		188		1,699		—		2,145

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 火・金を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月) 金・土・日だけ公開。ただし、菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 (12月～3月) 休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで。

○旧岩田家住宅（所在地 弘前市大字若党町31番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和3年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	30	30	11	20	177	182	218	232	450
5月(31)	65	59	9	9	88	74	162	142	304
6月(30)	34	16	4	4	65	48	103	68	171
7月(22)	25	11	0	2	91	79	116	92	208
8月(22)	27	22	10	14	86	67	123	103	226
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(23)	28	16	14	33	98	97	140	146	286
11月(15)	18	27	8	6	51	60	77	93	170
12月(8)	2	1	1	3	9	10	12	14	26
1月(5)	2	0	0	0	3	4	5	4	9
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(186)	231	182	57	91	668	621	956	894	—
合計	413		148		1,289		—		1,850

イ. 令和4年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計 男
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	29	53	27	31	254	277	310	361	671
5月(31)	33	32	9	11	188	194	230	237	467
6月(30)	16	18	11	3	118	131	145	152	297
7月(23)	20	9	17	15	120	130	157	154	311
8月(23)	19	18	1	0	142	123	162	141	303
9月(21)	39	24	7	36	130	101	176	161	337
10月(23)	30	30	4	1	228	204	262	235	497
11月(14)	16	19	4	3	70	75	90	97	187
12月(8)	4	2	0	0	17	19	21	21	42
1月(8)	1	1	0	0	14	11	15	12	27
2月(12)	5	9	2	1	35	27	42	37	79
3月(8)	5	8	1	0	60	49	66	57	123
計(231)	217	223	83	101	1,376	1,341	1,676	1,665	—
合計	440		184		2,717		—		3,341

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 月・木を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月～3月) 月・火だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

○旧笹森家住宅（所在地 弘前市大字若党町72番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和3年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	25	40	20	19	160	157	205	216	421
5月(31)	20	20	15	9	69	55	104	84	188
6月(30)	24	14	5	7	38	27	67	48	115
7月(22)	9	7	10	6	69	60	88	73	161
8月(22)	17	17	22	36	58	59	97	112	209
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(23)	6	11	19	23	91	63	116	97	213
11月(13)	10	13	7	14	34	29	51	56	107
12月(8)	0	1	0	0	2	2	2	3	5
1月(5)	1	0	0	0	3	3	4	3	7
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(184)	112	123	98	114	524	455	734	692	—
合計	235		212		979		—		1,426

イ. 令和4年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	20	34	12	15	248	273	280	322	602
5月(31)	18	26	15	10	169	179	202	215	417
6月(30)	11	14	9	1	104	105	124	120	244
7月(23)	13	15	13	11	86	73	112	99	211
8月(23)	25	12	2	9	115	100	142	121	263
9月(21)	12	10	6	29	109	85	127	124	251
10月(23)	23	21	7	12	194	179	224	212	436
11月(13)	7	3	5	7	54	50	66	60	126
12月(8)	0	0	0	0	8	3	8	3	11
1月(8)	0	0	0	0	4	1	4	1	5
2月(11)	1	2	1	1	23	10	25	13	38
3月(10)	0	0	1	1	25	19	26	20	46
計(231)	130	137	71	96	1,139	1,077	1,340	1,310	—
合計	267		167		2,216		—		2,650

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 月・木を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月～3月) 水・木だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

(5) 瑞楽園入園者数(所在地 弘前市大字宮館字宮館沢26番地2)【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和3年度

月(公開日数)	市内		市外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	
4月(11)	10	13	12	13	22	26	48
5月(31)	52	50	18	19	70	69	139
6月(30)	39	40	27	10	66	50	116
7月(31)	46	34	27	20	73	54	127
8月(31)	41	55	54	35	95	90	185
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0
10月(31)	47	68	39	54	86	122	208
11月(20)	36	40	21	16	57	56	113
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—
計(185)	271	300	198	167	469	467	—
合計	571		365		—		936

イ. 令和4年度

月(公開日数)	市内		市外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	
4月(11)	13	15	19	29	32	44	76
5月(31)	33	43	53	52	86	95	181
6月(30)	56	69	86	47	142	116	258
7月(31)	29	31	20	17	49	48	97
8月(31)	28	37	33	24	61	61	122
9月(30)	51	131	25	38	76	169	245
10月(31)	60	73	44	34	104	107	211
11月(20)	41	40	22	16	63	56	119
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—
計(215)	311	439	302	257			—
合計	750		559		—		1,309

※開園期間 4月20日～11月20日

※休園日 なし

※公開時間 午前9時30分から午後4時30分まで

※観覧料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休園。令和3年9月1日から9月30日まで。

(6) 旧弘前市立図書館入館者数 (所在地 弘前市大字下白銀町2番地1)

月(公開日数)		区分		一 般		小・中学生		外国人		合 計	
		3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度
4月	30	30	2,042	3,251	98	119	14	16	2,154	3,386	
5月	31	31	1,299	3,206	333	391	13	15	1,645	3,612	
6月	30	30	846	2,062	210	281	3	5	1,059	2,348	
7月	31	31	1,495	1,982	121	162	17	11	1,633	2,155	
8月	31	30	2,042	3,768	182	323	14	30	2,238	4,121	
9月	0	30	0	2,945	0	252	0	9	0	3,206	
10月	31	31	1,917	3,877	460	446	1	19	2,378	4,342	
11月	30	30	1,599	2,304	334	152	7	22	1,940	2,478	
12月	28	28	655	931	26	72	12	28	693	1,031	
1月	16	28	183	481	3	24	2	59	188	564	
2月	0	28	0	878	0	31	0	71	0	980	
3月	0	31	0	2,050	0	119	0	78	0	2,247	
合 計	258	358	12,078	27,735	1,767	2,372	83	363	13,928	30,470	

※休館日 12月29日から1月3日まで

※公開時間 午前9時から午後5時まで

※入場料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

※緊急安全確保発令のため令和4年8月10日は休館。

(7) 旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）入館者数（所在地 弘前市大字御幸町9番地35）

【指定管理施設 平成25年度～】

ア. 令和3年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	36	33	12	12	46	48	94	93	187
5月(31)	55	65	17	17	39	26	111	108	219
6月(30)	46	29	7	8	18	22	71	59	130
7月(31)	22	48	13	24	32	22	67	94	161
8月(31)	38	43	9	24	47	62	94	129	223
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(31)	50	69	20	23	26	36	96	128	224
11月(30)	36	49	16	18	25	35	77	102	179
12月(28)	34	80	26	63	12	8	72	151	223
1月(16)	7	14	0	0	6	5	13	19	32
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(258)	324	430	120	189	251	264	695	883	—
合計	754		309		515		—		1,578

イ. 令和4年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	31	53	4	13	66	64	101	130	231
5月(31)	54	80	23	23	102	97	179	200	379
6月(30)	69	83	18	33	42	47	129	163	292
7月(31)	57	65	16	21	44	56	117	142	259
8月(31)	56	76	3	9	86	102	145	187	332
9月(30)	32	35	10	15	71	51	113	101	214
10月(31)	70	78	19	21	74	78	163	177	340
11月(30)	39	53	1	14	54	73	94	140	234
12月(28)	42	91	9	15	23	30	74	136	210
1月(28)	25	15	5	7	11	18	41	40	81
2月(28)	23	13	3	13	23	25	49	51	100
3月(031)	39	48	5	15	77	84	121	147	268
計(359)	537	690	116	199	673	725	1,326	1,614	—
合計	1,227		315		1,398		—		2,940

※休館日 12月29日から1月3日まで

※公開時間 午前10時から午後4時まで

※入場料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

(8) 旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）入館者数（所在地 弘前市大字元長町26番地）

ア. 令和3年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者数	1,008	719	441	675	820	0	974	2,140	620	95	0	0	7,492
うち外国人	(0)	(10)	(7)	(0)	(7)	(0)	(1)	(4)	(3)	(1)	(0)	(0)	(33)

イ. 令和4年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者数	1,859	1,745	851	875	1,455	1,227	1,683	964	404	228	533	986	12,810
うち外国人	(8)	(5)	(5)	(10)	(23)	(0)	(25)	(15)	(14)	(20)	(42)	(22)	(189)

※休館日 毎週火曜日。ただし、弘前さくらまつり・弘前ねぶたまつり・弘前城菊と紅葉まつり・弘前城雪燈籠まつり期間中は無休。

12月29日から1月3日まで。

※公開時間 午前9時30分から午後4時30分まで。ただし、弘前さくらまつり・弘前ねぶたまつり・弘前城雪燈籠まつり期間中は、午後6時まで延長。

※入場料 一般（高校生以上）200円 団体（25人以上）100円
小・中学生 100円 団体（5人以上）無料

なお、以下の方は無料。

- ・65歳以上の弘前市民
- ・弘前市内の小・中学生と留学生
- ・障がいのある方(付添人を含む)
- ・ひろさき多子家族応援パスポート持参の方

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

※令和3年4月1日から令和3年4月16日まで開館準備のため休館。

5. 文化

5-1. 文化施設一覧	117
5-2. 市民会館	118
5-3. 市民文化交流館	120
5-4. 岩木文化センター.....	122
5-5. 弘前文化会館	123
5-6. 百石町展示館	124
5-7. 弘前れんが倉庫美術館.....	125

5-1. 文化施設一覧（令和5年4月1日現在）

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
弘前市民会館 〒036-8356 下白銀町1-6 TEL：32-3374、32-3375 FAX：32-3381	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 5,598.60㎡ 敷地 —	大ホール 1,343席、 会議室4、和室1、楽屋6、 ロビー、ホワイエ	落成年月：昭和39年5月 （平成25年12月改修） 併置施設：なし（単独設置）
弘前市民文化交流館 〒036-8003 駅前町9-20 TEL：35-0154 FAX：35-0187	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階 面積：建物 958.60㎡ 敷地 —	ホール、多世代交流室6、 イベントスペース、 コミュニケーションゾーン	落成年月：平成25年7月 併置施設：ヒロロスクエア
岩木文化センター 〒036-1313 賀田一丁目18-4 TEL：82-3214 FAX：82-3426	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上2階 面積：建物 2,766.91㎡ 敷地 3,410.60㎡	ホール、楽屋4、 パントリー、ミニシアター	落成年月：平成13年2月 併置施設：中央公民館岩木館、 岩木図書館
弘前文化会館 〒036-8356 下白銀町19-4 TEL：33-6571 FAX：33-6570	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 3,558.26㎡ 敷地 11,512.88㎡	大ホール 552席(車椅子4席分 を含む)、楽屋2、練習室3、 会議室2、美術展示室 託児室、授乳室	落成年月：昭和56年9月 併置施設：中央公民館
百石町展示館 〒036-8035 百石町3-2 TEL：31-7600 FAX：31-7623	構造：木造一部鉄筋コンク リート2階 面積：建物 779.00㎡ 敷地 2,171.40㎡	展示室3、情報コーナー、 喫茶コーナー	落成年月：平成16年4月 併置施設：なし（単独設置）
弘前れんが倉庫美術館 〒036-8188 吉野町2-1 TEL：32-8950	構造：れんが、一部鉄骨、 鉄筋コンクリート、 木造地上2階 面積：建物 3,089.59㎡ 敷地 3,606.69㎡	展示室5、スタジオ3、 市民ギャラリー、 ライブラリー	落成年月：令和2年2月 併置施設：なし（単独設置）

5-2. 市民会館【指定管理期間 平成27年度～令和元年度】【直営 令和2年度～】

弘前市民会館は、市民が優れた舞台芸術を鑑賞する文化施設で、文化祭を初めとする市民自らが参加する文化活動の場として、更に弘前公園内の静かな環境で研修・会議などを行う場として、昭和39年に開館して以来、地域住民に親しまれている。

(1) 市民会館の利用状況

○利用日数及び利用率（平成30年度～令和4年度）

利用可能日数 大会議室：343日、中会議室・第1小会議室・第2小会議室・和室：346日

(単位：日、%)

	管 理 棟										大 ホ ー ル		
	利 用 日 数					利 用 率					利用可能 日数	利用日数	利用率
	大会議室	中会議室	第1 小会議室	第2 小会議室	和 室	大会議室	中会議室	第1 小会議室	第2 小会議室	和 室			
平成30年度	224	207	185	234	128	64.6	59.7	53.3	67.4	36.9	311	150	48.2
令和元年度	203	208	201	245	114	58.5	59.9	57.9	70.6	32.9	306	159	52.0
令和2年度	173	141	161	184	75	55.3	44.8	51.1	58.4	24.0	289	60	20.8
令和3年度	172	169	196	201	136	65.2	63.3	73.4	75.3	50.9	243	107	44.0
令和4年度	260	257	277	290	194	75.8	74.2	80.0	83.8	56.0	307	147	47.8

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月21日から5月17日までの27日間全館利用休止。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記の施設一時休止期間中に、やむを得ない理由から既存予約分のうち計33日間、52件の貸し出しを行った。

○管理棟利用件数(目的別・所属別)

(単位：件)

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和4年度	164	19	22	15	1	386	610	0	13	1230
一般的な会議	79	3	0	1	0	69	184	0	6	342
講習会・研修会・勉強会	56	8	5	0	0	153	326	0	6	554
講演会	0	0	0	0	0	11	12	0	0	23
受付会・説明会・試験会	5	7	1	0	0	16	13	0	1	43
審査・面接・抽選会	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
展示会	0	0	0	0	0	3	14	0	0	17
懇親会・反省会	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
大ホールとの併用	5	0	14	7	1	8	37	0	0	72
その他	19	1	2	7	0	118	24	0	0	171

○大ホール利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和4年度	11	3	28	13	3	24	65	0	0	147
講習会・研修会・勉強会	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
講演会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
式典・祭典	4	1	5	0	0	0	3	0	0	13
本番準備	2	2	6	2	1	4	21	0	0	38
純音楽	0	0	6	3	0	5	21	0	0	35
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
演劇・ミュージカル	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	0	0	11	8	2	1	0	0	0	22
その他	2	0	0	0	0	3	13	0	0	18

○大ホール入場者規模別利用件数

（単位：件）

入場者規模 利用目的	300人 以下	301 ～400	401 ～500	501 ～600	601 ～700	701 ～800	801 ～900	901 ～1000	1001 ～1100	1101 ～1200	1201 ～1300	1301人 以上	計
	令和4年度	68	23	6	7	15	6	10	3	2	0	2	
講習会・研修会・勉強会	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
講演会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
式典・祭典	4	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	2	13
本番準備	30	2	0	1	1	0	4	0	0	0	0	0	38
純音楽	12	10	3	2	2	0	0	2	1	0	1	2	35
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	2	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	1	7
邦楽・邦舞	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
郷土芸能	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
オペラ・バレエ	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
演劇・ミュージカル	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	6	1	2	0	6	4	2	1	0	0	0	0	22
その他	11	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	18

5-3. 市民文化交流館【指定管理施設 平成28年6月～】

弘前市民文化交流館は、弘前駅前地区再開発ビル（ヒロロ）4階のホールと3階の多世代交流室及びイベントスペースにより構成され、コンサートや講演会から会議まで、多目的に利用できる施設である。

(1) 市民文化交流館の利用状況

○利用日数及び利用率

(単位：日、%)

年度	室名 利用可能 日数	上段：利用日数(日)								下段：利用率(%)	
		3階							4階		
		多世代 交流室1	多世代 交流室2	多世代 交流室A	多世代 交流室B	多世代 交流室C	多世代 交流室D	イベント スペース	ホール		
平成30年度	364	327	332	357	343	337	345	338	251		
		89.8	91.2	98.1	94.2	92.6	94.8	92.9	69.0		
令和元年度	365	349	332	361	349	334	342	321	235		
		95.6	91.0	98.9	95.6	91.5	93.7	87.9	64.4		
令和2年度	320	276	260	303	294	277	293	209	169		
		86.3	81.3	94.7	91.9	86.6	91.6	65.3	52.8		
令和3年度	291	258	230	255	253	242	251	193	184		
		88.7	79.0	87.6	86.9	83.2	86.3	66.3	63.2		
令和4年度	364	333	323	352	319	330	350	312	307		
		91.4	88.7	96.7	87.6	90.6	96.1	85.7	84.3		

※市民文化交流館は、平成25年7月27日に開館。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月20日から5月20日までの31日間、10月20日から11月1日までの13日間利用休止。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記の施設の一時休止期間中に、やむを得ない理由から、既存の予約分のうち計29日間45件の貸し出しを行った。

○ホール利用件数(目的別・所属別)

(単位：件)

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和4年度	164	153	11	1	1	28	77	0	4	439
講習会・研修会・勉強会	48	41	0	0	0	7	10	0	0	106
講演会	19	2	1	0	0	3	11	0	0	36
式典・祭典	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
本番準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純音楽	3	6	4	1	0	1	10	0	2	27
軽音楽	0	2	0	0	0	2	1	0	0	5
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邦楽・邦舞	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
郷土芸能	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演劇・ミュージカル	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
映画	0	0	0	0	0	0	5	0	1	6
学芸会・学校文化祭	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他	87	102	4	0	0	15	40	0	1	249

○多世代交流室利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	幹旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和4年度	409	419	13	0	1	687	1868	0	479	3876
一般的な会議	152	113	2	0	0	90	501	0	82	940
講習会・研修会・勉強会	92	153	3	0	0	203	934	0	223	1608
講演会	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4
受付会・説明会・試験会	1	2	3	0	0	65	5	0	4	80
審査・面接・抽選会	5	1	0	0	0	53	17	0	11	87
展示会	0	0	0	0	0	4	2	0	8	14
懇親会・反省会	5	0	0	0	0	1	5	0	13	24
ホールとの併用	53	42	0	0	0	4	5	0	5	109
その他	101	108	5	0	1	264	398	0	133	1010

○イベントスペース利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	幹旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和4年度	120	141	1	0	0	8	64	0	5	339
講習会・研修会・勉強会	18	6	1	0	0	2	3	0	0	30
講演会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
式典・祭典	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本番準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純音楽	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演劇・ミュージカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	100	135	0	0	0	6	61	0	5	307

5-4. 岩木文化センター

岩木文化センター「あそべる」は岩木地区住民からの「多目的な利用ができる文化ホールの建設」という要望に応え、平成13年2月に開館している。開館以来、音楽・演劇・伝統芸能などの本格的な舞台芸術の鑑賞をはじめ、講演会や冠婚葬祭など幅広く利用されている。

近年では、住民の多様な学習ニーズや文化の振興の高まりから、官民間問わず学習発表会や文化祭など、学習成果を発表する催しが増えている。また、地区住民の文化意識の高揚と岩木文化センターの利用促進を図るため、関係団体とともに岩木文化センター自主事業実行委員会を組織し、演劇、コンサート、講演会など様々な舞台芸術鑑賞の機会を提供している。

(1) 令和4年度 岩木文化センター自主事業実行委員会開催事業

実行委員会が組織されず未実施。

(2) 岩木文化センターの利用状況 (単位：日、%)

	利用可能日数	利用日数							利用率						
		ホール	楽屋1	楽屋2	楽屋3	楽屋4	パントリー	ミニシアター	ホール	楽屋1	楽屋2	楽屋3	楽屋4	パントリー	ミニシアター
平成30年度	359	137	103	90	98	95	78	58	38.2	28.7	25.1	27.3	26.5	21.7	16.2
令和元年度	360	134	96	85	86	85	68	58	37.2	26.7	23.6	23.9	23.6	18.9	16.1
令和2年度	331	111	52	50	55	55	45	48	33.5	15.7	15.1	16.6	16.6	13.6	14.5
令和3年度	270	101	63	59	55	55	47	32	37.4	23.3	21.9	20.4	20.4	17.4	11.9
令和4年度	359	183	127	109	107	108	64	59	51.0	35.4	30.4	29.8	30.1	17.8	16.4

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月20日から5月17日までの28日間利用休止。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記の施設一時休止期間中に、やむを得ない理由から既存予約分のうち計12日間、12件の貸し出しを行った。

(3) 岩木文化センター利用目的、利用者別利用状況 (単位：件)

利用目的	官公庁	学校	各種団体	企業	各種法人	一般サークル	民間教育事業者	その他	合計
令和4年度	107	27	53	8	14	1	8	1	219
音楽	0	10	9	3	0	0	8	1	31
演劇	3	5	2	0	0	0	0	0	10
舞踏	0	0	10	0	0	0	0	0	10
芸能	1	0	6	0	0	0	0	0	7
映画	0	0	1	0	1	1	0	0	3
講習会・研修会・説明会	43	5	2	1	12	0	0	0	63
集会	6	4	6	0	1	0	0	0	17
式典・祝賀会	0	1	0	0	0	0	0	0	1
通夜・葬儀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議	1	0	0	0	0	0	0	0	1
設備保守	29	0	0	0	0	0	0	0	29
その他	24	2	17	4	0	0	0	0	47

5-5. 弘前文化会館（弘前文化センター）【指定管理施設 平成20年度～】

中央公民館と文化会館とが併置され弘前文化センターと称している。

地域住民が身近に音楽・演劇・舞踊などの舞台芸術を鑑賞したり、自ら制作・発表活動を行う拠点として重要な役割を果たし、市民文化祭をはじめ、官公庁、民間等によって、講演会・演劇・コンサート・美術工芸品の展示会などの催物が多く開催されている。

特に近年は市民の学習意欲が高まっていることから、民間主導の生涯学習の場として多く利用されるようになってきている。

また、公共的団体等による研究発表会等が数多く催されている。

(1) 弘前文化センター会場利用状況（令和3年度から4年度まで改修工事のため休館）

【文化会館】令和2年度利用可能日数：331日（ただし、ホール、第1・第2楽屋は314日）

年度	上段：利用日数（日）									
	下段：利用率（%）									
	ホール	第1楽屋	第2楽屋	第1練習室	第2練習室	第3練習室	会議室	美術展示室	託児室	
平成30年度	128	77	72	233	195	128	126	129	15	
	38.9	23.4	21.9	67.1	56.2	36.9	36.3	37.2	4.3	
令和元年度	125	83	73	169	229	161	138	134	9	
	37.9	25.2	22.1	48.6	65.8	46.3	39.7	38.5	2.6	
令和2年度	59	37	27	53	138	48	122	53	1	
	18.8	11.8	8.6	16.0	41.7	14.5	36.9	16.0	0.3	
令和3年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和4年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月20日から5月6日までの17日間利用休止。

【中央公民館】令和2年度利用可能日数：331日（ただし、中会議室329日、大会議室322日）

年度	上段：利用日数（日）											
	下段：利用率（%）											
	第1会議室	第2会議室	第3会議室	中会議室	大会議室	第1和室	第2和室	第3和室	視聴覚室	科学実習室	工作実習室	調理実習室
平成30年度	275	221	206	158	248	155	164	134	127	99	224	113
	79.3	63.7	59.4	47.2	75.2	44.7	47.3	38.6	36.6	28.5	64.6	32.6
令和元年度	285	243	195	137	240	171	174	97	105	82	234	70
	81.9	69.8	56.0	40.5	71.9	49.1	50.0	27.9	30.2	23.6	67.2	20.1
令和2年度	165	110	148	103	127	128	128	74	97	60	192	28
	49.8	33.2	44.7	31.3	39.4	38.7	38.7	22.4	29.3	18.1	58.0	8.5
令和3年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和4年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月20日から5月6日までの17日間利用休止。

(2) 弘前文化センター利用目的、利用者別利用状況

※令和3年度から4年度まで長寿命化改修工事による休館のため、令和4年度の利用実績なし

5-6. 百石町展示館【指定管理施設 平成18年度～】

百石町展示館は、明治16年（1883）、宮本甚兵衛が新築した「角三」呉服店の店舗が最初の姿で、防火を第一に考えた土蔵造の建物である。

大正6年（1917）津軽銀行に譲渡された後、カウンター台を設け、床は板張りにし、新たに玄関ポーチを造る等、銀行店舗に改造した。昭和18年から青森銀行と合併し、平成10年10月まで青森銀行津軽支店として使用されていた。

平成14年1月に市の文化財に指定され、保存活用のための修理がなされ、平成16年4月18日、市民の文化活動を支援する多目的施設として開館している。

施設は、貸しスペースとして、1階第1展示室（112㎡）、2階第2展示室（45㎡）及び第3展示室（40㎡）のほか情報コーナーや喫茶室を設けている。

(1) 利用件数、利用可能日数、利用日数及び利用率 (単位：件、日、%)

	利用件数	利用可能日数	展示館として		第1展示室		第2展示室		第3展示室	
			利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率
平成30年度	643	359	342	95.3	254	70.8	261	72.7	293	81.6
令和元年度	615	360	335	93.1	244	67.8	249	69.2	282	78.3
令和2年度	402	331	253	76.4	144	43.5	149	45.0	192	58.0
令和3年度	418	259	230	88.8	143	55.2	166	64.1	192	74.1
令和4年度	610	359	322	89.7	233	64.9	253	70.5	266	74.1

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月20日から5月17日までの28日間利用休止。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記の施設一時休止期間中に、やむを得ない理由から既存予約分のうち計1日間、2件の貸し出しを行った。

※令和4年度は、第1展示室は工事のため、1月16日から2月2日までの18日間利用休止。

(2) 利用目的、利用者別利用状況 (単位：件)

利用目的	利用者別	公共団体等	学 校	文化団体 サークル	企業・法人	個 人	その他	合 計
展示会		0	12	222	34	65	4	337
発表会		0	5	40	9	10	0	64
教室・ワークショップ		0	0	143	0	0	0	143
講演会		0	0	3	1	0	5	9
会議		1	0	5	1	0	32	39
その他		0	1	3	3	9	2	18
合 計		1	18	416	48	84	43	610

5-7. 弘前れんが倉庫美術館【指定管理施設 令和2年度～】

明治・大正期に建設され、近代産業遺産として弘前の風景を形作ってきた吉野町煉瓦倉庫を、PFI方式により、建築家の田根剛氏が改修し、美術館として再生した文化施設である。

築100年に及ぶ煉瓦の建造物の耐震性能を高めつつ、残せるものは可能な限り残し「記憶の継承」と「風景の再生」をコンセプトにもつ建築空間では、その魅力を最大限に生かした国内外の先進的なアートを紹介するとともに、弘前そして東北地域の歴史、文化と向き合う同時代の作品を収集し、展示している。

施設には、スタジオやライブラリーも備え、市民が集い、創造するコミュニティの場としても機能している。

現代アートを通して、地域と世界を結び、多様なヴィジョンと豊かな感性に触れ、過去から現在、そして未来へと繋がる新たな創造性を喚起する文化創造の拠点を目指していく。

(1) 令和5年度弘前れんが倉庫美術館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
春夏プログラム 大巻伸嗣－地平線のゆくえ	◆4月15日(土)～10月9日(月・祝) 156日間 空間全体をダイナミックに変容させ、観る人を異世界に誘うような幻想的なインスタレーション作品やパブリックアートを数多く手がけるほか、アジアやヨーロッパなど世界各地でその土地の風土や記憶を反映させた作品を発表する現代美術作家・大巻伸嗣による東北地方初の大規模な個展。
秋冬プログラム 松山智一展：雪月花のとき	◆10月27日(金)～令和6年3月17日(日) 117日間 ニューヨークを拠点に活動し、鮮やかな色彩と精緻な描線による絵画や、大規模なパブリック・アートとしての彫刻など、大胆さと繊細さを併せ持った作品を多数発表している松山智一の国内の美術館での初の個展として、コロナ禍の前後に制作された近年の作品と本展で初めて発表される新作を中心に紹介。

(2) 令和4年度弘前れんが倉庫美術館展覧会入館状況

(単位：日、人)

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数
春夏プログラム 池田亮司展	4月16日(土)～8月28日(日)	119	19,394
秋冬プログラム 「もしもし、奈良さんの展覧会はできませんか?」 奈良美智展弘前2002-2006ドキュメント展	9月17日(土)～3月21日(火・祝)	154	28,425
合 計		273	47,819

(3) 弘前れんが倉庫美術館スタジオ等利用件数、利用可能日数、利用日数及び利用率

(単位：件、日、%)

	利用件数	利用可能日数	スタジオA		スタジオB		スタジオC		市民ギャラリー	
			利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率
令和2年度	137	216	27	12.5	44	20.4	48	22.2	14	6.5
令和3年度	329	229	56	24.5	133	58.1	82	35.8	22	9.6
令和4年度	778	308	74	24.0	184	59.7	219	71.1	99	32.1

※令和2年度は7月11日グランドオープン、7月15日よりスタジオ貸出を開始

※令和3年度は8月31日～9月30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。

上記施設の一時休止期間中に、やむを得ない理由から計7日間13件の貸し出しを行った。

6. スポーツ

6-1. 体育施設一覧	129
6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況	132
6-3. 体育施設利用状況一覧	136
6-4. 弘前市運動公園利用状況	139
6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況	139
6-6. 岩木山総合公園利用状況	140
6-7. 弘前市民体育館利用状況	141
6-8. 笹森記念体育館利用状況	142
6-9. 河西体育センター利用状況	143
6-10. 南富田町体育センター利用状況	144
6-11. 金属町体育センター利用状況	144
6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況	145
6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況	147
6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数	147
6-15. 温水プール石川利用状況	148
6-16. 相馬球場利用状況	148
6-17. そうまロマントピアスキー場リフト利用状況	148
6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況	149

6-1. 体育施設一覧（令和5年4月1日現在）

（*：指定管理施設）

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
鷹揚園庭球場 *	下白銀町1番地1 公園地内	昭和26年	敷地面積 1,785㎡ コート 3面（クレー） 競技面積 646㎡
弘前市第二市民プール *	中野三丁目6番地3	昭和42年6月	敷地面積 4,989.92㎡ 鉄筋コンクリート造 長さ50m、幅15m、深さ1.2m～1.4m 7コース
弘前市第三市民プール *	八幡町三丁目103番地	昭和46年8月	敷地面積 3,083㎡ N・K鋼製プール 長さ50m、幅15m、深さ1.1m～1.3m 7コース
弘前市城北ファミリープール *	八幡町一丁目9番地1	昭和59年7月19日	敷地面積 4,678㎡ アルミ合金製プール <input type="checkbox"/> 流水プール（流速1m/s） 長さ1周138m、幅6m、深さ1m <input type="checkbox"/> 幼児プール 深さ0.3m～0.4m、水面積218㎡ <input type="checkbox"/> スライダープール 深さ0.5m～0.6m、水面積132㎡ <input type="checkbox"/> ウォータースライダー 長さ25m、高さ7.5m、3レーン <input type="checkbox"/> プールサイド ゴム系塗装カラー仕上げ <input type="checkbox"/> プールハウス 鉄骨造平家建 218㎡
弘前市運動公園 *	豊田二丁目3番地 27-6411	昭和53年4月～	敷地面積 282,000㎡ <input type="checkbox"/> 庭球場8面（人工芝・夜間照明） 敷地面積 7,400㎡ 観覧席 1,200人 昭53.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> 球技場（ラグビー兼サッカー場） 敷地面積 18,000㎡（人工芝・夜間照明） 観覧席 940人 昭53.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> はるか夢球場 敷地面積 20,600㎡ グラウンド面積 13,605㎡ 収容人員 15,050人 メインスタンド 4,602人 内野席 2,248人 外野席 8,200人 両翼100m 中堅122m（夜間照明6基162灯） 昭54.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> 自由広場 敷地面積 11,000㎡ <input type="checkbox"/> 芝生広場 敷地面積 4,600㎡ <input type="checkbox"/> 陸上競技場 敷地面積 29,000㎡ 第二種公認 トラック1周400m（全天候） 室内練習走路 全天候 50×4コース 収容人員 メインスタンド 2,000人 芝生スタンド 10,000人 昭55.8.17 供用開始 <input type="checkbox"/> 弘前克雪トレーニングセンター 床面積 3,961㎡ 主練習場 2,747㎡（照明97灯） 投球練習場 171㎡ ウェイトリフティング場 160㎡ トレーニング室 85㎡ ロビー外 791㎡ 敷地面積 6,126㎡ 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 昭57.12.10 供用開始 <input type="checkbox"/> 運動広場（夜間照明） 敷地面積 21,080㎡ 投光器1KW96灯 グラウンド 15,049㎡ 照明柱 8基 スタンド 5,752㎡ 昭59.3.27 供用開始 <input type="checkbox"/> エントランス広場 敷地面積 6,300㎡

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
弘前市立弓道場 *	笹森町38番地 35-9449	昭和44年4月 昭和54年12月増築	木造カラー鋼板葺建 153.26㎡ 射場 80.46㎡ あづち 24.30㎡ 敷地面積 1,026.48㎡
弘前市民体育館 *	五十石町7番地 36-2515	昭和47年7月1日	鉄骨造カラー鋼板葺、地下1階、地上2階建 面積 4,415㎡ 収容人員 4,200人 1階フローア席 3,000人 2階固定席 900人 立見席 300人 競技面積 1,656㎡ (46m×36m) 敷地面積 10,925㎡
弘前B&G海洋センター *	八幡町一丁目9番地1 33-4545	昭和52年8月	□陸上部 23,595.34㎡ 敷地面積 1,921.21㎡ 体育館 864.00㎡ 武道場 450.00㎡ 管理棟外 607.75㎡ 運動広場 9,580.00㎡
	津賀野字岡本60番地	昭和53年8月	□水上部 敷地面積 1,806.59㎡ 艇庫面積 450.00㎡ (30m×15m) 更衣室 14.91㎡ (シャワー2基)
弘前市千年庭球場 *	小栗山字川合119番地7	昭和53年4月	コート面積 2,452㎡ 4面 (人工芝) 夜間照明6基 32灯 コートハウス 85㎡ (木造2階建)
小沢運動広場 *	小沢字御笠見59番地	昭和53年6月	敷地面積 16,440㎡ 野球場1 (夜間照明)、ゲートボール場2
悪戸河川敷簡易運動場	悪戸字鳴瀬69番地先	昭和41年	敷地面積 65,937㎡ 野球場4面、ソフトボール場1面
栄町河川敷簡易運動場	菟中中川原地内	昭和52年7月	敷地面積 11,912㎡ サッカー練習場 馬術練習場 アーチェリー練習場
加藤川河川敷運動広場	清野袋字岡部地内	平成10年4月1日	敷地面積 60,000㎡ 野球場2面、ゲートボール場2面、遊具施設
石川河川敷運動広場	石川字石川地内	平成10年4月1日	敷地面積 15,100㎡ 多目的広場、テニスコート (ハード) 2面
境関河川敷運動広場	境関字富岳地内	平成10年4月1日	敷地面積 27,700㎡ 多目的広場
笹森記念体育館 *	下白銀町2番地1 37-5508	平成2年7月1日	延床面積 1,328.57㎡ 武道場 390.96㎡ 競技場 391.36㎡ トレーニング室 60.07㎡
河西体育センター *	石渡一丁目19番地1 38-3200	平成5年9月1日	敷地面積 22,451.83㎡ 体育館 アリーナ競技面積952㎡ (28m×34m) 温水プール15m×3コース 幼児プール 多目的広場 8,645㎡ テニスコート (クレー) 2面 1,406㎡
弘前市温水プール石川 *	小金崎字村元125番地 49-7081	平成14年10月1日	敷地面積 13,281㎡ 温水プール 25m×6コース 15m×5.5m 幼児プール併設 健康ルーム 120㎡ エアロバイク、ウォークマシン、血圧計 研修室 90㎡ 会議室 60㎡ 多目的広場 7,405㎡
岩木川市民ゴルフ場 *	清野袋二丁目16-5 36-7855	平成6年4月20日	駐車場及び管理棟敷地面積 3655.90㎡ 河川占用面積 97,173㎡ 9ホール パー29 コース延長 (最長230m、最短80m) ニュースポーツコース

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
岩木山総合公園 *	百沢字裾野195番地1 83-2311	平成4年6月～	敷地面積 28ha <input type="checkbox"/> 岩木山球場 敷地面積 21,813㎡ グラウンド 中堅122m 両翼100m 観覧席 12,500人 <input type="checkbox"/> センターコート 敷地面積 1,644㎡ コート数 1面 オールウェザー型・砂入り人工芝コート 観覧席 固定席 1,600人 <input type="checkbox"/> テニスコート 敷地面積 11,868㎡ コート数 20コート (砂入り人工芝コート) 夜間照明付 10コート 観覧席 2,000人 <input type="checkbox"/> 多目的体育館 建築面積 3,711㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート地下1階 地上3階・一部鉄骨造 アリーナ面積 1,640㎡ 40m×41m ちびっ子アリーナ、トレーニング室、その他 <input type="checkbox"/> 野外ステージ 敷地面積 713㎡ 建築面積 276㎡ 観覧席 (芝生) 1,000人 <input type="checkbox"/> 宿泊所 延床面積 698㎡ 宿泊人員 10室 74人 完成 平成11年8月 <input type="checkbox"/> 多目的グラウンド 施設 サッカー場 2面 敷地面積 21,804㎡ 完成 平成14年5月
岩木B&G海洋センター *	兼平字猿沢32番地11 82-5700	平成5年6月	敷地面積 3.6ha <input type="checkbox"/> 体育館 建築面積 984㎡ うち競技場 27.7m×31m=859㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート2階 (一部吹抜) <input type="checkbox"/> トレーニングルーム 建築面積 431㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 上屋根付プール 25m×13m 6コース (最深部1.2m) 幼児プール (最深部0.4m) <input type="checkbox"/> 多目的広場 敷地面積 25,650㎡
弘前市南富田町体育 センター *	南富田町5番地2 34-6122	昭和51年3月	敷地面積 2,190㎡ 構造規模 鉄筋造2階建 <input type="checkbox"/> 体育館 敷地面積 718㎡ <input type="checkbox"/> 和室 (40畳)
弘前市金属町体育 センター *	金属町1番地9 87-2482	昭和53年1月	敷地面積 2,329㎡ 構造規模 鉄骨造地下1階付平屋建 <input type="checkbox"/> 体育室 敷地面積 437㎡ <input type="checkbox"/> 和室 (25畳) <input type="checkbox"/> 会議室 敷地面積 96㎡
そうまロマンティック スキー場 *	水木在家字桜井44番地 84-2288	平成3年10月	敷地面積 67,214㎡ 施設 アドベンチャーコース 長さ 450m コスモコース 長さ 550m 最大斜度 (25度) 最少斜度 (10度) 平均斜度 (17度) 夜間照明付
相馬球場	黒滝字二ノ松本3番地1	平成8年	敷地面積 21,620㎡ 施設 野球場1面 中堅134m 両翼97m 夜間照明付、観覧席なし (立見席のみ)

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
岩木山百沢スキー場 *	百沢字東岩木山国有林 32林班	昭和39年12月	敷地面積 205,894㎡ 施設 第1ペアリフト 1,050m 第2ペアリフト 748m 第3ペアリフト 989m ロープトゥ 130m レストハウス (1Fファーストフード、 そばコーナー、インフォメーション、 2Fレストラン、B1F多目的会議室) 駐車場 (第1～3まで500台収容) 夜間照明付

6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況 (令和4年度)

名称	期間	場所	対象	回数	延参加者数
体力づくり教室 (金曜日)	4/1～4/22	市民体育館	一般	4	36
ストレッチ体操教室	4/6～4/27	市民体育館	一般	4	49
体力づくり教室 (木曜日)	4/7～4/28	市民体育館	一般	4	72
ゆったり体力UPストレッチ教室	4/27～6/29	市民体育館	一般	9	100
ラケットテニス体験教室	5/2～6/27	市民体育館	一般	8	48
ストレッチ体操&ウォーキング教室	5/2～7/11	市民体育館	一般	9	95
ストレッチ体操&ウォーキング教室	5/19～7/21	市民体育館	一般	9	167
体力づくり教室	5/20～7/22	市民体育館	一般	8	150
チェア体操教室	5/23～7/11	市民体育館	一般	6	52
ゆったり体力UPストレッチ教室	7/20～9/14	市民体育館	一般	9	90
ストレッチ体操&ウォーキング教室	8/22～10/31	市民体育館	一般	9	86
ラケットテニス体験教室	8/22～10/31	市民体育館	一般	8	71
ストレッチ体操&ウォーキング教室	8/25～10/27	市民体育館	一般	10	188
チェア体操教室	8/25～9/29	市民体育館	一般	5	35
体力づくり教室	8/26～10/28	市民体育館	一般	7	144
チェア体操教室	10/18～11/29	市民体育館	一般	7	67
体力づくり教室	11/18～1/20	市民体育館	一般	9	153
体力づくり教室	11/10～1/19	市民体育館	一般	9	180
ストレッチ体操教室	12/7～1/25	市民体育館	一般	7	42
ストレッチ体操教室	11/7～12/26	市民体育館	一般	8	77
ゆったり体力UPストレッチ教室	10/5～12/14	市民体育館	一般	10	107
ゆったり体力UPストレッチ教室	1/18～3/29	市民体育館	一般	10	103
ストレッチ体操教室 (月曜日)	1/15～3/20	市民体育館	一般	10	132

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
ストレッチ体操教室（水曜日）	2/1～3/29	市民体育館	一般	9	65
体力づくり教室（木曜日）	2/2～3/30	市民体育館	一般	8	177
体力づくり教室（金曜日）	2/3～3/31	市民体育館	一般	9	137
ストレッチ体操教室（月曜日）	1/15～3/20	市民体育館	一般	10	132
ストレッチ体操教室（水曜日）	2/1～3/29	市民体育館	一般	9	65
体力づくり教室（木曜日）	2/2～3/30	市民体育館	一般	8	177
体力づくり教室（金曜日）	2/3～3/31	市民体育館	一般	9	137
気軽にスポーツ体験教室	1/20～3/31	岩木 B&G 海洋センター	一般	11	212
テニス体験教室（夜）	5/10～8/9	運動公園	一般	7	27
テニス体験教室（午前）	5/11～8/17	運動公園	一般	8	36
テニス体験教室	8/23～11/22	運動公園	一般	8	33
テニス体験教室	8/24～11/9	運動公園	一般	8	41
プールで体力づくり教室	5/13～6/17	温水プール石川	一般	5	97
水泳教室（クロール）	5/16～6/20	温水プール石川	一般	5	31
小学生水泳教室	8/19～9/16	温水プール石川	小学生	5	66
水泳教室（背泳ぎ）	8/23～9/27	温水プール石川	一般	6	55
健康対策！ストレッチ体操教室	8/26～9/16	温水プール石川	一般	4	31
プールで体力づくり教室	9/26～11/14	温水プール石川	一般	6	124
健康対策！ストレッチ体操教室	9/27～10/18	温水プール石川	一般	4	35
水泳教室（平泳ぎ）	10/5～10/21	温水プール石川	一般	6	59
水泳教室（クロール）	10/8～10/25	温水プール石川	一般	6	51
水泳教室（背泳ぎ）	11/30～12/16	温水プール石川	一般	4	29
水泳教室（バタフライ）	12/6～12/22	温水プール石川	一般	4	30
水泳教室（クロール）	3/6～3/23	温水プール石川	一般	6	58
水泳教室（背泳ぎ）	3/1～3/17	温水プール石川	一般	6	67
春休みかけっこ教室	4/1～4/4	河西体育センター	小学生	2	43
かけっこ教室	4/7～4/28	河西体育センター	小学生	7	86
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	4/11～5/16	河西体育センター	一般	6	52
チェア体操教室	4/14～5/26	河西体育センター	一般	6	105
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	4/14～5/26	河西体育センター	一般	6	72

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	5/11～6/15	河西体育センター	一般	4	81
かけっこ教室	6/10～6/27	河西体育センター	小学生	6	134
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	6/13～7/25	河西体育センター	一般	6	58
夏休みかけっこ教室	7/27～8/10	河西体育センター	小学生	7	177
チェア体操教室	8/24～9/28	河西体育センター	一般	5	94
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	9/5～10/31	河西体育センター	一般	7	71
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	9/5～10/28	河西体育センター	一般	5	73
かけっこ教室	10/6～10/31	河西体育センター	小学生	5	115
かけっこ教室	11/10～12/5	河西体育センター	小学生	8	177
冬休みかけっこ教室	12/26～1/12	河西体育センター	小学生	6	117
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	11/17～12/22	河西体育センター	一般	6	109
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	11/14～12/26	河西体育センター	一般	6	48
かけっこ教室	1/16～2/10	河西体育センター	小学生	8	134
チェア体操教室	1/13～2/24	河西体育センター	一般	7	60
チェア体操教室	1/10～2/28	河西体育センター	一般	7	44
チェア体操教室	1/16～2/27	河西体育センター	一般	7	75
かけっこ教室	2/13～3/13	河西体育センター	小学生	8	143
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	3/10～3/24	河西体育センター	一般	5	99
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	3/9～3/23	河西体育センター	一般	5	31
春休みかけっこ教室	3/27～4/5	河西体育センター	小学生	6	175
スポーツチャレンジ教室	4/5～6/21	金属町体育センター	一般	11	203
ソフトバレーボール体験教室	4/8～6/17	金属町体育センター	一般	10	180
リフレッシュ☆ストレッチ教室	4/9～6/11	金属町体育センター	一般	9	94
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	4/21～6/9	金属町体育センター	一般	7	67
リフレッシュ☆ストレッチ教室	6/25～9/17	金属町体育センター	一般	10	119
ソフトバレーボール体験教室	7/12～9/13	金属町体育センター	一般	9	118
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	7/21～9/15	金属町体育センター	一般	8	71
スポーツチャレンジ教室	9/27～12/20	金属町体育センター	一般	12	207
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	10/13～12/22	金属町体育センター	一般	9	76
リフレッシュ☆ストレッチ教室	10/15～12/24	金属町体育センター	一般	9	119

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
ソフトバレーボール体験教室	11/4～12/16	金属町体育センター	一般	7	139
ソフトバレーボール体験教室	1/24～3/28	金属町体育センター	一般	9	143
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	1/26～3/30	金属町体育センター	一般	9	57
ストレッチポール＆ストレッチ教室	9/7～10/26	克雪トレーニングセンター	一般	6	37
ストレッチポール＆ストレッチ教室	11/16～12/13	克雪トレーニングセンター	一般	7	51
ストレッチポール＆ストレッチ教室	1/11～3/29	克雪トレーニングセンター	一般	12	60
ストレッチポール＆ストレッチ教室	1/11～3/29	克雪トレーニングセンター	一般	12	60
ストレッチ体操教室	4/4～6/27	弘前B&G海洋センター	一般	12	283
ボディバランス改善教室	4/7～6/30	弘前B&G海洋センター	一般	12	307
かけっこ教室	5/11～5/27	弘前B&G海洋センター	小学生	6	149
かけっこ教室	7/6～7/22	弘前B&G海洋センター	小学生	6	174
ストレッチ体操教室	7/11～9/26	弘前B&G海洋センター	一般	5	123
ボディバランス改善教室	7/14～9/29	弘前B&G海洋センター	一般	8	221
かけっこ教室	9/9～9/30	弘前B&G海洋センター	小学生	6	125
ボディバランス改善教室	10/12～12/28	弘前B&G海洋センター	一般	10	32
ボディバランス改善教室	10/13～12/22	弘前B&G海洋センター	一般	10	252
ストレッチ体操教室	10/17～12/26	弘前B&G海洋センター	一般	10	268
ストレッチ体操教室	1/16～3/27	弘前B&G海洋センター	一般	11	324
ボディバランス改善教室	1/12～3/30	弘前B&G海洋センター	一般	11	266
ボディバランス改善教室	1/11～3/29	弘前B&G海洋センター	一般	10	33
楽しく散策ウォーク	5/26～7/14	りんご公園ほか	一般	8	84

6-3. 体育施設利用状況一覧

(1) 施設利用状況

(単位：件)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
鷹揚園庭球場		723	824	602	588	673
弘前市運動公園	野球場 (うち夜間利用)	192 (57)	191 (53)	92 (25)	184 (70)	186 (50)
	球技場	575	695	650	664	608
	庭球場 (うち夜間利用)	4,926 (2,235)	4,980 (2,308)	4,295 (1,691)	4,363 (1,722)	4,760 (1,924)
	陸上競技場	65	64	19	31	71
	運動広場 (うち夜間利用)	230 (132)	149 (65)	65 (29)	137 (48)	157 (49)
	歩くスキー常設コース	4	7	1	1	2
	自由広場	14	21	1	11	17
	屋内ブルペン	1,061	849	940	679	994
	選手控室	32	9	2	14	19
	会議室	207	155	98	124	205
	克雪トレーニングセンター	1,773	1,381	1,116	805	1,152
	運動公園合計	9,079	8,501	7,279	7,013	8,171
第二市民プール		0	0	0	0	0
第三市民プール		0	0	0	0	4
城北ファミリープール		0	0	0	0	0
弓道場		486	490	568	383	492
千年庭球場 (うち夜間使用)		1617 (742)	1,598 (698)	1,213 (573)	1,197 (573)	1,442 (714)
悪戸河川敷運動場		616	519	276	399	385
加藤川河川敷運動場		331	316	180	202	181
境関河川敷運動場		3	1	0	0	0
石川河川敷運動場		50	78	58	61	9
栄町河川敷運動場		193	415	347	419	456
小沢運動広場 (うち夜間使用)		187 (89)	227 (105)	117 (54)	155 (85)	153 (50)
市民体育館		1,807	1,621	1,463	1,245	1,856
弘前海洋センター	体育館	730	702	578	442	717
	武道場	656	576	522	436	626
	多目的広場	153	169	120	127	147
	会議室	30	47	3	16	45
	弘前海洋センター合計	1,569	1,494	1,223	1,021	1,535
笹森記念体育館		1,387	1,400	1,155	918	1,317
河西体育センター	アリーナ	945	940	867	622	996
	プール	93	72	60	40	62
	テニスコート	96	109	74	72	101
	多目的広場	55	60	45	40	63
	河西体育センター合計	1,189	1,181	1,046	774	1,222
温水プール石川		814	747	383	594	870
南富田町体育センター		1,702	1,771	1,414	1,206	1,642
金属町体育センター		1,062	918	728	668	949

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
岩木海洋センター	アリーナ	1,020	1,010	950	810	1,127
	トレーニングルーム	480	465	404	316	463
	ミーティングルーム	43	42	48	47	62
	多目的広場	167	191	204	223	239
	プール	38	28	1	12	15
	岩木海洋センター合計	1,748	1,736	1,607	1,408	1,906
岩木山総合公園	野球場	59	63	34	47	42
	体育館	1,532	1,560	1,338	1,066	1,230
	多目的グラウンド	58	54	41	56	60
	テニスコート	720	589	475	482	570
	野外ステージ	0	0	3	1	1
	その他	0	147	112	102	143
	宿泊所	177	136	45	76	73
	岩木山総合公園合計	2,546	2,549	2,048	1,830	2,119
相馬球場	223	257	138	171	184	
そうまロマンティックピアスキー場						
岩木山百沢スキー場						
岩木川市民ゴルフ場						
合 計		27,332	26,643	21,845	20,252	25,566

(2) 利用人数一覧

(単位：人)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
鷹揚園庭球場		7,297	8,385	7,558	7,543	7,992
弘前市運動公園	野球場 (うち夜間利用)	80,198 (3,176)	71,495 (2,484)	15,310 (1,213)	24,771 (2,826)	45,595 (2,035)
	球技場	36,564	36,418	25,969	25,843	28,624
	庭球場 (うち夜間利用)	51,971 (26,026)	53,618 (24,964)	42,123 (19,378)	44,368 (19,275)	47,984 (20,980)
	陸上競技場	43,363	36,731	20,412	27,325	38,615
	運動広場 (うち夜間利用)	16,427 (3,680)	10,632 (1,817)	2,936 (682)	4,479 (1,532)	5,974 (1,588)
	歩くスキー常設コース	764	357	582	195	384
	屋内ブルペン	8,353	6,971	6,368	3,938	6,506
	選手控室	891	147	40	174	250
	会議室	1,841	1,944	968	1,050	1,906
	自由広場	8,068	7,859	3,086	3,911	4,542
	克雪トレーニングセンター	119,716	90,879	27,600	17,097	33,705
	運動公園合計	368,156	317,051	145,394	153,151	214,085
第二市民プール	0	0	0	0	0	
第三市民プール	1,251	1,586	1,562	1,613	1,046	
城北ファミリープール	14,917	17,424	6,452	6,778	6,654	
弓道場	8,697	6,823	8,115	5,188	7,339	
千年庭球場 (うち夜間使用)	23,322 (10,018)	25,411 (10,753)	17,585 (7,889)	18,311 (8,580)	21,914 (10,232)	

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
悪戸河川敷運動場		43,651	36,729	10,004	14,442	27,483
加藤川河川敷運動場		6,890	6,867	5,125	4,635	4,475
境関河川敷運動場		30	10	0	0	0
石川河川敷運動場		351	767	466	419	45
栄町河川敷運動場		2,895	5,553	4,653	5,655	6,153
小沢運動広場 (うち夜間使用)		4,697 (1,801)	5,695 (1,729)	2,367 (1,167)	2,913 (1,436)	2,821 (795)
市民体育館		74,429	74,497	39,049	34,763	51,075
弘前 海洋 セン ター	体育館	31,267	32,229	21,664	19,633	26,569
	武道場	21,140	20,074	12,998	11,162	15,768
	多目的広場	7,519	8,838	5,912	5,394	7,637
	会議室	550	643	30	201	409
	弘前海洋センター合計	60,476	61,784	40,604	36,390	50,383
笹森記念体育館		45,617	47,394	35,699	26,866	36,499
河西 体育 セン ター	アリーナ	30,044	32,700	23,162	18,560	25,266
	プール	10,747	10,074	8,784	6,567	7,284
	テニスコート	332	421	308	218	298
	多目的広場	3,375	2,989	1,870	3,316	3,018
	河西体育センター合計	44,498	46,184	34,124	28,661	35,866
温水プール石川		47,925	41,545	10,754	23,826	27,018
南富田町体育センター		23,145	22,614	19,615	15,624	20,653
金属町体育センター		22,272	22,891	13,340	10,457	16,346
岩木 海洋 セン ター	アリーナ	18,841	20,340	15,156	11,920	18,053
	トレーニングルーム	10,425	11,711	8,140	7,380	9,916
	ミーティングルーム	1,328	945	537	949	1,718
	多目的広場	4,395	5,193	4,061	3,527	4,108
	プール	3,853	3,657	1,622	1,813	2,343
	岩木海洋センター合計	38,842	41,846	29,516	25,589	36,138
岩木 山 総 合 公 園	野球場	9,240	9,671	2,935	6,217	5,184
	体育館	45,692	37,181	17,043	12,376	24,084
	多目的グラウンド	11,143	11,273	7,876	8,901	8,325
	テニスコート	14,530	16,441	7,673	8,826	11,874
	野外ステージ	0	0	43	10	30
	その他	3,034	3,162	1,219	1,130	1,177
	宿泊所	2,915	2,731	771	979	1,424
	岩木山総合公園合計	86,554	80,459	37,560	38,439	52,098
相馬球場		15,871	13,945	7,691	10,907	10,078
そうまロマンピアスキー場		148,399	114,225	163,829	75,140	151,597
岩木山百沢スキー場		254,991	231,821	274,407	111,640	261,966
岩木川市民ゴルフ場		19,408	21,263	18,390	19,511	12,216
合 計		1,364,581	1,252,769	933,859	678,461	1,061,940

6-4. 弘前市運動公園利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
野球場	団体	件数	1,492	1,204	1,132	1,001	1,404
		人数	91,283	80,557	22,686	29,933	54,257
	個人		0	0	0	0	0
運動広場	団体	件数	230	149	65	137	157
		人数	16,427	10,632	2,936	4,479	5,974
	個人		0	0	0	0	0
庭球場	団体	件数	4,926	4,980	4,295	4,363	4,760
		人数	51,971	53,618	42,123	44,368	47,984
	個人		0	0	0	0	0
球技場	団体	件数	575	695	650	664	608
		人数	36,564	36,418	25,969	25,843	28,624
	個人		0	0	0	0	0
陸上競技場	団体	件数	65	64	19	31	71
		人数	33,140	28,808	9,100	12,036	24,770
	個人		10,223	7,923	11,312	15,289	13,845
自由広場	団体	件数	14	21	1	11	17
		人数	8,068	7,859	3,086	3,911	4,542
	個人		0	0	0	0	0
歩くスキー	団体	件数	4	7	1	1	2
		人数	764	357	582	195	384
	個人		0	0	0	0	0
合計		件数	7,306	7,120	6,163	6,208	7,019
		人数	248,440	226,172	117,794	136,054	180,380

(2) 運動広場種目別利用人数

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
サッカー	6,768	4,682	794	1,689	1,239
野球	3,819	3,060	1,606	1,897	3,028
ラグビー	0	35	30	0	330
ソフトボール	5,330	2,805	500	893	1,377
その他	510	50	6	0	0
合計	16,427	10,632	2,936	4,479	5,974

6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
主練習場	団体	件数	1,173	565	519	365	551
		人数	111,975	79,771	21,717	13,632	28,219
	個人		0	0	0	0	0
トレーニング室	団体	件数	330	198	95	78	128
		人数	2,198	847	636	295	593
	個人		1,731	1,793	246	144	156
ウェイト・リフティング場	団体	件数	129	121	96	70	49
		人数	1,460	1,351	739	337	359
	個人		572	987	979	800	725
会議室	団体	件数	141	76	57	61	99
		人数	1,780	1,142	798	281	962
	個人		0	0	0	0	0
合計		件数	1,773	960	767	574	827
		人数	119,716	85,891	25,115	15,489	31,014

(2) 主練習場（投球練習場含む）種目別利用人数

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ソフトボール	8,534	6,225	2,139	1,651	2,710
サッカー	3,297	1,975	1,442	679	879
野球	13,587	9,517	10,325	5,657	16,773
ゲートボール	125	0	60	0	35
グラウンドゴルフ	4,210	4,029	3,672	1,502	3,446
運動会	2,411	2,872	700	84	597
テニス	0	0	0	0	0
スポーツ教室	869	0	0	0	0
ニュースポーツ（ペタンク等）	185	185	155	0	105
ラグビー	66	95	0	25	29
その他	78,691	59,861	3,224	4,034	6,336
合 計	111,975	84,759	21,717	13,632	30,910

6-6. 岩木山総合公園利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
野球場	団体	件数	59	63	34	47	42
		人数	9,240	9,671	2,935	6,217	5,184
	個人	0	0	0	0	0	
多目的グラウンド	団体	件数	58	54	41	56	60
		人数	11,143	11,273	7,876	8,901	8,325
	個人	0	0	0	0	0	
庭球場	団体	件数	720	589	475	482	570
		人数	14,530	16,441	7,673	8,826	11,874
	個人	0	0	0	0	0	
体育館	団体	件数	529	415	1,338	1,066	1,230
		人数	41,174	32,725	15,969	11,286	23,466
	個人	104	543	1,074	1,090	618	
野外ステージ	団体	件数	0	0	3	1	1
		人数	0	0	43	10	30
	個人	0	0	0	0	0	
宿泊所	団体	件数	177	136	45	76	73
		人数	2,915	2,731	771	979	1,424
	個人	0	0	0	0	0	
その他	団体	件数	0	147	112	102	143
		人数	0	3,162	1,219	1,130	1,177
	個人	3,034	0	0	0	0	
合 計		件数	1,543	1,404	2,048	1,830	2,119
		人数	82,140	76,546	37,560	38,439	52,098

(2) 多目的グラウンドと体育館の種目別利用人数

(単位：人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
多目的 グラウンド	サッカー	11,143	11,273	7,876	8,901	8,325
	ラグビー	0	0	0	0	0
	計	11,143	11,273	7,876	8,901	8,325
体育館	室内テニス	1,274	2,634	719	635	1,335
	バスケットボール	32,619	23,114	10,791	5,268	15,081
	バドミントン	2,231	1,879	1,549	1,713	2,375
	バレーボール	231	83	158	98	1,196
	卓球	920	2,354	50	68	138
	トレーニング	0	0	759	467	695
	その他	3,899	2,661	3,017	4,127	3,264
	計	41,174	32,725	17,043	12,376	24,084
合 計		52,317	43,998	24,919	21,277	32,409

6-7. 弘前市民体育館利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体育館	団体	アマチュア スポーツ	件数	1,116	997	938	678	1,073
			人数	58,418	57,438	24,617	22,545	36,484
		興行・催物	件数	1	5	0	2	3
			人数	120	1,000	0	600	600
	個人			6,523	8,021	8,652	6,102	6,329
	計		件数	1,117	1,002	938	680	1,076
		人数	65,061	66,459	33,269	29,247	43,413	
会議室		件数	308	302	146	146	320	
		人数	4,498	4,523	1,819	1,655	3,261	
合 計		件数	1,425	1,304	1,084	826	1,396	
		人数	69,559	70,982	35,088	30,902	46,674	

(2) 体育館種目別利用人数

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
バドミントン	13,037	14,240	9,538	7,734	10,406
卓球	15,116	14,827	4,000	5,114	3,323
バスケットボール	9,597	9,477	5,759	5,777	5,184
バレーボール	2,436	4,150	2,236	1,202	3,419
体操	7,134	4,995	1,140	900	4,489
硬式テニス	3,315	3,328	2,939	1,143	3,637
スポーツ教室	1,235	1,327	0	1,319	3,850
剣道	0	0	0	0	0
ソフトテニス	4,863	3,775	3,671	1,701	3,434
サッカー・フットサル	21	103	10	128	73
ニュースポーツ (ラケットテニス・ソフトバレー等)	742	586	510	416	577
レクリエーション	177	906	435	958	1,314
運動会	0	0	0	0	0
その他	7,388	8,745	3,031	2,855	3,707
合 計	65,061	66,459	33,269	29,247	43,413

6-8. 笹森記念体育館利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
武道場	団体	件数	817	816	652	469	686
		人数	23,852	24,874	13,357	9,204	16,319
	個人		0	0	6,658	5,418	3,130
	計	件数	817	816	652	469	686
		人数	23,852	24,874	20,015	14,622	19,449
	競技場	団体	件数	302	315	297	276
人数			15,519	17,041	5,080	4,498	6,385
個人		0	0	6,324	4,815	6,565	
計		件数	302	315	297	276	381
		人数	15,519	17,041	11,404	9,313	12,950
トレーニング室		件数	268	269	206	173	250
		人数	6,246	5,478	4,280	2,931	4,100
合計		件数	1,387	1,400	1,155	918	1,317
		人数	45,617	47,393	35,699	26,866	36,499

(2) 種目別利用人数

○武道場

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体操	7,303	8,056	5,396	2,462	2,911
ダンス	5,424	5,142	4,585	4,312	5,649
柔道	23	38	15	2	45
太極拳	3,186	3,205	2,856	2,226	3,541
エアロビクス	520	528	451	42	0
合気道	588	504	479	409	578
居合	12	39	0	0	18
剣道	192	587	30	53	54
躰道	118	120	65	53	154
なぎなた	248	43	0	0	0
柔術	2	4	138	34	196
空手	44	63	4	1	67
その他	6,192	6,545	5,996	5,028	6,236
合計	23,852	24,874	20,015	14,622	19,449

○競技場

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
卓球	4,213	3,110	3,301	2,458	2,493
バドミントン	6,288	5,229	4,201	3,786	5,318
民踊・舞踊	0	0	0	0	0
ソフトバレー	1,431	1,405	1,150	990	1,262
体操	0	0	0	0	0
バレーボール	1,160	1,437	1,872	1,733	2,246
インディアカ	0	0	0	0	0
その他	2,427	5,860	880	346	1,631
合計	15,519	17,041	11,404	9,313	12,950

6-9. 河西体育センター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
アリーナ	団体	件数	945	940	867	622	996
		人数	30,044	29,255	19,497	15,839	21,624
	個人	0	3,445	3,665	2,721	3,642	
室内プール	団体	件数	93	72	60	40	62
		人数	10,747	8,599	3,497	517	3,117
	個人	0	1,475	5,287	6,050	4,167	
多目的広場	団体	件数	55	60	45	40	63
		人数	3,375	2,972	1,867	3,289	2,993
	個人	0	17	3	27	25	
テニスコート	団体	件数	96	109	74	72	101
		人数	332	421	308	218	298
	個人	0	0	0	0	0	
合 計		件数	1,189	1,181	1,046	774	1,222
		人数	44,498	46,184	34,124	28,661	35,866

(2) 種目別利用人数

○アリーナ

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
バスケットボール	2,099	3,549	2,686	1,697	2,472
バレーボール	3,419	3,447	67	664	592
バドミントン	183	197	496	775	979
卓球	940	1,568	485	248	521
バウンドテニス	1,093	1,042	1,025	818	1,122
ラージボール卓球	0	0	413	171	441
ソフトテニス	1,434	1,874	1,806	1,004	1,968
レクリエーション	267	390	45	191	39
インディアカ	195	172	204	0	0
運動会	1,200	1,414	690	410	1,006
サッカー・フットサル	2,316	3,023	2,460	1,897	3,555
ドッジボール	0	0	0	0	0
体操	0	576	0	0	0
硬式テニス	763	804	819	309	717
スポーツ教室	1,749	1,571	3,188	2,296	2,543
その他	14,386	13,073	8,778	8,080	9,311
合 計	30,044	32,700	23,162	18,560	25,266

○多目的広場

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
野球	3,173	2,622	1,707	3,069	2,685
ゲートボール	0	0	0	0	0
グラウンドゴルフ	160	150	80	220	198
その他	42	217	83	27	135
合 計	3,375	2,989	1,870	3,316	3,018

○テニスコート

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
硬式テニス	123	109	31	38	38
ソフトテニス	209	312	277	180	260
合 計	332	421	308	218	298

○プール

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
水泳	8,736	8,599	7,719	6,050	6,495
スポーツ教室	2,011	1,475	1,065	517	789
その他	0	0	0	0	0
合 計	10,747	10,074	8,784	6,567	7,284

6-10. 南富田町体育センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
体育室	団体	件数	924	1,041	921	750	1,007
		人数	11,961	12,253	11,234	9,049	11,609
	個人		6,085	5,893	5,381	4,093	5,282
	計	件数	924	1,041	921	750	1,007
人数		18,046	18,146	16,615	13,142	16,891	
和室		件数	778	730	493	456	635
		人数	5,099	4,468	3,000	2,482	3,762
休憩室		件数	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0
合 計		件数	1,702	1,771	1,414	1,206	1,642
		人数	23,145	22,614	19,615	15,624	20,653

6-11. 金属町体育センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
体育室	団体	件数	621	560	483	476	691
		人数	10,095	11,231	7,515	6,799	11,774
	個人		6,392	5,648	3,719	2,289	2,974
	計	件数	621	560	483	476	691
人数		16,487	16,879	11,234	9,088	14,748	
和室		件数	137	123	67	53	68
		人数	2,046	2,405	653	371	443
集会室		件数	304	235	178	139	190
		人数	3,739	3,607	1,453	998	1,155
合 計		件数	1,062	918	728	668	949
		人数	22,272	22,891	13,340	10,457	16,346

6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体育館	団体	件数	730	702	578	442	717
		人数	31,267	32,229	14,122	13,300	18,397
	個人		0	0	7,542	6,333	8,172
	計	件数	730	702	578	442	717
		人数	31,267	32,229	21,664	19,633	26,569
会議室		件数	30	47	3	16	45
		人数	550	643	30	201	409
武道場	団体	件数	656	576	522	436	626
		人数	21,140	20,074	11,680	10,307	14,752
	個人		0	0	1,318	855	1,016
	計	件数	656	576	522	436	626
		人数	21,140	20,074	12,998	11,162	15,768
多目的広場	団体	件数	153	169	120	127	147
		人数	7,519	8,838	5,480	5,227	7,335
	個人		0	0	432	167	302
	計	件数	153	169	120	127	147
		人数	7,519	8,838	5,912	5,394	7,637
合 計		件数	1,569	1,494	1,223	1,021	1,535
		人数	60,476	61,784	40,604	36,390	50,383

(2) 種目別利用人数

○体育館

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
バドミントン	8,311	8,049	7,962	6,930	8,324
テニス	1,387	1,276	1,437	532	1,386
バスケットボール	2,982	3,892	1,470	1,836	2,887
卓球	4,026	3,146	2,066	2,478	2,558
柔道	1,050	1,460	60	180	200
体操	135	236	118	27	0
剣道	1,714	1,744	0	570	790
バレーボール	1,778	1,947	1,646	1,518	2,452
インディアカ	0	0	0	2	0
サタディブラン	0	0	0	0	0
ソフトバレーボール	246	107	0	0	0
その他	9,638	10,372	6,905	5,560	7,972
合 計	31,267	32,229	21,664	19,633	26,569

○武道場

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体操	5,022	3,904	3,035	2,344	3,678
空手	3,228	2,957	2,255	1,728	2,452
柔道	1,287	1,531	62	247	277
スポーツ教室	0	0	0	0	0
剣道	1,756	1,651	1,558	1,264	1,721
少林寺拳法	0	0	0	0	0
なぎなた	1,188	861	568	777	845
剣道	2,379	2,521	773	1,205	1,432
津軽じょっぱり太鼓	960	1,160	421	240	930
合気道	1,100	1,025	880	700	979
レスリング	0	0	0	0	0
その他	4,220	4,464	3,446	2,657	3,454
合 計	21,140	20,074	12,998	11,162	15,768

○多目的広場

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ゲートボール	771	799	152	70	390
運動会	1,710	1,395	1,020	460	790
グラウンドゴルフ	3,582	5,118	3,221	3,620	4,820
ペタンク	0	0	0	0	0
ソフトボール	200	290	15	0	0
その他	1,256	1,236	1,504	1,244	1,637
合 計	7,519	8,838	5,912	5,394	7,637

○海洋性スポーツ普及活動（ヨット・カヌー）

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ヨット・カヌー教室	1,543	1,552	402	1,168	1,676
海洋クラブ自主見学					
見学者					
合 計	1,543	1,552	402	1,168	1,676

6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
アリーナ	団体	件数	1,020	1,010	950	810	1,127
		人数	16,825	18,560	13,518	10,372	16,378
	個人		2,016	1,780	1,638	1,548	1,675
	計	件数	1,020	1,010	950	810	1,127
		人数	18,841	20,340	15,156	11,920	18,053
多目的広場		件数	167	191	204	223	239
		人数	4,395	5,193	4,061	3,527	4,108
ミーティングルーム		件数	43	42	48	47	62
		人数	1,328	945	537	949	1,718
トレーニングルーム	団体	件数	480	465	404	316	463
		人数	6,150	7,686	4,607	4,334	6,759
	個人		4,275	4,025	3,533	3,046	3,157
	計	件数	480	465	404	316	463
		人数	10,425	11,711	8,140	7,380	9,916
プール	団体	件数	38	28	1	12	15
		人数	2,294	1,929	0	357	390
	個人		1,559	1,728	1,622	1,456	1,953
	計	件数	38	28	1	12	15
		人数	3,853	3,657	1,622	1,813	2,343
合計		件数	1,748	1,736	1,607	1,408	1,906
		人数	38,842	41,846	29,516	25,589	36,138

6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数

(単位：人)

施設	年度	開場期間	6月	7月	8月	9月	合計
第2プール	30年度	休場	0	0	0	0	0
	元年度	休場	0	0	0	0	0
	2年度	休場	0	0	0	0	0
	3年度	休場	0	0	0	0	0
	4年度	休場	0	0	0	0	0
第3プール	30年度	6月30日～9月2日(開場61日間)	0	738	464	19	1,221
	元年度	6月29日～9月1日(開場61日間)	26	765	442	18	1,251
	2年度	7月4日～8月30日(開場55日間)	62	718	794	12	1,586
	3年度	7月3日～8月29日(開場55日間)	0	956	657	0	1,613
	4年度	7月2日～8月28日(開場54日間)	0	682	364	0	1,046
城北プール	30年度	6月30日～9月2日(開場61日間)	173	8,581	6,014	149	14,917
	元年度	6月29日～9月1日(開場61日間)	152	6,523	10,604	145	17,424
	2年度	7月4日～8月30日(開場50日間)	0	1,622	4,830	0	6,452
	3年度	7月3日～8月29日(開場50日間)	0	3,587	3,191	0	6,778
	4年度	7月2日～8月28日(開場50日間)	0	3,752	2,902	0	6,654
合計	30年度	延べ122日間	199	9,346	6,456	167	16,168
	元年度	延べ122日間	214	7,241	11,398	157	19,010
	2年度	延べ105日間	0	2,133	5,881	0	8,014
	3年度	延べ105日間	0	4,543	3,848	0	8,391
	4年度	延べ104日間	0	4,434	3,266	0	7,700

6-15. 温水プール石川利用状況

○利用件数・人数

(単位：件、人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
温水プール	件数	219	195	44	169	203
	人数	31,831	28,959	6,666	18,156	19,225
研修室	件数	205	210	117	140	241
	人数	1,818	1,527	784	816	989
会議室	件数	15	8	2	35	67
	人数	172	85	19	276	448
多目的広場	件数	12	7	2	5	5
	人数	837	584	151	260	209
健康ルーム	件数	363	327	218	245	354
	人数	13,267	10,390	3,134	4,318	6,147
合 計	件数	814	747	383	594	870
	人数	47,925	41,545	10,754	23,826	27,018

6-16. 相馬球場利用状況

○利用件数・人数

(単位：件、人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	223	257	138	171	184
人数	15,871	13,945	7,691	10,907	10,078

6-17. そうまロマンチックピアスキー場リフト利用状況

○利用人数

(単位：枚、人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
リフト 利用券	1回券	3,500	2,603	3,620	1,995	3,341
	11回券	347	282	341	263	372
	午前券					
	4時間券	3,258	2,224	2,516	1,635	3,060
	午後券					
	1日券	805	503	740	386	463
	午後&ナイター券	50	38	46	68	68
	ナイター券	798	583	839	466	1,055
	シーズン券(市内)	335	252			
	シーズン券(市外)	3	11	356	234	301
	合 計	9,096	6,496	8,458	5,047	8,660
利用延べ人数	148,399	114,225	163,829	75,140	151,597	

6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況

○利用人数

(単位：枚、人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
リフト 利用券	1回券	6,410	5,461	6,296	2,644	6,078
	11回券	1,090	983	1,142	609	1,049
	4時間券	8,340	7,474	8,572	4,341	8,535
	1日券	2,857	1,908	1,998	884	2,832
	午後&ナイター券	115	93	121	109	245
	ナイター券	1,574	1,126	1,461	759	2,336
	シーズン券(市内)	429	398	512	539	532
	シーズン券(市外)	50	62			
		合計	20,865	17,505	20,102	9,885
利用延べ人数		254,991	231,821	274,407	111,640	261,966

7. 名簿

7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿	153
7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会	154
7-3. 弘前市中学校教育研究会	154
7-4. 弘前市教育支援委員会	155
7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師	157
7-6. 弘前市社会教育委員	159
7-7. ひろさき教育創生市民会議委員	159
7-8. 弘前市立図書館協議会委員	160
7-9. 弘前市立博物館協議会委員	160
7-10. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員	160
7-11. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員	160
7-12. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員	161
7-13. 弘前市文化芸術推進審議会委員	161
7-14. 弘前市文化財審議委員	161
7-15. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員	162
7-16. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員	162
7-17. 大石武学流庭園群保存活用計画策定委員	162
7-18. 弘前市スポーツ推進審議会委員	163
7-19. 弘前市スポーツ指導員	163
7-20. 弘前市スポーツ推進委員	163

7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿

令和5年4月1日現在

学 校 名		所 在 地	電 話 番 号	校 長	教 頭	
小 学 校	1	自得小学校	鬼沢字菖蒲沢109-4	98-2221	宮野 康彦	田村 修
	2	高杉小学校	高杉字神原7-1	95-2014	工藤 茂都	佐藤 信孝
	3	船沢小学校	細越字早稲田42	96-2120	三浦 隆史	奈良 禎尚
	4	三省小学校	中崎字野脇142-2	95-2219	小笠原 朋子	櫻庭 巨樹
	5	致遠小学校	浜の町北一丁目7-1	34-3251	三上 文章	猪股 健
	6	城東小学校	大久保字西田105-40	32-4054	沢田 明伸	齊藤 伸弥
	7	福村小学校	福村一丁目1-1	27-6679	山口 祝一	地主 尚子
	8	豊田小学校	豊田一丁目4-1	27-7820	成田 王仁	宮崎 研也
	9	堀越小学校	門外一丁目3-3	27-4869	蒔苗 隆文	田澤 安昭
	10	文京小学校	中野一丁目1-1	32-5866	山崎 浩	工藤 武久
	11	千年小学校	小栗山字川合119-7	87-2012	安田 奈津子	工藤 貴士
	12	大和沢小学校	狼森字天王12-1	87-2234	佐藤 淳哉	地主 司
	13	小沢小学校	大開二丁目5-1	88-3016	木村 潤一	佐藤 貴史
	14	青柳小学校	悪戸字村元7-2	32-4600	中野 正寛	田中 剛
	15	東目屋小学校	桜庭字清水流39	86-2011	皆川 智希	葛西 久司
	16	和徳小学校	代官町107-3	32-0725	山口 安祈子	宮本 隆嘉
	17	時敏小学校	宮園一丁目5-1	34-3255	木村 文宣	櫻井 光彦
	18	城西小学校	新町236-1	32-0247	石田 睦子	沖島 貴久
	19	第三大成小学校	富田町47	32-2846	菊池 諭	田中 公寿
	20	朝陽小学校	在府町36	32-3647	山本 正弘	大澤 拓也
	21	桔梗野小学校	桔梗野二丁目21	32-4078	福田 真実	森谷 卓生
	22	石川小学校	石川字庄司川添19-1	92-2110	對馬 匠	築館 潤子
	23	西小学校	茜町三丁目2-1	34-1335	齋藤 祥子	成田 憲一
	24	松原小学校	松原東二丁目17	87-5900	土岐 賢悟	須藤 育生
	25	東小学校	城東中央五丁目6-1	27-1588	清水 峰夫	工藤 佳世子
	26	北小学校	青山三丁目15-1	33-6780	前田 清幸	相澤 純子
	27	大成小学校	御幸町13-1	32-2591	山田 司	齊藤 雅子
	28	裾野小学校	十面沢字轡293	99-7131	河島 勝行	石田 雅昭
	29	新和小学校	青女子字桜荊292-4	73-2673	今 由香里	福士 浩
	30	岩木小学校	五代字前田451	82-3008	鎌田 猛	鈴木 直大
	31	常盤野小学校	常盤野字湯の沢45-4	83-2047	工藤 利彦	佐藤 志保子
	32	相馬小学校	黒滝字二ノ松本2-4	84-3107	工藤 直樹	桶田 義和
中 学 校	1	新和中学校	種市字小島57-2	73-2276	船水 泰秀	岩間 一人
	2	船沢中学校	富栄字浅井名1	96-2130	岩渕 智恵	相馬 秀樹
	3	東目屋中学校	桜庭字清水流63-3	86-2015	藤田 澄生	佐藤 秀仁
	4	第一中学校	和徳町363-13	32-3949	横山 晴彦	工藤 暢之
	5	第二中学校	平岡町72	32-4607	木村 憲夫	棟方 貴文
	6	第三中学校	豊原一丁目3-3	32-2361	小笠原 恭史	須郷 祐一
	7	第四中学校	樹木五丁目2-6	32-5244	石田 盛彦	奈良 篤志
	8	第五中学校	川先二丁目4-1	27-3064	鈴木 敏浩	成田 茂樹
	9	石川中学校	石川字庄司川添19-1	92-3310	千葉 暁生	前田 達哉
	10	北辰中学校	高杉字五反田191	95-2019	長尾 朗	濱谷 修
	11	裾野中学校	十面沢字湯ヶ森40	93-2219	葛原 秀人	三上 剛司
	12	南中学校	原ヶ平字山中20-13	88-1441	神田 昌彦	工藤 慎也
	13	東中学校	末広三丁目2-1	26-0575	古川 和生	佐藤 史子
	14	津軽中学校	五代字早稲田478	82-3004	葛西 孝司	外崎 法夫
	15	常盤野中学校	常盤野字湯の沢45-4	83-2047	工藤 利彦	淋代 秀樹
	16	相馬中学校	紙漉沢字山越48	84-2312	後藤 光生	三上 俊英

7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会 (令和5年度)

会 長	木村 潤一 (小沢小)		
副 会 長	工藤 茂都 (高杉小)	佐藤 信孝 (高杉小)	齋藤祐子 (北 小)
監 査 委 員	齋藤 祥子 (西小)	工藤 貴士 (千年小)	山田晴美 (松原小)
事 務 局	佐藤 貴史 (小沢小)	齊藤 裕 (小沢小)	

単位研究会	会 長	事 務 局	
国 語	福田 真実 (桔梗野)	山本 亘 (文京)	
社 会	蒔苗 隆文 (堀越)	田澤 賢治 (石川)	
算 数	工藤 茂都 (高杉)	白尾 真衣 (高杉)	
理 科	菊池 諭 (第三大成)	長尾 琢磨 (北)	
音 楽	安田 奈津子 (千年)	清野 真希子 (松原)	
造 形	皆川 智希 (東目屋)	神 隆子 (朝陽)	
体 育	對馬 匠 (石川)	齊藤 裕 (小沢)	
養 護	齋藤 祐子 (北)	外崎 真理子 (松原)	
外 国 語	今 由香理 (新和)	前田 祥貴 (船沢)	
生 活	山口 安祈子 (和徳)	木村 妙 (福村)	
家 庭	齋藤 祥子 (西)	工藤 愛 (城東)	
道 徳	鎌田 猛 (岩木)	古川 麻紀子 (城東)	
特 活	成田 王仁 (豊田)	柳谷 健太 (岩木)	古川 輝明 (松原)
視 聴 覚	工藤 直樹 (相馬)	對馬 恭一 (城西)	
学校図書館	三浦 隆史 (船沢)	佐藤 民子 (豊田)	
特別支援	土岐 賢悟 (松原)	山口 登 (裾野)	
保 健	木村 潤一 (小沢)	阿保 修平 (岩木)	

7-3. 弘前市中学校教育研究会 (令和5年度)

会 長	木村 憲夫 (第二)		
副 会 長	神田 昌彦 (南)	奈良 篤志 (第四)	福田 裕子 (第一)
監 事	葛原 秀人 (裾野)	相馬 秀樹 (船沢)	
顧 問	鈴木 一哉 (市教委)		
事 務 局	福田 裕子 (第一)		

単位研究会	部 会 長	事 務 局	
国 語	長尾 朗 (北辰)	嘉山 史幸 (第一)	
社 会	石田 盛彦 (第四)	下村 洋平 (相馬)	三上 真太郎 (南)
数 学	横山 晴彦 (第一)	齊藤 康子 (第二)	村上 芳高 (第二)
理 科	古川 和生 (東)	泉谷 早香 (第二)	本間 郁子 (第二)
英 語	千葉 暁生 (石川)	廣瀬 保仁 (第四)	伊藤 かずみ (第四)
音 楽	岩渕 智恵 (船沢)	葛西 佳子 (船沢)	飯田 倫子 (北辰)
美 術	藤田 澄生 (東目屋)	中谷 章子 (第一)	田中 直子 (石川)
保 体	葛西 孝司 (津軽)	鳴海 光司 (津軽)	山形 和真 (津軽)
養 護	阿保 佳奈子 (北辰)	阿保 佳奈子 (北辰)	田中 優雅 (裾野)
技術・家庭	大高 聡 (附属)	小林 司 (第二)	
道 徳	後藤 光生 (相馬)	駒井 陽子 (附属)	佐々木 篤史 (附属)
生徒指導	小笠原 恭史 (第三)	水島 英盛 (第三)	
特別活動	神田 昌彦 (南)	三上 真太郎 (南)	荒木田 伊佐央 (南)
視 聴 覚	葛原 秀人 (裾野)	蒔苗 康弘 (南)	高森 大樹 (裾野)
学習指導	鈴木 敏浩 (第五)	川畑 円 (相馬)	仙台 直哉 (聖愛)
特別支援	船水 泰秀 (新和)	佐藤 貴文 (東)	小林 洋実 (東)
保 健 指 導	工藤 利彦 (常盤野)	小沢 悠 (津軽)	阿保 佳奈子 (北辰)

7-4. 弘前市教育支援委員会（令和5年度）

令和5年5月8日現在

○委員（9名：2名兼専門員）

	氏名	所属・役員等
委員長	山田 司	弘前市立大成小学校長
副委員長	相馬 玲子	みどり保育園長
委員	斉藤 まなぶ	弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学科教授
	松原 徹	城東こどもクリニック院長
	葛原 秀人	弘前市立堀野中学校長
	山口 由美	青森県立弘前聾学校教員
	長内 かおる	青森県弘前児童相談所長
	増田 貴人	弘前大学教育学部学校教育講座(特別支援教育分野)教授
	三浦 睦智美	弘前大清水学園長

○専門員（27名）

	氏名	所属・役員等
知的障害 発達障害 情緒障害部	齋藤 文男	弘前愛成会病院副院長
	栗林 理人	弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学科教授
	松原 徹	城東こどもクリニック院長
	斉藤 まなぶ	弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学科教授
	坂本 由唯	弘前大学医学部附属病院神経科精神科助教
	渡邊 加世子	弘前大学教育学部附属特別支援学校教諭
	斎藤 あゆみ	青森県立弘前第一養護学校教諭
	大堀 亜希	青森県立弘前第二養護学校教諭
	鎌田 奈緒子	弘前市立城東小学校教諭
	工藤 誠	弘前市立城東小学校教諭
	工藤 宏美	弘前市立福村小学校教諭
	蒔苗 祥子	弘前市立豊田小学校教諭
	木嶋 真紀	弘前市立文京小学校教諭
	前田 涼子	弘前市立時敏小学校教諭
	前田 正子	弘前市立城西小学校教諭
	尾田 まり子	弘前市立第三大成小学校教諭
	花岡 孝将	弘前市立大成小学校教諭
	西舘 則子	弘前市立船沢中学校教諭
	長谷川 吏津子	弘前市立第三中学校教諭
言語障害 聴覚障害部	会津 美穂子	青森県立弘前聾学校教諭
	北城 孝子	弘前市立福村小学校教諭
	木村 江里子	弘前市立堀越小学校教諭
	高木 愛	弘前市立大成小学校教諭
	今井 康雄	弘前市立大成小学校教諭
	蔦川 真由子	弘前市立岩木小学校教諭
	浅田 るみ子	弘前市立岩木小学校教諭
佐藤 悟	弘前市立津軽中学校教諭	

○事務局（15名）

	氏名	所属・職名等
事務局長	成田 頼昭	教育センター所長
総務係	竹内 守康	教育センター所長補佐
	佐藤 耕人	教育センター指導主事
	古川 洋	教育センター指導主事
	山本 琢也	教育センター指導主事
	相馬 武志	教育センター指導主事
	吹田 由貴仁	教育センター指導主事
	岩澤 恵子	幼児ことばの教室指導員
	西沢 勝則	学びの協力員
教育相談係	福井 幸子	会計年度任用職員(公認心理師)
	高橋 静	会計年度任用職員(教育相談員)
	新屋 由華里	会計年度任用職員(教育相談員)
	一戸 香澄	会計年度任用職員(教育相談員)
庶務係	京野 裕子	会計年度任用職員(事務員)
	二階堂 史絵	会計年度任用職員(事務員)

【任期】令和5年5月8日～令和7年5月7日

7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

○小学校

令和5年4月1日現在

学校名	内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
自得小学校	倉田 保夫	工藤 孝志	佐藤 成彦	澁谷 哲司	齋藤 武
高杉小学校	荒井 宏治	野田 康子	佐藤 成彦	副島 邦雄	葛西 久美子
船沢小学校	柿崎 良樹	一戸 寛	北山 裕隆	市村 暢康	原田 美恵子
三省小学校	倉田 保夫	加藤 智博	佐藤 成彦	清 達児	福士 眞佐子
致遠小学校	梅村 芳文	黒坂 成希	武田 育子	佐藤 匠悟	加藤 傑
	工藤 恵美子			神 智昭	
城東小学校	福士 玄	一戸 寛	北山 裕隆	明本 康伸	相馬 渉
福村小学校	村中 秀樹	荒井 優子	佐藤 成彦	石岡 隆弘	菊池 清長
				澤田 健	
豊田小学校	松原 徹	荒井 優子	南場 淳司	澁谷 哲司	白井 健裕
				吉田 昭文	
堀越小学校	村中 秀樹	伊藤 忠	武田 育子	野村 幸司	佐々木 克典
				矢川 智之	
文京小学校	箕浦 恵	松本 光生	福島 龍之	相田 治希	磯木 富貴子
				伊澤 裕紀子	
千年小学校	秋田 直子	松本 光生	秋田 三和興	小山 方子	菊池 清二
				渡辺 健一	
大和沢小学校	小石 陽一	一戸 寛	南場 淳司	石岡 隆弘	菊池 清二
小沢小学校	八木 秀樹	田名部 甫真	秋田 三和興	秋元 啓志	横山 浩章
				工藤 友寿	
青柳小学校	秋田 直子	古川 亜美	武田 育子	佐藤 孝雄	田中 満
東目屋小学校	澤田 美彦	古川 智美	佐藤 成彦	波多野 潤一	前田 峻輔
和徳小学校	五日市 敬	吉田 恒一	武田 育子	松山 貴紀	白井 健裕
時敏小学校	柿崎 良樹	加藤 智博	福島 龍之	吉田 敏弘	前田 峻輔
				松枝 卓之	
城西小学校	工藤 恵美子	高橋 大介	秋田 二郎	笹村 秀隆	相馬 浩美
第三大成小学校	八木 秀樹	加藤 智博	阿部 尚央	稲見 健一郎	高阪 昌子
朝陽小学校	佐藤 博彦	成田 清美	武田 育子	工藤 友寿	田中 満
桔梗野小学校	八木 秀樹	野田 康子	秋田 三和興	柴田 知佳	磯木 雄之輔
石川小学校	工藤 幸志	田名部 甫真	阿部 尚央	澤田 祐也	高木 弘子
西小学校	塩谷 睦子	成田 清美	秋田 二郎	関 昌子	花田 志織
松原小学校	河内 暁一	一戸 敏	秋田 三和興	佐藤 順規	佐々木 克典
東小学校	荒井 宏治	荒井 優子	佐藤 成彦	田中 尊仁	相馬 渉
				石川 寛夫	
北小学校	柿崎 良樹	目時 友美	福島 龍之	梅村 英之	前田 峻輔
大成小学校	柿崎 良樹	一戸 敏	佐藤 成彦	関 豊	佐々木 克典
裾野小学校	塩谷 睦子	原 将馬	武田 育子	松野 栄史	山本 壮彦
新和小学校	八木 秀樹	山邊 佑樹	阿部 尚央	天内 孝昌	原田 美恵子
岩木小学校	長谷川 武久	岩船 裕一	秋田 二郎	大塚 知子	横山 浩章
	箕浦 恵			依光 高志	
常盤野小学校	坂本 祥一	岩船 裕一	秋田 二郎	工藤 淳治	坂本 純一
相馬小学校	中村 恵彦	一戸 敏	福島 龍之	梅原 一浩	中川 潤一

○中学校

令和5年4月1日現在

学校名	内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
新和中学校	場崎 潔	山邊 佑樹	阿部 尚央	市村 誠子	原田 美恵子
船沢中学校	石澤 誠	一戸 寛	北山 裕隆	渡辺 康一	原田 美恵子
東目屋中学校	澤田 美彦	古川 智美	佐藤 成彦	三尾 和久	澄川 栄子
第一中学校	大津 幸世	吉田 恒一	北山 裕隆	波多野 祐一	八木橋 雄一
	三国谷 淳			杉山 知樹	
第二中学校	鳴海 康方	高橋 大介	秋田 二郎	横山 聡	坂本 純一
	倉田 保夫			相田 恵子	
第三中学校	高橋 修一	一戸 敏	秋田 三和興	相田 治一	加藤 好美
	石岡 昭			毛内 詳雄	
第四中学校	伊東 重豪	原 将馬	阿部 尚央	角倉 紳	磯木 雄之輔
	坂本 祥一			毛内 裕文	
第五中学校	青山 仁志	太田 卓也	福島 龍之	八木橋 靖子	高阪 昌子
	伊藤 透			山崎 尚之	
石川中学校	畑山 亨	田名部 甫真	阿部 尚央	清藤 浩之	高木 弘子
北辰中学校	八木 温子	高橋 大介	北山 裕隆	藤田 亮	齋藤 武
裾野中学校	岩根 覚	原 将馬	武田 育子	高地 義孝	山本 壮彦
南中学校	成田 英俊	松本 光生	佐藤 成彦	阿蘇 龍治	工藤 真
				佐藤 雄大	
東中学校	佐藤 博彦	古川 亜美	北山 裕隆	遠藤 寛	上田 寿夫
	淀野 啓			田口 大	
津軽中学校	須藤 武行	岩船 裕一	秋田 二郎	佐藤 正治	葛西 久美子
常盤野中学校	坂本 祥一	岩船 裕一	秋田 二郎	工藤 淳治	坂本 純一
相馬中学校	中村 恵彦	一戸 敏	福島 龍之	広瀬 寿秀	花田 志織

7-6. 弘前市社会教育委員

令和5年5月22日現在

氏名	所属・役職等
三上 文章	弘前市立致遠小学校校長
古川 和生	弘前市立東中学校校長
成田 むつ子	元県職員（保健師）
鈴木 純子	読み聞かせボランティアグループ「テラーズ」代表
佐藤 義光	元青森県立弘前実業高等学校校長
川越 俊昭	弘前市町会連合会青少年育成委員会委員長
生島 美和	帝京大学教育学部准教授
越村 康英	弘前大学教育学部准教授
白藤 隆士	公募
中田 早樹子	公募

7-7. ひろさき教育創生市民会議委員

令和5年9月3日現在

氏名	所属・役職等
福島 裕敏	弘前大学教育学部学部長
萩臺 美紀	柴田学園大学助教
奥野 武志	弘前学院大学文学部教授
木村 文宣	弘前地区小学校長会会長
木村 憲夫	弘前市中学校長会会長
古川 浩樹	青森県高等学校長協会中南地区会長
福島 龍之	弘前市学校保健会会長
鈴木 勝久	弘前市連合父母と教師の会事務局長
長内 かおる	中南地域県民局地域健康福祉部こども相談総室総室長
佐藤 忠全	青森県立弘前第一養護学校校長
成田 祐介	弘前警察署生活安全課課長
浅原 奈苗	青森県公認心理師・臨床心理士協会副会長
相馬 隆子	弘前人権擁護委員協議会人権擁護委員
矢田 公夫	弘前地区少年警察ボランティア連絡会会長
佐藤 信隆	弘前市町会連合会副会長
福井 深雪	弘前市民生委員児童委員協議会児童福祉部会長
椛澤 睦子	弘前商工会議所女性会会長
高野 光	一般社団法人弘前青年会議所副理事長
佐藤 義光	弘前市社会教育委員副委員長
黒木 和実	弘前市少年教育指導員
山本 勝規	弘前市スポーツ少年団副本部長
佐藤 滋子	弘前私立幼稚園連合会理事
藤田 俊彦	弘前市保育研究会会長
佐藤 優輝	社会福祉法人愛成会児童養護施設弘前愛成園園長
猪股 豊	公益財団法人弘前市スポーツ協会専務理事
花田 流久	大学コンソーシアム学都ひろさき
佐藤 智絵	公募
清宮 絵里子	公募

【任期】令和5年9月3日～令和7年9月2日

7-8. 弘前市立図書館協議会委員

令和5年9月4日現在

氏名	所属・役職等
郡 千寿子	委員長／弘前大学理事（教育担当）・副学長
高嶋 敬子	副委員長／JPIC読書アドバイザー・子育て教室指導員
鎌田 猛	弘前市立岩木小学校長
鈴木 敏浩	弘前市立第五中学校長
境 江利子	地域キャリア教育プロデューサー
奈良岡 裕子	青森県立図書館総括主幹
田澤 京子	読み聞かせボランティアグループ「テラーズ」会員
相馬 玲子	みどり保育園地域子育て支援センター長
田沢 一之	公募委員
関 光博	公募委員

【任期】令和4年9月1日～令和6年8月31日

7-9. 弘前市立博物館協議会委員

令和5年4月1日現在

氏名	所属・役職等
瀧本 壽史	委員長／弘前大学教育推進機構キャリアセンター特任教授
蝦名 敦子	副委員長／柴田学園大学短期大学部特任教授
山本 正弘	弘前市立朝陽小学校校長
櫻庭 全一	弘前観光ボランティアガイドの会会長
北原 かな子	青森中央学院大学教授
出 佳奈子	弘前大学准教授
三上 隆博	弘前文化財保存技術協会副理事長
大川 誠	弘前観光コンベンション協会副会長
三上 雪路	公募委員

【任期】令和4年11月1日～令和6年10月31日

7-10. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員

令和5年4月1日現在

氏名	所属・役職等
瀧本 壽史	委員長／弘前大学教育推進機構キャリアセンター特任教授
島内 智秋	副委員長／柴田学園大学短期大学部学長
工藤 利彦	弘前市立常盤野小・中学校校長
小山 伸吉	岩木山観光協会事務局長
葛西 修造	高岡町会町会長
神 怜奈	刀剣正宗撫子の会
席 子昕	学生

【任期】令和4年12月10日～令和6年12月9日

7-11. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員

令和5年8月21日現在

氏名	所属・役職等
建島 哲	埼玉県立近代美術館館長
塩田 純一	多摩美術大学客員教授
蔵屋 美香	横浜美術館館長
高橋 しげみ	青森県立美術館学芸主幹
中田 耕市	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館副館長兼学芸課長

【任期】令和5年8月21日～令和8年8月20日

7-12. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員

令和5年8月20日現在

氏名	所属・役職等
須藤 弘敏	弘前大学名誉教授
郡 千寿子	弘前大学理事（教育担当）・副学長
服部 浩之	東京芸術大学大学院准教授
吉岡 利忠	弘前学院大学元学長
岡井 眞	有限会社岡井経営研究所所長
佐々木 薫子	株式会社青森銀行営業推進部地域振興室上席業務役
菊谷 哲	公募

【任期】令和5年8月20日～令和8年8月19日

7-13. 弘前市文化芸術推進審議会委員

令和5年4月1日現在

氏名	所属・役職等
小川 幸裕	弘前学院大学 社会福祉学部 教授
杉山 祐子	弘前大学 人文社会科学部 教授
岩淵 智恵	弘前市中学校長会 船沢中学校長
古川 浩樹	青森県高等学校長協会 副会長 中南地区校長会 会長 弘前高等学校長
鴻野 孝典	弘前市民文化祭実行委員会 会長
佐藤 寿子	弘前市文化団体協議会
大川 誠	弘前観光コンベンション協会 副会長
武田 孝三	弘前工芸協会 理事長
加藤 久子	公募

【任期】令和4年12月23日～令和6年12月22日まで

7-14. 弘前市文化財審議委員

令和5年4月1日現在

氏名	専門分野	所属・役職等
岩瀬 直樹	植物	一般財団法人弘前市みどりの協会事業課主幹
内山 淳一	絵画	宮城学院女子大学学芸学部特任教授
岡田 俊治	建築	青森県立弘前工業高等学校教諭
小松 勇	工芸	地方独立行政法人青森県産業技術センター 弘前工業研究所 生活デザイン室地域工業担当総括研究管理員
関根 達人	考古	弘前大学人文社会科学部教授
瀧本 壽史	歴史（近世）	弘前大学教育推進機構キャリアセンター特任教授
中村 琢巳	建築	東北工業大学建築学部建築学科准教授
古川 祐貴	歴史（近世）	弘前大学人文社会科学部助教
山田 巖子	民俗	弘前大学人文社会科学部教授

【任期】令和4年10月1日～令和6年9月30日

7-15. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員

令和5年4月20日現在

氏名	所属・役職等
今井 二三夫	弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会会長
黒瀧 儀之	中部仲町町会長
北島 昌夫	西部仲町町会長
工藤 綾子	時敏地区子育て支援員
小林 敬子	弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会評議員
関根 達人	弘前大学人文社会科学部教授
岡田 俊治	青森県立弘前工業高等学校教諭
中村 琢巳	東北工業大学建築学部建築学科准教授
後藤 治	工学院大学理事長
中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院特別研究教員
成田 利章	弘前市消防団第一方面団北地区団第一分団分団長
神 雅昭	弘前市観光部長
木村 和彦	弘前市建設部長
小山内 孝紀	弘前市都市整備部長

【任期】令和4年11月1日～令和6年10月31日

7-16. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員

令和5年4月1日現在

氏名	所属・役職等	委嘱の日
工藤 竹久	元八戸市博物館長	令和4年3月22日
岡田 康博	三内丸山遺跡センター所長	令和4年3月22日
関根 達人	弘前大学人文社会科学部教授	令和4年3月22日
岩瀬 直樹	一般社団法人弘前市みどりの協会事業課主幹	令和4年3月22日
須藤 秀人	大貝町会長	令和4年3月22日

【任期】令和4年3月22日～令和6年3月21日

7-17. 大石武学流庭園群保存活用計画策定委員

令和5年4月1日現在

氏名	所属・役職等
仲 隆裕	京都芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター所長
中村 琢巳	東北工業大学建築学部建築学科准教授
今井 二三夫	弘前文化財保存技術協会理事長
小林 勝	青森県樹木医会副理事長
成田 新一郎	成田氏庭園所有者
對馬 航也	對馬氏庭園所有者
須藤 建	須藤氏庭園（青松園）所有者

【任期】令和3年9月24日～審議等の終了まで

7-18. 弘前市スポーツ推進審議会委員

令和5年9月27日現在

氏名	所属・役職等
田澤 昭次郎	公益財団法人弘前市スポーツ協会 副会長
福田 由理子	弘前市スポーツ推進委員
小山内 修	弘前市スポーツ少年団 本部長
木村 宏	株式会社東奥日報社 弘前支社長
渡邊 智	株式会社陸奥新報社 取締役
鹿内 葵	青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
中嶋 実樹	青森県障害者スポーツ協会 理事
對馬 大成	弘前大学教育学部附属特別支援学校 教諭
小笠原 恭史	弘前市立第三中学校 校長
對馬 匠	弘前市立石川小学校 校長
上田 優人	一般公募
西澤 雄貴	一般公募

【任期】令和4年11月1日～令和6年10月31日

7-19. 弘前市スポーツ指導員

令和5年4月1日現在

氏名	所属先（電話番号）	指導スポーツ種目
澤田 歩惟	弘前B & G海洋センター（33-4545）	バレーボール・軽スポーツ
新谷 千比呂	克雪トレーニングセンター（27-3274）	テニス・軽スポーツ
伊藤 恵子	金属町体育センター（87-2482）	ソフトバレーボール・軽スポーツ
森下 良子	河西体育センター（38-3200）	バウンドテニス・アクアビクス・軽スポーツ
齊藤 香理	市民体育館（36-2515）	テニス・軽スポーツ
石山 佳菜	温水プール石川（49-7081）	水泳・軽スポーツ

7-20. 弘前市スポーツ推進委員

令和5年4月1日現在

No.	氏名	得意スポーツ	No.	氏名	得意スポーツ
1	山内 明美	バレーボール、ボーリング	20	戸沼 宏美	野球、スキー
2	三浦 信行	陸上	21	井澤 隆昭	ニュースポーツ
3	道川 隆	野球、スキー、バレーボール	22	山田 昭夫	スキー
4	福澤 芳輝	スキー、バスケットボール	23	葛西 義博	バドミントン
5	三上 信博	野球、バスケットボール	24	佐藤 秋子	ソフトバレーボール
6	高谷 治	野球	25	山形 英雄	ウォーキング、歩くスキー
7	福田 由理子	バドミントン	26	米沢 忠良	陸上、スキー、ソフトバレーボール
8	成田 和香子	バドミントン	27	山形 誠	野球、スキー
9	馬場 秀明	卓球	28	岩渕 信一	野球
10	高松 明子	バレーボール	29	對馬 学	サッカー、インディアカ
11	山内 実	マラソン、野球	30	柏田 顕	スキー
12	小笠原 康雄	野球	31	工藤 博幸	野球
13	田澤 昭次郎	バスケットボール、ニュースポーツ	32	對馬 寿三	野球、ボーリング
14	三上 洋子	ソフトバレーボール	33	棟方 忠博	マラソン、ソフトバレー
15	佐藤 裕子	水泳、レクダンス	34	細川 正博	卓球
16	成田 恵子	水泳	35	木村 純一	野球
17	佐々木 正和	卓球	36	川村 武寛	サッカー
18	工藤 悦子	ソフトボール	37	前田 正寿	剣道
19	佐藤 治正	柔道	38	葛西 三由紀	卓球

【任期】令和4年4月1日～令和6年3月31日

8. 弘前市教育年表

弘前市教育年表

年度	事 項
平成 17 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村合併（旧弘前市・旧岩木町・旧相馬村）により新弘前市の誕生（2月27日） ○ 教育委員会事務局岩木庁舎に移転、業務開始 ○ 市町村合併による暫定の教育委員に佐藤眞氏、加川勝氏、木村公則氏、今井高志氏、佐藤信隆氏を選任（2月27日） ○ 教育委員長に教育委員佐藤眞氏を選任（2月27日） ○ 教育長に教育委員佐藤信隆氏が就任（2月27日）
平成 18 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市長に相馬鋳一氏が就任（4月16日） ○ 太宰治まなびの家（旧藤田家住宅）開館（4月18日） ○ 教育委員に柴田友子氏、今井高志氏、小嶋義憲氏、石澤誠氏、石岡徹氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を選任（5月20日） ○ 教育長に教育委員石岡徹氏が就任（5月20日） ○ 高照神社（本殿・中門等8棟2基）国重要文化財に指定される。（7月5日） ○ ボランティア支援センター相談窓口が弘前文化センターへ移転（8月2日） ○ 太田市・弘前市親善交流演奏会の開催（8月20日） ○ 市町村合併新市誕生記念「第37回日展弘前展」の開催（9月16日～10月9日） ○ 弘前市立図書館創立100周年記念講演会の開催（11月3日） 演題「江戸時代の白山山地」 講師：長谷川成一氏（弘前大学教授） ○ 新市域における情報格差解消を目的とした、小中学校・地域インターネット整備事業の実施・完了（1月19日）
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に今井高志氏が再任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 新弘前市誕生1周年記念 弘前音楽祭（2月8日～2月10日） ○ 青森県中弘南黒地方視聴覚教育協議会が廃止（3月31日） ○ 揚亀園・旧菊池氏庭園（弘前明の星幼稚園庭園）が国の登録記念物（名勝地）に登録される。（7月26日）
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に斎藤明子氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 弘前図書館及び岩木図書館のコンピュータシステム統合によるサービス開始（8月1日） ○ 第1回弘前スポレク祭の開催（10月12日、13日） ○ 市町村合併後初の『弘前の文化財』を刊行（3月23日）
平成 21 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に柴田友子氏が再任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 文化に関する事務（文化財の保護に関するものを除く。）を市長部局に移管（4月1日） これにより、弘前文化会館、弘前市民会館、弘前駅前市民ホール、弘前市立百石町展示館及び岩木文化センターも市長部局に移管となる。 ○ 学習情報館が生涯学習課内の施設となる。（4月1日） ○ 児童劇観劇教室事業の主管課が弘前市民会館から生涯学習課となる。（4月1日） ○ ト傳流剣術（古武道）を市指定無形文化財に指定（4月15日）
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 和徳小学校屋内運動場を増改築（3月22日）[面積1,189㎡] ○ 市長に葛西憲之氏が就任（4月16日） ○ 教育委員に山科實氏、佐藤紘昭氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 教育長に教育委員佐藤紘昭氏が就任（5月20日） ○ 津軽氏城跡（種里城跡・堀越城跡・弘前城跡）の指定面積の追加（8月5日） [追加指定面積 3,992.43㎡、全体指定面積 1,058,143.07㎡] ○ 体育施設の指定管理の実施 ○ 夢実現弘前教育プラン「弘前市教育振興基本計画」策定（12月）
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に前田幸子氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 猪形土製品（青森県十腰内2遺跡出土）が国指定重要文化財（考古資料）に指定される。（6月27日） ○ 第四中学校校舎を改築 [面積7,100㎡]（8月11日） ○ 岩木山神社社務所が県重宝（建造物）に指定される。（8月19日） ○ 太田市・弘前市友好都市親善交流演奏会の開催（8月21日） ○ 弘前城築城400年祭の実施（1月～12月） ○ 石場旅館・翠明荘が国登録有形文化財（建造物）に登録される。（2月23日）

年度	事 項
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 石川小学校屋内運動場を増改築〔面積907㎡〕（3月15日） ○ 福村小学校校舎を増築〔面積441㎡〕（3月25日） ○ 木造笠原八郎兵衛坐像を市指定有形文化財に指定（4月13日） ○ 教育委員に今由香氏、土居真理氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員山科實氏を選任（5月20日） ○ 大森勝山遺跡が国指定史跡に指定される。（9月19日） ○ 弘前市民会館大規模改修事業（建築躯体更生等工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台照明設備工事、舞台音響設備等工事、太陽光発電システム設置工事、コージェネシステム設置工事、段差解消機設置工事、緞帳復元新調業務委託） 工事期間：平成24年12月～平成25年12月 ○ 弘前市立博物館改修事業（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、太陽光発電システム設置工事） 工事期間：平成24年12月～平成25年12月 空調調整期間：平成26年1月～3月 ○ 旧笹森家住宅が開館（2月8日） 同住宅を市指定有形文化財に指定（2月20日） ○ 平成25年第1回定例会において、子どものいじめや虐待を根絶し、子どもの笑顔を守り、広げるための基本的な理念を定めた「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して」案を可決（3月21日） ○ 中央公民館相馬館が、新相馬庁舎（愛称「相馬やすらぎ館」）へ移転（3月25日）
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツに関する事務（学校における体育に関するものを除く。）を市長部局に移管（4月1日） これにより、体育施設も市長部局に移管となる。 ○ 教育総務課を教育政策課に改称し、政策調整担当を配置（4月1日） ○ 学校教育行政所管課を学校教育改革室、学校企画課、学務健康課、学校指導課の学校教育4課体制に再編し、総合調整を担う学校教育推進監を新設（4月1日） ○ 文化財保護課を文化財課に改称（4月1日） ○ 弘前市立図書館の3館体制を、弘前図書館を中央館、岩木図書館を分館、相馬図書館を配本所（相馬ライブラリー）とする。（4月1日） ○ 弘前市教育研究所を弘前市教育センターに、弘前市就学指導委員会を弘前市教育支援委員会に、学校適応指導教室を弘前市フレンドシップルームに改称（4月1日） ○ 教育委員に一戸由佳氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員山科實氏を再選（5月20日） ○ 弘前市民文化交流館開館（7月27日）（ヒロロスクエア3・4階） ○ 弘前図書館駅前分室「こども絵本の森」が開館（7月27日）（ヒロロスクエア3階子育てエリア内） ○ 弘前市教育振興基本計画一部改訂（8月） ○ 中央公民館相馬館長慶閣改修事業（建築工事、電気設備工事、機械設備工事） 工事期間：平成25年10月～平成26年3月 ○ 高杉小学校校舎を増改築〔面積3,412㎡〕（12月10日） ○ 高杉小学校屋内運動場を増改築〔915㎡〕（3月14日） ○ 文京小学校校舎を増改築〔面積5,138㎡〕（12月11日） ○ 文京小学校屋内運動場を増改築〔1,184㎡〕（3月10日） ○ 弥生小学校閉校（3月31日） ○ 東日屋スキー場の廃止（3月31日）
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ そうまロマントピア天文台 観光政策課へ所管替え ○ 弘前市運動公園リニューアル事業 期間：平成26年4月～平成27年5月 ○ 教育委員に九戸眞樹氏、佐々木健氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を選任（5月20日） ○ 教育長に教育委員佐々木健氏が就任（5月20日） ○ 弘前市教育振興基本計画策定（6月） ○ 相馬ふれあい館整備事業（講堂・プール・屋外トイレ等解体工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、駐車場・広場排水整備工事、非常放送設備設置工事） 工事期間：平成26年7月～平成27年3月 ○ 「絹本著色阿弥陀如来像」及び「紙本著色元三大師縁起絵巻・慈眼大師縁起絵巻附箱」が市指定有形文化財（絵画）に指定される。（7月4日） ○ ブックスタート事業を各市立図書館で開始（8月20日から配布。平成26年4月1日以降生まれ対象。） ○ 西目屋村と弘前市との間の中学校教育事務委託に関する協定書調印式（10月3日） ○ すべての小中学校に防犯カメラを設置 ○ 岩木川市民ゴルフ場管理棟等不動産取得（2月13日） ○ 和徳幼稚園閉園（3月31日）

年度	事 項
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 和徳幼稚園ことばの教室が弘前市教育センターの所管となり、弘前市幼児ことばの教室として開館（4月1日） ○ 西目屋村の中学生を教育事務委託により東目屋中学校で受入れ開始（4月1日） ○ 教育委員に前田幸子氏が再任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日） ○ 弘前運動公園野球場改築事業 工事期間：平成27年6月～平成29年6月 ○ 弘前市庁舎本館が国登録有形文化財に登録される（8月4日） ○ 津軽塗を市指定無形文化財（工芸技術）に指定（12月24日） ○ 紙漉沢獅子舞を市指定無形民俗文化財に指定（12月24日） ○ 三和小学校校舎を一部改築〔面積228㎡〕（1月21日） ○ 旧弘前藩諸士住宅（旧笹森家住宅）が国の重要文化財に指定される（2月9日） ○ 裾野小学校校舎を新築〔面積2,891㎡〕（2月25日） ○ 自得小学校屋内運動場を増改築〔面積562㎡〕（3月7日） ○ 裾野小学校屋内運動場を新築〔面積911㎡〕（3月28日） ○ 修斉小学校、草薙小学校閉校（3月31日）
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育改革室、学校企画課を再編し、学校づくり推進課に統合（4月1日） ○ 文化財課に津軽歴史文化資料館整備担当を設置（4月1日） ○ 修斉小学校、草薙小学校を統合し、裾野小学校開校（4月1日） ○ 革秀寺のサルスベリ、弘前公園のネズコ、弘前公園のアイグロマツ、弘前公園最長寿のソメイヨシノが県天然記念物に指定される（4月18日） ○ 教育委員に澤田美彦氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日） ○ 津軽塗が県技芸（工芸技術）に指定される（8月15日） ○ 珠洲焼経容器及び蓋石を市指定有形文化財（考古資料）に指定（11月4日） ○ 堂ヶ平経塚を市指定史跡に指定（11月4日） ○ 大成小学校にエレベータを設置（3月24日） ○ 第三中学校にエレベータを設置（3月25日）
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 弘前図書館、岩木図書館、郷土文学館、こども絵本の森が指定管理による運営を開始（4月1日） 指定管理者：TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体 ○ 平川家住宅（建造物）を市指定有形文化財（建造物）に指定（4月14日） ○ 教育委員に高木恵美子氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日） ○ 津軽塗が国の重要無形文化財（工芸技術／漆芸）に指定されるとともに、津軽塗技術保存会が保持団体に認定される（10月2日） ○ 弘前市有漆林が文化庁の「ふるさと文化財の森」に設定（3月5日） ○ 百沢小学校閉校（3月31日）
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「高岡の森弘前藩歴史館」開館（4月1日） ○ 市立小・中学校全校で小中一貫教育がスタート（4月1日） ○ 市立小・中学校28校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） コミュニティ・スクール導入校：自得小学校、高杉小学校、城東小学校、文京小学校、千年小学校、大和沢小学校、東目屋小学校、和徳小学校、時敏小学校、第三大成小学校、石川小学校、松原小学校、北小学校、大成小学校、裾野小学校、岩木小学校、常盤野小学校、相馬小学校、東目屋中学校、第一中学校、第三中学校、石川中学校、北辰中学校、裾野中学校、南中学校、津軽中学校、常盤野中学校、相馬中学校 ○ 常盤野小・中学校へ小規模特認校制度を導入（4月1日） ○ 株式会社青森銀行が重要文化財旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）を寄贈（4月2日） ○ 市長に櫻田宏氏が就任（4月16日） ○ 教育長に吉田健氏が就任（5月20日） ○ 教育委員に村谷要氏が就任（5月20日） ○ 丹藤氏庭園（旧三上氏庭園）が国の登録記念物（名勝地）に登録される（2月26日）

年度	事 項
平成31／令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育政策課を教育総務課、学校づくり推進課を学校整備課に改称（4月1日） ○ 市立小・中学校16校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） コミュニティ・スクール導入校：船沢小学校、福村小学校、豊田小学校、堀越小学校、小沢小学校、青柳小学校、城西小学校、朝陽小学校、桔梗野小学校、西小学校、東小学校、船沢中学校、第二中学校、第四中学校、第五中学校、東中学校 ○ 教育委員に日景弥生氏が就任（5月20日） ○ 當田流剣術（古武道）を市指定無形文化財に指定（11月1日） ○ 成田氏庭園・對馬氏庭園・須藤氏庭園（青松園）が国の名勝に指定される（3月10日） ○ 市立小・中学校全校のすべての普通教室及び音楽室に冷房設備を整備（3月30日）
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三省小学校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） ○ 教育委員に柿崎良樹氏が就任（5月20日） ○ 弘前れんが倉庫美術館がグランドオープン（7月11日） ○ 紙本着色弘前八幡宮祭礼図巻が県重宝（絵画）に指定される（9月4日） ○ 小友小学校、三和小学校、新和小学校閉校（3月31日）
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小友小学校、三和小学校、新和小学校を統合し、新和小学校開校（4月1日） ○ 致遠小学校、新和小学校、新和中学校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） 市立小・中学校すべてにコミュニティ・スクールが導入される ○ 中央公民館を課相当の組織へ改正（4月1日） ○ 弘前文化センター長寿命化改修工事のため施設を一時休館（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台照明設備工事、舞台音響設備工事） 休館期間：令和3年4月～令和5年3月 工事期間：令和3年6月30日～令和4年12月28日 ○ 弘前文化センター長寿命化改修工事に伴い中央公民館事務室を中央公民館岩木館へ移転（令和3年4月～令和5年3月） ○ 教育長に吉田健氏が再任、教育委員に齋藤由紀子氏が就任（5月20日） ○ 普門院本堂、絹本墨画淡彩返魂香之図 附箱・遊魂図説を市指定有形文化財に指定（5月25日） ○ 史跡大森勝山遺跡を構成資産のひとつとする「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録（7月25日）
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳井神社五輪塔が県重宝（建築物）、津軽の七日堂祭が県無形民俗文化財に指定される（4月13日） ○ 教育委員に村谷要氏が再任（5月20日） ○ 土偶（砂沢遺跡出土）、ヒスイ大珠（湯口長根遺跡出土）を市指定有形文化財に指定（10月13日）

令和5年10月 発行

編集・発行 弘前市大字賀田一丁目1番地1
弘前市教育委員会

電 話 0172-82-1639

